高校アーチェリー会報

第22号



(財)全国高体連アーチェリー専門部

2008年4月

NEW RBT-1000

2008年4月新発売！



発売以来、国内だけでなく世界中のアーチャーに支持されているRBT - 1000が、バージョンアップして登場！
RBT - 1000は単に弓具を収納するケースという概念を超え、アーチャーが試合により良いコンディションで臨めるよう弓具を安全に保護し、快適に持ち運ぶためのトランスポーターとしてデザインされています。

NEW RBT-1000
■サイズ：835×325×195
■カラー：ブラック、シルバー、ブルー、レッド、ピンク、オレンジ、アクアマリン
■アウターシェル：耐衝撃性に優れたABS樹脂
■新型キャスター付
■フラットロック、ダイヤルロック付

Universal Design：
初心者からトップアーチャーまで使いやすいデザイン。
普段の練習から遠征まで対応したゆとりのサイズと収納力。

Superior Protection：大切な弓具を守るための工夫
耐衝撃性に優れたABS樹脂製アウターシェルと軽くて丈夫なアルミニウムフレーム。飛行機で移動の際にも安心のフラットタイプのロッキングシステム。

Easy Carry：
練習・試合に良いコンディションで臨むための工夫。
人間工学に基づいてデザインされたキャリングハンドルと走行性に優れたハードラバーキャスターが標準装備なので快適に持ち運べます。



航空機での移動時にも安心なフラットロック。



持ちやすさを追求したオートハンドル。ダイヤルロック付き。

NEW



新型キャスター：走行性・耐久性がアップしたハードラバーホイール採用。

RBT-800も好評販売中！

新色アクアマリン登場！





RBT-800
■サイズ：820×280×180
■カラー：ブラック、シルバー、アクアマリン
■アウターシェル：耐衝撃性に優れたABS樹脂
■新型キャスター付
■フラットロック、ダイヤルロック付

SHIBUYA
渋谷アーチェリー　〒151 - 0053 渋谷区代々木2 - 10 - 4 第2TRビル2F
TEL. 03-5351-0888 FAX. 03-3372-2378　www.shibuya-archery.com　E-mail : archer@shibuya-archery.com

目　　次

1　巻頭言　　全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部　部　長　　下屋　浩実 …… 1
2　委員長挨拶　全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部　委員長　　住友　和雄 …… 2
3　沿　　革 …… 3
4　全国高体連アーチェリー専門部　役員名簿 …… 5
5　全国高体連アーチェリー専門部　ブロック役員名簿 …… 6
6　全国高体連アーチェリー専門部　部長名簿 …… 7
7　全国高体連アーチェリー専門部　委員名簿 …… 8
8　学校登録一覧 …… 9
9　全国高体連アーチェリー専門部登録状況一覧 …… 19
10　アジアグランプリ2007・台北大会報告 …… 20
11　インターハイ優勝校紹介
　　大分県　大分東明高等学校　創部20周年に寄せて …… 24
12　学校紹介　大阪府立山本高等学校（大阪府）…… 27
13　　奈良学園高等学校（奈良県）…… 29
14　　周防大島高等学校（山口県）…… 32
15　　華陵高等学校（山口県）…… 34
16　全国指導者研修会報告
　　・「勝つための射型と筋肉」　今岡整骨院　今岡紳一郎 …… 36
　　・佐賀県から世界へ　佐賀高体連アーチェリー専門部　委員長　田中伸周 …… 41
17　登録用紙について …… 50
18　登録費送金方法 …… 51
19　全国高体連アーチェリー専門部・全日本アーチェリー連盟登録届けの流れについて …… 52
20　登録用紙の記入方法 …… 53
21　指定都道府県番号表 …… 54
22　全国高体連アーチェリー専門部・全日本アーチェリー連盟登録届用紙 …… 55
23　指導者登録用紙 …… 56
24　審判半袖シャツ・帽子・スラックスの斡旋について …… 57
25　インターハイ・全国選手権大会のあゆみ …… 61
26　全国選抜大会栄光のあゆみ　同大会記録 …… 63
27　日本高校記録 …… 65
28　FITA世界記録・日本記録 …… 67
29　記録収集について …… 70
30　強化指定選手　推薦の留意事項 …… 72
31　高校公認記録規程 …… 75
32　記録承認申請書様式 …… 77
33　専門部競技会計画・開会開催地 …… 79
34　平成20年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技大会 …… 80
35　全国高体連アーチェリー専門部部活動要綱（安全対策）…… 82
36　服装規定 …… 84
37　全国高体連アーチェリー専門部規約 …… 85
38　総務委員会規程 …… 88
39　競技委員会規程 …… 89
40　審判委員会規程 …… 90
41　強化委員会規程 …… 91
42　事務局規程 …… 92
43　アーチェリー専門部表彰規程 …… 93
44　アーチェリー専門部慶弔規程 …… 94
45　連絡先および口座番号 …… 95
46　高体連主催競技会の公認について …… 96
47　申請・報告用紙 …… 100

あ い さ つ

(財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部

部長　下屋浩実



全国の各都道府県アーチェリー専門部各位の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

お蔭様で、平成19年度に予定されておりましたアーチェリー専門部の諸行事も、当初の計画通り優秀な成果を収めて無事に終了することができました。これもひとえに全国各専門部のご協力の賜物であると、深く感謝いたしますとともにお礼申し上げます。

平成元年より、アーチェリー専門部の部長として我々をご指導いただき、今日の組織発展の礎を築かれ、世界に通用する高校生アーチャーの養成という輝かしい成果を挙げられた埼玉県の松崎洋右先生のご退任に伴い、図らずも専門部長をお引き受けしました。浅学非才の身でありますので、無事に務められるのか心配いたしましたが、住友和雄専門委員長を始めとする先生方のご支援により、大過なく初年度を終えることができました。あらためまして、お礼申し上げます。

プロとアマの境目の不明瞭化や勝利至上主義の蔓延が見られる社会状勢ですが、高校生スポーツは教育の一貫であるとの原点を忘れずに、本専門部の運営を行っていきたいと考えます。今後も、アーチェリー競技の裾野を広げ、日本を代表する国民的競技となるように、更なる組織・大会運営の改革、選手強化を行いますので、日々、ご指導に当たられる各校顧問の先生方のご協力を重ねてお願いする次第であります。

委員長あいさつ

全国高等学校体育連盟
アーチェリー専門部
委員長　住友和雄



今年は中国の北京でオリンピックが開催され、日本からは、男子２名と女子３名が出場することになっています。アテネオリンピックの山本博選手が銀メダルを獲得した時のような活躍を期待したいと思います。

又、長年にわたって委員長としてご尽力された雨宮委員長と宮崎事務局長が専門部役員から退くことになりました。長年の功績を讃えたいと思います。その後を引き継ぎまして、佐賀インターハイを無事に終了することが出来ました。これは一重に各都道府県の先生方のお力添えによるものと感謝しております。あと１年間ではありますが、皆様方のお力をお借りして頑張ってまいりたいと思いますので、今後ともご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

さて、今年のインターハイは九州の佐賀県多久市の陸上競技場で開催されました。台風の影響でテントが飛ばされる競技種目もありましたが、アーチェリー競技は天候にも恵まれ高校新記録・大会新記録が多く出たことと、地元のチームが決勝進出したことで大変盛り上がった大会になりました。

高円宮妃さまにおかれましては、昨年度のインターハイもご多忙のところ団体決勝ラウンド及び閉会式にご臨席を賜り、お言葉のみならず賜杯を直接手渡して頂き、選手達は感激したことと思います。

今年からPDAファインシステム（コンピュータによる得点集計）を使用することにより試合展開がスムーズに出来たことと、実行委員会・審判員・補助員の生徒達の機敏な行動により、無事に終了出来ましたことに対しまして心よりお礼を申し上げます。

本年度インターハイは埼玉県宮代町運動公園（はらっパーク宮代）で開催されます。国の内外を問わず、選手がドーピングの知識を持たずに競技生活を続けてゆくことは不可能な時代になりました。H15年度から国体でもドーピングが導入されるようになり、今後は国内外を問わず幅広くドーピング検査が行われるようになると思われます。高校インターハイも例外ではなく、これから世界に出ようとするならば、選手もコーチ（監督）もしっかりとしたドーピングの知識を身につけることが必要になります。

沿　　革

昭和13年	・アメリカから帰国した、菅　重義氏により日本にアーチェリーが紹介される。
昭和22年	・日本洋弓会が設立される。（愛好者が増加傾向）
昭和34年	・日本アーチェリー協会設立 （学校への活動用具貸与による援助始まる）
昭和37年	・高校生を対象とした近畿総合体育大会が、全国で初めて開催される。
昭和43年	・第１回全国高校アーチェリー競技会開催（東大阪市・旧布施市）
昭和44年	・第２回全国高校アーチェリー競技会開催（静岡県）
昭和45年	・競技会の名称変更「全国高等学校アーチェリー選手権大会」以後より今日に至る。
昭和46年	・選手権参加規定変更・任意参加を各都道府県で２校以内と前年度優勝校に参加を制限。
昭和49年	・組織を「全国アーチェリー連盟高校部」に改称 ・選手権参加規定変更・各都道府県の代表校制に変更､男女1校と前年度優勝校に改正。 ・優勝碑「ダイアナ」（狩猟の女神：ギリシャ神話）が新たに新調される。 （川上源一氏と滋賀県協会の格別の好意により、ブロンズ像制定。） 【製作者：小谷　謙氏・日展会員・京都府在住】
昭和51年	・運営組織のより一層の明確化が図られる。 ・木村好治氏（青森県アーチェリー協会・元名久井農業高校校長)を初代高校部長に選出。 ・改定組織関係役員決定。
昭和52年	・選手権参加規定変更・団体出場校以外の学校より、個人選手の参加を認める。
昭和53年	・大会開催基準・運営細則に関する全面的な見直し、改正に着手。 （協会主導の運営から、高校サイドへの移行に伴い）
昭和54年	・部長､理事長制及び各都道府県ブロックの実情に即した常任理事や代表理事制を取り入れる。初代理事長に中田　昇氏を選出。 ・全国大会記録集創刊 ・全国高体連加盟に向け、高体連旗・表彰等の使用申請の働き掛けが始まる。
昭和55年	・全国高体連へ加盟申請する。 ・中田　昇氏二代目高校部長に選出。 ・総務・競技・強化・事務局の４部門を設定し、積極的な組織運営策の取組が始まる。
昭和56年	・全国選手権大会開催方針変更・大会経費内部負担の軽減・大会運営への地元高校への協力要請 ・専門部設置県の増加を目指し、各地で運動広がる。
昭和57年	・小笠原朋憲氏三代目高校部長に選出｡高体連加盟申請継続
昭和58年	・全国高体連正式加盟への手順決定される。 ・第１回全国高校選抜大会開催（愛知･森林公園） ◎準加盟として競技種目を扱う。 ◎名義共催と全国総体開催期間中の同時開催禁止。 ◎加盟については、おおむね30都道府県で高体連加盟が審議条件または、40都道府県に於いて、実質的な活動の場合。
昭和59年	・組織拡充と事業実施内容等の統一化に向けて運動強化。 ・ジュニア選手の強化並びに全米選手権大会への派遣事業始まる。
昭和61年	・清本　修氏理事長に選出。 ・学校登録指定番号・ランキング制度開始。 ・会報の発刊始まる。
昭和62年	・アーチェリー専門部設置に向けて、各都道府県高体連事務局への意向調査､協力要請を行う。
昭和63年	・全国高体連への加盟承認される。（５月） ・新組織による常任委員会開催。（伊豆下田市） ・審判委員会を設置する。
昭和63年	・全国高体連専門部規約審議､原案決定。 ・里見勝人民（淑徳高校校長）四代目高校部長に選出｡副部長に松崎洋右氏（大

昭和63年	宮開成高）猪飼　彰氏（愛工大名電高）の２名を選出。 ・清本　修氏（可部高校）初代専門委員長に選出。 ・中込恵子（山梨･甲府第一高）オリンピック代表へ。
平成元年	・五代目高校部長松崎洋右氏（大宮開成高）を選出
平成２年	・副部長に越田　稜氏（学習院高）を選出。浦本　修氏退職にともない、４月より藪内　徹氏（伊吹高校）が専門委員長を代行する。
平成３年	４月・藪内徹氏（伊吹高校）２代目専門委員長に選出。 ７月・第１回ジュニア世界選手権大会（ノルウェー）へ選手派遣。
平成５年	４月・猪飼　彰氏顧問に、鵜飼泰勇氏（愛知高校）を副部長に選出。 ８月・全国高校総合体育大会（栃木県）
平成６年	３月・全国高校選抜大会長浜ドーム開催。 ・越田　稜氏（学習院高）顧問に、桑ケ谷森男氏（国際基督教大学付属高）を副部長に選出。
平成７年	３月・鵜飼泰勇氏（愛知高校）顧問に、吉田悠記氏（愛知高）を副部長に選出。
平成８年	８月・全国高校総合体育大会（山梨県）
平成９年	３月・全国高校選抜大会（茨城県波崎） ４月・田中康彦氏（愛知高）　３代目専門委員長に選出 ホームページ開設 ８月・全国高校総合体育大会（京都府）
平成10年	３月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市） ８月・全国高校総合体育大会（香川県）
平成11年	３月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市） ・桑ケ谷森男氏（国際基督教大学付属高）顧問に、服部　豊氏（文京女子大学高）を副部長に選出。 ８月・全国高校総合体育大会（岩手県）
平成12年	８月・全国高校総合体育大会（岐阜県）
平成13年	３月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市） ・服部　豊氏(文京女子大学高)顧問に、中本令士氏(国士舘高)を副部長に選出。 ８月・全国高校総合体育大会（熊本県） ・高円宮牌を賜る
平成14年	３月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市） ８月・全国高校総合体育大会（茨城県） 高円宮殿下、同妃殿下御臨席
平成15年	３月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市） ・下屋浩実（高山西高）を副部長に選出 ４月・雨宮建次郎（日工大付属東京工業高）４代目専門委員長に選出 ８月・全国高校総合体育大会（長崎県） 高円宮妃殿下御臨席
平成16年	３月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市） ・中元令士氏（国士舘高）顧問に、長埜　紘氏（国際基督教大学高）を副部長に選出 ８月・全国高校総合体育大会（山口県） 高円宮妃殿下御臨席
平成17年	３月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市） ８月・全国高校総合体育大会（千葉県） 高円宮妃殿下御臨席
平成18年	３月・全国高校選抜大会（静岡県･掛川市） ８月・全国高校総合体育大会（奈良県） 高円宮妃殿下御臨席
平成19年	３月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市） ・下屋浩実氏（高山西高）６代目部長に、住友和雄氏（徳島工業高）５代目委員長に選出 ８月・全国高校総合体育大会（佐賀県） 高円宮妃殿下御臨席
平成20年	３月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市）

全国高体連アーチェリー専門部役員名簿

平成19年12月現在

役職名		氏名	勤務先			学校名	電話番号	FAX番号
部長		下屋　浩実	〒506-0059 高山市下林町353			高山西高	0577-32-2590	
副部長		長埜　紘	〒184-8503 小金井市東町1-1-1			国際基督教大学高	0422-33-3401	
委員長		住友　和雄	四国	〒770-0006 徳島県徳島市北矢三町2-1-1		徳島工業高	088-631-4185	088-631-1110
副委員長		後藤　明男	関東	〒322-0043 鹿沼市万町960		鹿沼高	0289-62-5115	0289-65-7601
	総務 競技	小幡　正徳	北海道	〒005-0841 札幌市南区石山1条2丁目15-1		札幌啓北商業高	011-591-2021	011-591-2023
	審判 強化	北原　茂	九州	〒862-0970 熊本県熊本市渡鹿223		東海大第二高	096-382-1146	096-385-2161
常任委員	競技	行場　義修	北海道	〒080-0833 北海道帯広市稲田町基線14-7		帯広工業高校	0155-48-5650	0155-48-2680
	審判 委員長	日野　正晴	東北	〒997-0037 山形市鶴岡市若葉町16-5		鶴岡北高	0235-25-4752	0235-24-6101
	強化 委員長	杉浦　成利	北信越	〒939-0743 下新川郡朝日町道下603		泊高	0765-82-1191	0765-82-1192
	総務 委員	青木　昭	関東	〒322-0002 鹿沼市千渡2050		鹿沼東高	0289-62-7051	0289-64-7471
	強化 委員	河合　徳之	東海	〒433-8567 静岡県浜松市初生町1150		浜松工業高	053-436-1101	053-437-9988
	競技 委員長	川島　通生	近畿	〒620-0804 京都府福知山市大字石原小字上野45		府立工業	0773-27-5161	0773-27-5162
	総務 委員長	山本　一博	中国	〒742-1502 山口県熊毛郡田布施町大字波野195		田布施農業高	0820-52-2157	0820-53-0036
	審判 委員	本田　廣司	四国	〒769-2302 香川県さぬき市長尾西475		香川東部養護学校	0879-52-2581	0879-52-2597
	強化 委員	田中　伸周	九州	〒849-3193 佐賀県唐津市厳木町厳木727		厳木高	0955-63-2535	0955-51-5021
期間理事 総体開催 地委員長	委員	橋本　浩	18.19年	〒345-0814 南埼玉郡宮代町字東611		宮代高	0480-32-4388	0480-36-1016
	委員	藤井　良明	19.20年	〒520-0246 滋賀県大津市仰木の里1-23-1		北大津高	0748-22-1513	0748-23-2151
事務局	局長	津田　博司	東海	〒506-0059 岐阜県高山市下林町353		高山西高	0577-32-2590	0577-33-9911
	局員	小黒　顕	近畿	〒654-0007 神戸市須磨区宝田町2-1-1		滝川高	078-732-1625	078-732-7391
	局員	小野寺長久	関東	〒176-0021 練馬区貫井3-45-19		都立第四商業高	03-3990-4221	03-3926-7040
顧問		清本　修	〒731-0305 安芸高田市八千代町上根827-2			元専門委員長	0826-52-3606	
		薮内　徹	〒521-0226 滋賀県長浜市八幡中山1079			元専門委員長	0749-62-4632	
		桑ケ谷森男	〒196-0024 昭島市宮沢町2-26-28			元専門副部長	042-545-2453	
		吉田　悠記	〒454-0962 名古屋市中川区戸田3-911			元専門副部長	052-301-7261	
		田中　康彦	〒483-8184 江南市寄木町天道75			元専門委員長	0587-55-5056	
		中本　令士	〒154-8553 世田谷区若木4-32-1			元専門副部長	03-5481-3131	
		松﨑　洋右	〒330-8567 さいたま市大宮区堀之内1-615			元専門部長	048-641-7161	
		雨宮建次郎	〒153-8508 東京都目黒区駒場1-35-32			元専門委員長	03-3467-2130	
監事	監査	田中　邦幸	関東	〒342-0613 那須郡馬頭町馬頭1299-2		馬頭高	0287-92-2009	0827-92-5749
	監査	朝井與志雄	近畿	〒630-8113 奈良県奈良市法蓮町836		奈良高	078-341-6050	078-341-1882

ブロック役員名簿

平成19年12月現在

地区	役員名	名前	勤務校	電話番号	FAX番号	住所
北海道	専門委員長	行場　義修	帯広工業高校	0155-48-5650	0155-48-2680	帯広市南町南8
	競技委員長	行場　義修	帯広工業高校	0155-48-5650	0155-48-2680	帯広市南町南8
	審判委員長	土田　正人	札幌啓成高校	011-898-2311	011-898-2313	札幌市厚別区厚別東4条8-6-1
	強化委員長	佐藤　敬二	札幌篠路高校	011-771-2004	011-771-2013	札幌市北区篠路町篠路372-67
	総務委員長	朝倉　基夫	札幌啓北商業高校	011-591-2021	011-591-2023	札幌市南区石山1条2-15-1
東北	専門委員長	日野　正晴	鶴岡北高校	0235-22-2262	0235-24-6101	山形県鶴岡市若葉町16-5
	競技委員長	手塚　義浩	青森東高校	017-736-2440	017-736-3091	青森県青森市原別3-1-1
	審判委員長	宗像　孝幸	田村高校	0247-62-2185	0247-62-7785	福島県田村郡三春町持合畑88-1
	強化委員長	白幡　秀人	米谷工業高校	0220-42-2170	0220-42-2171	宮城県登米市東和町米谷字古館88
	総務委員長	千葉　浩彦	住田高校	0192-46-3141	0192-46-3144	岩手県気仙郡住田町世田米字川口12-1
		佐藤　誠男	秋田南高校	018-833-7434	018-831-6196	秋田県秋田市仁井田緑町4-1
関東	専門委員長	青木　昭	鹿沼東高校	0289-62-7051	0289-65-7471	栃木県鹿沼市千渡2050
	競技委員長	國分　豊	文京女子高校	03-3945-4361	03-3945-4361	東京都文京区本駒込6-18-3
	審判委員長	高橋　孝之	越ヶ谷高校	048-965-3421	048-960-1184	埼玉県越谷市越ヶ谷2788-1
	強化委員長	新井　武実	千葉黎明高校	043-443-3221	043-443-3443	千葉県八街市八街ほ625
		池田　幸一	横浜高校	045-781-3396	045-785-1541	神奈川県横浜市金沢区能見台通46-1
	総務委員長	松宮　博	春日部共栄高校	048-737-7611	048-737-8093	埼玉県春日部市上増新田213
北信越	専門委員長	柳原　忠夫	篠ノ井高校	026-292-0066	026-292-9136	長野県長野市篠ノ井布施高田1161-2
	競技委員長	小西　真人	敬和学園高校	025-259-2391	025-259-7281	新潟県新潟市太夫浜325
	審判委員長	田中　真徳	丹南高校	0778-62-2112	0778-62-2102	福井県鯖江市熊田町10-7
	強化委員長	山首　一恵	金沢向陽高校	076-258-2355	076-258-3592	石川県金沢市大場町東590
	総務委員長	杉浦　成利	泊高校	0765-82-1191	0765-82-1192	富山県下新川郡朝日町道下603
東海	専門委員長	河合　徳之	浜松工業高校	053-436-1101	053-437-9988	静岡県浜松市初生町1150
	競技委員長	前田　章宏	東海学園高校	052-801-6222	052-804-0647	愛知県名古屋市天白区中平2-901
	審判委員長	蟹江　信介	高山西高校	0577-32-2590	0577-33-9911	岐阜県高山市下林町353
	強化委員長	新海　輝夫	三河高校	0564-48-5211	0564-48-5300	愛知県岡崎市岡町字原山12-10
	総務委員長	浅尾　綾	北星高校	059-363-8110	059-363-8116	三重県四日市市大字茂福字横座668-1
近畿	専門委員長	川島　通生	府立工業高校	0773-27-5161	0773-27-5162	兵庫県芦屋市山手町31-3
	競技委員長	藤井　良明	八日市南高校	0748-22-1513	0748-23-2151	滋賀県八日市市春日町1-15
	審判委員長	上原　朋之	奈良学園高校	0743-54-0351	0743-54-0335	奈良県大和郡山市山田町430
	強化委員長	渓　充	草津東高校	075-564-4681	077-562-1601	滋賀県草津市西渋川2-8-65
		藤川　毅	岸和田産業高校	0724-22-4861	0724-22-6111	大阪府岸和田市別所町541
	総務委員長	小黒　顕	滝川高校	078-732-1625	078-732-7391	兵庫県神戸市須磨区宝田町2-1-1
中国	専門委員長	山本　一博	田布施農業高校	0820-52-2157	0820-53-0036	山口県熊毛郡田布施町大字波野195
	競技委員長	竹田　勝重	吉田高校	0826-42-0031	0826-42-0207	広島県安芸高田市吉田町吉田719-3
	審判委員長	山根　俊一	倉吉農業高校	0858-28-1341	0858-28-1342	鳥取県倉吉市大谷166
	強化委員長	加藤　秀人	備前緑陽高校	0869-63-0315	0869-64-4260	岡山県備前市西片山91-1
	総務委員長	岡田　正	松江東高校	0852-27-3700	0852-27-3703	島根県松江市西川津町字宮尾510
四国	専門委員長	本田　廣司	東部養護学校	0879-52-2581	0879-52-2597	香川県さぬき市長尾西475
	競技委員長	柏原　敏宏	高松西高校	087-882-6411	087-882-6413	香川県高松市鬼無町山口257-1
	審判委員長	宮武　孝明	観音寺第一高校	0875-25-4155	0875-25-4145	香川県観音寺市観音寺町甲648-1
	強化委員長	阿部　肇	徳島東工業高校	088-653-3274	088-653-3296	徳島県徳島市大和町2-2-15
	総務委員長	三島　英美	徳島工業高校	088-631-4185	088-631-1110	徳島県徳島市北矢三町2丁目1-1
九州	専門委員長	田中　伸周	厳木高校	0955-63-2535	0955-51-5021	佐賀県東松浦郡厳木町下厳木727
	競技委員長	山根　真樹	小倉南高校	093-641-2293	093-941-3435	福岡県北九州市小倉南区藤見1-9-1
	審判委員長	堤　幸祐	別府溝部学園高校	0977-67-6908	0977-67-8255	大分県別府市大字野田78
	強化委員長	藤岡　普三	大分東明高校	0975-35-0201	0975-35-2660	大分県大分市千代町2丁目4-4
	総務委員長	嶋本　芳久	大村工業高校	0957-52-3772	0957-52-3773	長崎県大村市森園町1079-3

専門部　部長名簿

平成19年12月現在

No.	氏　名	学校番号	〒	学校名	学校住所	電話番号	FAX番号
1	横尾栄二	01H02	005-0841	札幌啓北商業高校	北海道札幌市南区石山一条2-15-1	011-591-2021	011-591-2023
2	石田雄一	02H06	039-0502	名久井農業高	青森県三戸郡南部町下名久井字下諏訪平1	0178-76-2215	0178-76-2234
3	永野　章	03H03	029-2311	住田高校	岩手県気仙郡住田町世田米川口12-1	0192-46-3141	0192-46-3144
4	入間川　正	04H04	987-0902	米谷工業高校	宮城県登米市東和町米谷古館88	0220-42-2170	0220-42-2170
5	神居　隆	05H03	017-0813	大館鳳鳴高校	秋田県大館市金坂後6	0186-42-0002	0186-42-9000
6	伊藤美喜雄	06H04	997-0037	鶴岡北高校	山形県鶴岡市若葉町16-6	0235-22-2262	0235-24-6101
7	齋藤久男	07H01	963-7763	田村高校	福島県田村郡三春町持合畑88-1	0247-62-2185	0247-62-7785
8	山野隆夫	08H01	310-0804	水城高校	茨城県水戸市白梅2-1-45	029-247-6509	029-248-7252
9	石川由次	09H06	322-0002	鹿沼東高校	栃木県鹿沼市千渡2050	0289-62-7051	0289-65-7471
10	山口知彦	10H12	371-0051	前橋高校	群馬県前橋市上細井町2211-3	027-231-2738	027-234-9412
11	増田貞男	11H12	345-0814	宮代高校	埼玉県南埼玉郡宮代町東611	0480-32-4388	0480-36-1016
12	高橋　修		277-0825	柏高校	千葉県柏市布施254	04-7131-0013	04-7134-9557
13	長埜　紘	13H20	184-8503	国際基督教大学附属高校	東京都小金井市東町1-1-1	0422-33-3401	0422-33-3376
14	三塚　勉	14H06	239-0831	横須賀総合高校	神奈川県横須賀市久里浜6-1-1	046-833-4111	046-833-4555
15	新津　元	15H01	400-0007	甲府第一高校	山梨県甲府市美咲2-13-44	055-253-3525	055-253-3627
16	小西二巳夫	16H02	950-3112	敬和学園高校	新潟県新潟市北区太夫浜475	025-259-2391	025-259-7281
17	宮本照子	17H01	388-8007	篠ノ井高校	長野県長野市篠ノ井布施高田1161-2	026-292-0066	026-292-9136
18	木下　晶	18H06	939-0743	泊高校	富山県下新川郡朝日町道下603	0765-82-1191	0765-82-1192
19	田畑哲郎	19H01	928-0331	能登青翔高校	石川県鳳珠郡能登町柳田イ部3	0768-76-1211	0768-76-0079
20	田中恵子	20H01	916-0062	丹南高校	福井県鯖江市熊田町10-7	0778-62-2112	0778-62-2102
21	竹谷　勝	21H02	416-8555	富士見高校	静岡県富士市平垣町1-1	0545-61-0250	0545-63-5040
22	松本政孝	22H01	464-8520	愛知高校	愛知県名古屋市千種区光ヶ丘2-11-41	052-721-1521	052-723-2254
23	松ヶ谷光廣	23H04	510-0947	四日市四郷高校	三重県四日市市八王子町高花1654	059-322-1145	059-322-5390
24	下屋浩実	24H02	506-0059	高山西高校	岐阜県高山市下林町353	0577-32-2590	0577-33-9911
25	辻　寿朗	25H11	520-0246	北大津高校	滋賀県大津市仰木の里1-23-1	077-573-5881	077-573-7076
26	倉垣　誠	26H08	620-0804	府立工業高校	京都府福知山市石原上野45	0773-27-5161	0773-27-5162
27	榊　卓二	27H02	533-0007	大阪高校	大阪府大阪市東淀川区相川2-18-51	06-6340-3031	06-6349-3714
28	橋口　誠	28H03	659-0096	甲南高校	兵庫県芦屋市山手町31-3	0797-31-0551	0797-31-7458
29	武村純一	29H01	630-8113	奈良高校	奈良県奈良市法蓮町836	0742-23-2855	0742-23-4395
30	平松正昭	30H01	640-0415	貴志川高校	和歌山県紀の川市貴志川町長原400	0736-64-2500	0736-64-2501
31	大坂芳郎	31H02	682-0941	倉吉農業高校	鳥取県倉吉市大谷166	0858-28-1341	0858-28-1342
32	山田忠男	32H01	690-0823	松江東高校	島根県松江市西川津町510	0852-27-3700	0852-27-3703
33	小林義明	33H02	718-0011	共生高校	岡山県新見市新見2032-4	0867-72-0526	0867-72-8032
34	溝本憲昭	34H28	731-0501	吉田高校	広島県安芸高田市吉田町吉田719-3	0826-42-0031	0826-42-0207
35	倉田伸司	35H01	742-2301	久賀高校	山口県大島郡周防大島町久賀4851-2	0820-72-0024	0820-72-0096
36	中村　修	36H01	761-8025	高松西高校	香川県高松市鬼無町山口257-1	087-882-6411	087-882-6413
37	佐藤　實	37H04	770-0864	徳島東工業高校	徳島県徳島市大和町2-2-15	088-653-3274	088-653-3296
38	森　貞浩		791-0242	愛媛県アーチェリー協会	愛媛県松山市北梅本町940	089-975-1447	
39	松山広美		783-0004	高知県アーチェリー協会	高知県南国市大そね甲1797番地6	088-864-4418	
40	稲葉正義	40H02	807-0863	折尾高校	福岡県北九州市八幡西区大膳2-23-1	093-691-3561	093-691-9529
41	吉富啓子	41H02	849-3193	厳木高校	佐賀県唐津市厳木町厳木727	0955-63-2535	0955-51-5021
42	森　由刈	42H02	854-0205	諫早東高校	長崎県諫早市森山町杉谷317	0957-36-1010	0957-36-1011
43	川口一敏	43H05	869-4201	氷川高校	熊本県八代市鏡町鏡村937番地	0965-52-3611	0965-52-5161
44	衛藤公博	44H01	874-8567	別府溝部学園	大分県別府市野田78	0977-67-6908	0977-67-8255
45	荒瀬悟明		880-0926	宮崎アーチェリー協会	宮崎県宮崎市月見ケ丘3-3-11	0985-59-9173	0985-59-9173
46	瀬田豊文	46H02	890-0014	鹿児島工業高校	鹿児島県鹿児島市草牟田2-57-1	099-222-9205	099-222-9206
47	神元正勝	47H03	904-0103	北谷高校	沖縄県中頭郡北谷町桑江414	098-936-1010	098-936-1426

専門部　委員名簿

平成19年12月現在

No.	氏　名	学校番号	〒	学校名	学校住所	電話番号	FAX番号
1	小幡正徳	01H02	005-0841	札幌啓北商業高校	北海道札幌市南区石山一条2-15-1	011-591-2021	011-591-2023
2	手塚義浩	02H08	030-0921	青森東高校	青森県青森市原別3-1-1	017-736-2440	017-736-3091
3	千葉浩彦	03H03	029-2311	住田高校	岩手県気仙郡住田町世田米川口12-1	0192-46-3141	0192-46-3144
4	白幡秀人	04H04	987-0902	米谷工業高校	宮城県登米市東和町米谷古館88	0220-42-2170	0220-42-2170
5	佐藤誠男	05H02	010-1437	秋田南高校	秋田県秋田市仁井田緑町4-1	018-833-7431	018-831-6196
6	日野正晴	06H04	997-0037	鶴岡北高校	山形県鶴岡市若葉町16-6	0235-22-2262	0235-24-6101
7	宗像孝幸	07H01	963-7763	田村高校	福島県田村郡三春町持合畑88-1	0247-62-2185	0247-62-7785
8	檜山敏明	08H01	310-0804	水城高校	茨城県水戸市白梅2-1-45	029-247-6509	029-248-7252
9	青木昭	09H06	322-0002	鹿沼東高校	栃木県鹿沼市千渡2050	0289-62-7051	0289-65-7471
10	樋口雅一	10H12	371-0051	前橋高校	群馬県前橋市上細井町2211-3	027-231-2738	027-234-9412
11	橋本浩	11H12	345-0814	宮代高校	埼玉県南埼玉郡宮代町東611	0480-32-4388	0480-36-1016
12	筒井誠	12H07	270-0122	流山中央高校	千葉県流山市大畔275-5	04-7154-3551	04-7155-6991
13	渡辺忠雄	13H05	153-8508	東京工業高校	東京都目黒区駒場1-35-32	03-3467-2130	03-3467-2245
14	川村栄一	14H06	239-0831	横須賀総合高校	神奈川県横須賀市久里浜6-1-1	046-833-4111	046-833-4555
15	花輪秀剛	15H01	400-0007	甲府第一高校	山梨県甲府市美咲2-13-44	055-253-3525	055-253-3627
16	小西真人	16H02	950-3112	敬和学園高校	新潟県新潟市北区太夫浜475	025-259-2391	025-259-7281
17	柳原忠夫	17H01	388-8007	篠ノ井高校	長野県長野市篠ノ井布施高田1161-2	026-292-0066	026-292-9136
18	杉浦成利	18H06	939-0743	泊高校	富山県下新川郡朝日町道下603	0765-82-1191	0765-82-1192
19	山首一恵	19H02	920-3121	金沢向陽高校	石川県金沢市大場町東590	076-258-2355	076-258-3592
20	田中真徳	20H01	916-0062	丹南高校	福井県鯖江市熊田町10-7	0778-62-2112	0778-62-2102
21	水上英彦	21H02	416-8555	富士見高校	静岡県富士市平垣町1-1	0545-61-0250	0545-63-5040
22	萩原茂樹	22H03	498-0048	弥富高校	愛知県弥富市稲吉2-52	0567-68-2233	0567-68-4492
23	浅尾綾	23H04	510-0947	四日市四郷高校	三重県四日市市八王子町高花1654	059-322-1145	059-322-5390
24	蟹江信介	24H02	506-0059	高山西高校	岐阜県高山市下林町353	0577-32-2590	0577-33-9911
25	澤井裕之	25H11	520-0246	北大津高校	滋賀県大津市仰木の里1-23-1	077-573-5881	077-573-7076
26	川島通生	26H08	620-0804	府立工業高校	京都府福知山市石原上野45	0773-27-5161	0773-27-5162
27	澤野元男	27H02	533-0007	大阪高校	大阪府大阪市東淀川区相川2-18-51	06-6340-3031	06-6349-3714
28	岡芳樹	28H03	659-0096	甲南高校	兵庫県芦屋市山手町31-3	0797-31-0551	0797-31-7458
29	赤坂正純	29H01	630-8113	奈良高校	奈良県奈良市法蓮町836	0742-23-2855	0742-23-4395
30	吉田慶二	30H01	640-0415	貴志川高校	和歌山県紀の川市貴志川町長原400	0736-64-2500	0736-64-2501
31	山根俊一	31H02	682-0941	倉吉農業高校	鳥取県倉吉市大谷166	0858-28-1341	0858-28-1342
32	岡田正	32H01	690-0823	松江東高校	島根県松江市西川津町510	0852-27-3700	0852-27-3703
33	加藤秀人	33H07	705-8507	備前緑陽高校	岡山県備前市西片上91-1	0869-63-0315	0869-64-4260
34	竹田勝重	34H28	731-0501	吉田高校	広島県安芸高田市吉田町吉田719-3	0826-42-0031	0826-42-0207
35	山本一博	35H05	742-1502	田布施農業高校	山口県熊毛郡田布施町波野195	0820-52-2157	0820-53-0036
36	宮武孝明	36H02	768-0069	観音寺第一高校	香川県観音寺市茂木町4-2-38	0875-25-4155	0875-25-4145
37	阿部肇	37H04	770-0864	徳島東工業高校	徳島県徳島市大和町2-2-15	088-653-3274	088-653-3296
38	森貞浩		791-0242	愛媛県アーチェリー協会	愛媛県松山市北梅本町940	089-975-1447	
39	松山廣美		783-0004	高知県アーチェリー協会	高知県南国市大そね甲1797番地6	088-864-4418	
40	中島克哉	40H02	807-0863	折尾高校	福岡県北九州市八幡西区大膳2-23-1	093-691-3561	093-691-9529
41	田中伸周	41H02	849-3193	厳木高校	佐賀県唐津市厳木町厳木727	0955-63-2535	0955-51-5021
42	藤原真也	42H02	854-0205	諫早東高校	長崎県諫早市森山町杉谷317	0957-36-1010	0957-36-1011
43	山下弘昭	43H05	869-4201	氷川高校	熊本県八代市鏡町鏡村937番地	0965-52-3611	0965-52-5161
44	堤幸祐	44H01	874-8567	別府溝部学園	大分県別府市野田78	0977-67-6908	0977-67-8255
45	荒瀬悟明		880-0926	宮崎アーチェリー協会	宮崎県宮崎市月見ケ丘3-3-11	0985-59-9173	0985-59-9173
46	岩﨑健二	46H02	890-0014	鹿児島工業高校	鹿児島県鹿児島市草牟田2-57-1	099-222-9205	099-222-9206
47	島袋盛範	47H02	901-2224	宜野湾高校	沖縄県宜野湾市真志喜2-25-1	098-897-1020	098-897-3045

学校登録一覧表

平成19年12月現在
（太字都道府県名は、高体連加盟）

都道府県	学校番号	学校名	〒	所在地	電話番号	FAX番号
北海道 44校	01H01	道立 札幌月寒高	062-0051	札幌市豊平区月寒東1条3丁目	011-851-3111	011-851-3112
	01H02	市立 札幌啓北商業高	005-0841	札幌市南区石山1条2丁目15番1号	011-591-2021	011-591-2023
	01H03	道立 小樽潮陵高	047	小樽市潮見台2丁目1番1号	0134-22-0754	0134-22-5954
	01H04	私立 函館ラサール高	041-8765	函館市日吉町1丁目12番1号	0138-52-0365	0138-54-0365
	01H05	道立 室蘭清水丘高	051-0034	室蘭市増市町2丁目6-16	0143-23-1221	0143-23-1746
	01H06	道立 登別青嶺高	059-0027	登別市青葉町42番地1	0143-85-8586	0143-85-8585
	01H07	道立 旭川南高	071-01	旭川市西神楽4線6号	0166-65-8770	0166-65-8772
	01H08	道立 清水高	089-0123	上川郡清水町北2条西2丁目2番地	01566-2-2157	01566-2-2097
	01H09	道立 帯広三条高	080-2473	帯広市西23条南2丁目12番地	0155-37-5501	0155-37-5503
	01H10	道立 帯広工業高	080-0833	帯広市稲田町基線14-7	0155-48-5650	0155-48-2680
	01H11	道立 幕別高	089-0615	中川郡幕別町南町81番地-1	0155-54-2977	0155-54-2159
	01H12	道立 札幌西高	064	札幌市中央区宮ノ森4条8丁目1番地	011-611-4401	011-611-4403
	01H13	道立 札幌啓成高	004-0004	札幌市厚別区厚別東4条8丁目6-1	011-898-2311	011-898-2313
	01H14	道立 札幌開成高	065-8558	札幌市東区北22条東21丁目	011-781-8171	011-781-5629
	01H15	道立 旭川北高	070-0901	旭川市花咲町3丁目	0166-51-4620	0166-51-2818
	01H16	道立 旭川工業高	078-8306	旭川市西神楽3線5号	0166-65-4115	0166-65-4127
	01H17	旭川実業高	071	旭川市末広8条1丁目	0166-51-1246	0166-51-9515
	01H18	鹿追高	081-02	阿東郡鹿追町西町1-8	01566-6-3011	01566-6-3012
	01H19	紋別北高	094	紋別市落石町1丁目3番18号	01582-4-5285	01582-4-5285
	01H20	道立 紋別南高	094	紋別市南が丘町6丁目3番47号	01582-3-3068	01582-3-3974
	01H21	北海道室蘭東高	050	室蘭市高砂町4丁目35-1	0143-44-3312	0143-44-4783
	01H22	東海大学第四高	005	札幌市南区南沢517-1-1	011-571-5175	
	01H23	道立 帯広柏高	080	帯広市東5条南2丁目	0155-23-5897	0155-23-8796
	01H24	道立 丘珠高	065	札幌市東区北丘珠1条2-589-1	011-782-2911	011-782-8370
	01H25	私立 札幌第一高	062	札幌市豊平区月寒西1条9丁目	011-851-9361	011-856-5151
	01H26	芽室高	082	河西郡芽室町東芽室南2線33	0155-62-2625	0155-62-2624
	01H27	私立 札幌光星高	065	札幌市東区北13条東9丁目16番	011-711-7161	011-711-7330
	01H28	道立 追分高	059-19	勇払郡分町本町7-8	01452-5-3657	01452 -5-2555
	01H29	道立 音更高	080-05	河東郡音更町駒場西1	0155-44-2201	0155-44-2010
	01H30	道立 音更高定	080-05	河東郡音更町駒場西1	0155-44-2201	0155-44-2010
	01H31	道立 帯広柏葉高	082	帯広市東5条南2丁目1	0155-23-5897	0155-23-8796
	01H32	道立 札幌光星高	065	札幌市東区13条9丁目	011-711-7161	011-711-7330
	01H33	道立 札幌新陽高	005	札幌市南区澄川5条7丁目1番1号	011-821-6161	011-813-4009
	01H34	道立 静内高	056-0023	静内郡静内町ときわ町1-1-1	01464-2-1075	01464-2-1077
	01H35	道立 北海道白老東高	059-0903	白老町目の出町5丁目17-3	0144-82-4762	0144-82-4280
	01H36	市立 札幌平岸高	062-0935	札幌市豊平区平岸5条18丁目	011-812-2010	011-812-2049
	01H37	県立 旭川大学高	079-8505	旭川市氷山7条16丁目	0166-48-1221	0166-48-0740
	01H38	私立 北海道栄高	059-0998	白老郡白老町緑丘4-676	0144-82-2185	0144-82-3214
	01H39	道立 札幌白石高	033-0859	札幌市白石区川北2261	011-872-2071	011-872-2072
	01H40	道立 札幌篠路高	002-8053	札幌市北区篠路町篠路372-67	011-771-2004	011-771-2013
	01H41	私立 藤女子高	001-0016	札幌市北区北16条西2丁目21	011-707-5003	011-746-7371
	01H42	道立 北海道札幌東高	003-0809	札幌市白石区菊水9条3丁目	011-831-6332	011-811-3952
	01H43	道立 札幌西陵高	063-0023	札幌市西区平和3条4丁目2-1	011-663-7121	011-663-7122
	01H44	道立 石狩南高	061-3208	石狩市花川南8条5丁目1番	0133-73-4181	0133-73-4184
青森県 15校	02H01	県立 三本木農業高	034-8578	十和田市相坂字高清水78-92	0176-23-5341	0176-23-2141
	02H02	県立 藤崎園芸高	038-3802	藤崎町藤崎字下袋7の10	0172-75-3332	0172-75-3334
	02H03	八戸工業大学第二高	031-8505	八戸市大字妙字大開67	0178-25-4311	0178-25-0568
	02H04	県立 むつ工業高	039-51	むつ市文京町22の7	0175-24-2164	0175-29-2893
	02H05	八戸工業大学第一高	031-0822	八戸市白銀町右岩淵通7-10	0178-33-5121	0178-34-3942
	02H06	県立 名久井農業高	039-0502	三戸郡名川町下名久井字下諏訪平1番地	0178-76-2215	0178-76-2234
	02H07	県立 青森西高	038-0042	青森市新城字平岡266の20	017-788-0372	017-788-4411
	02H08	県立 青森東高	030-0921	青森市原別3-1-1	017-736-2440	017-736-3091

都道府県	学校番号	学校名	〒	所在地	電話番号	FAX番号
	02H09	青森山田高	030-8520	青森市青葉3丁目13-40	017-739-2001	017-739-1950
	02H10	県立青森中央高	030-0842	青森市東大野1-22-1	017-739-5135	017-729-3488
	02H11	県立五所川原農林高	037	五所川原市大字一野坪字朝日田2-37	0173-37-2121	
	02H12	県立八戸南高	031	八戸市大字鮫町小舟渡平2-291	0178-34-6001	
	02H13	県立五戸高	039-1569	三戸郡五戸町字根岸6番地	0178-62-2828	0178-62-7069
	02H14	県立七戸高	039-2516	上北郡七戸町字舘野47-31	0176-62-4111	0176-62-4112
	02H16	県立柏木農業	036		0172-44-3015	0172
岩手県	03H01	県立盛岡工業高	020-0841	盛岡市羽場18-11-1	0196-38-3141	0196-38-8134
5校	03H02	私立盛岡白百合学園高	020-0004	盛岡市山岸4丁目29番16号	019-661-6330	019-661-9923
	03H03	県立住田高	029-2311	気仙郡住田町世田米字川口12の1	0192-46-3141	0192-46-3144
	03H04	私立花巻東高	025-0066	花巻市松園町55番地1	0198-24-2825	0198-41-1136
	03H05	県立種市高	028-7912	九戸郡種市町338地割94-110	0194-65-2147	0194-65-5654
宮城県	04H01	市立仙台工業高	983-8543	仙台市宮城野区東宮城野3-1	022-237-5341	022-283-6478
6校	04H02	東陵高	988-0812	気仙沼市字大峠山1番1号	0226-23-3100	0226-23-3107
	04H03	宮城工業高専	981-1239	名取市愛島塩手字野田48	022-381-0266	022-381-0267
	04H04	県立米谷工業高	987-0902	登米郡東和町米谷古館88	0220-42-2170	0220-42-2171
	04H05	県立農業高	981-1201	名取市下増田字広浦20-1	022-384-2511	022-384-2512
	04H06	聖和学園高	984-0047	仙台市若林区木ノ下3-4-1	022-257-7777	022-257-1484
秋田県	05H01	県立大館東高	017	大館市釈迦内字獅子ケ森1番地	0186-48-6007	
6校	05H02	県立秋田南高	010-1437	秋田市仁井田緑町4-1	018-833-7431	018-831-6196
	05H03	県立大館鳳鳴高	017-0813	大館市金坂後6番	0186-42-0002	0186-42-9000
	05H04	県立平成高	013-0101	横手市平鹿町上吉田字角掛60	0182-24-1195	0182-56-3008
	05H05	県立横手城南高	013-0016	横手市根岸町2-14	0182-32-4007	0182-32-4009
	05H06	県立大曲高	014-0061	大曲市栄町6-7	0187-63-4004	0187-63-4005
	05H07	県立米内沢高	018-4301	北秋田市米内沢字長野埜118-1	0186-72-4535	0186-72-4536
	05H08	県立和田工業高	010-0902	秋田市保テ野金砂町3-1	018-823-7326	018-823-7328
山形県	06H01					
7校	06H02	天真学園高	998-0031	酒田市浜田1丁目3-47	0234-22-4733	0234-22-4734
	06H03	県立鶴岡南高	997-0037	鶴岡市若葉町26-31	0235-22-0061	0235-24-5941
	06H04	県立鶴岡北高	997-0037	鶴岡市若葉町16-5	0235-22-2262	0235-24-6101
	06H05	県立鶴岡家政高	997	鶴岡市新形町16-20	0235-22-1200	0235-22-5904
	06H06	県立鶴岡工業高	997-0036	鶴岡市家中新町8-1	0235-22-5505	0235-25-4209
	06H07	県立山添高	997-03	東田川郡櫛引町大字上山添字文栄38番地	0235-57-2100	0235-57-2101
	06H08	県立鶴岡中央高	997-0017	鶴岡市大字大宝寺字日本国410	0235-25-5724	0235-25-5734
	06H09	県立				
福島県	07H01	県立田村高	963-7763	田村郡三春町字持合畑88-1	0247-62-2185	0247-62-7785
5校	07H02	県立福島高	960-8002	福島市森合町5番72号	024-535-2391	024-535-2392
	07H03	県立福島南高	960-8141	福島市渡利字七社宮17	024-523-4740	024-521-6400
	07H04	県立須賀川桐陽高	962	須賀川市陣場町128	0248-75-2151	0248-72-7979
	07H05	私立岩瀬農業高	969-04	岩瀬郡鏡石町大字鏡田字桜町207	0248-62-3145	
茨城県	08H01	私立水城高	310-0804	水戸市白梅2丁目1番地45号	029-247-6509	029-248-3841
2校	08H02	県立波崎高	314-0343	鹿島郡波崎町土合本町2-9928-1	0479-48-0044	0479-48-4679
栃木県	09H01	県立馬頭高	324-0613	那須郡那珂川町馬頭1299-2	0287-92-2009	0287-92-5749
8校	09H02	県立黒羽高	324	那須郡黒羽町前田780	0287-54-0179	0287-54-4179
	09H03	県立烏山高	321	那須郡烏山町中央3丁目9番8号	0287-83-2075	0287-83-0145
	09H04	県立烏山女子高	321-0628	那須烏山市金井1-4-23	0287-82-2156	0287-84-0196
	09H05	高体連	324-0613	那須郡馬頭町馬頭1299-2	0287-92-2009	0287-92-5749
	09H06	県立鹿沼東高	322-0002	鹿沼市千渡2050	0289-62-7051	0289-65-7471
	09H07	個人			0289-62-7051	
	09H08	県立真岡工業高	321-4368	真岡市寺久保1-2-9	0285-82-3303	0285-83-6537
群馬県	10H01	県立沼田女子高	378-0043	沼田市東倉内町753-3	0278-22-4495	0278-22-3249
15校	10H02	県立藤岡北高	375	藤岡市篠塚90	0274-22-2308	
	10H03	県立沼田高	378-0054	沼田市西原新町1510番地	0278-23-1313	0278-22-4799
	10H04	県立太田高	373-0033	太田市西本町12の1	0276-31-7181	0276-31-9161
	10H05	県立安中実業高	379-0116	安中市安中1-2-8	027-381-0666	027-382-7207
	10H06	県立館林女子高	374-0019	館林市尾曳町6番1号	0276-72-0139	0276-72-7112

都道府県	学校番号	学校名	〒	所在地	電話番号	FAX番号
	10H07	桐生西高	376-0011	桐生市相生町3丁目551-1	0277-52-2455	0277-54-9763
	10H08	私立 高崎商科大学附属高	370-0803	高崎市大橋町237番地の1	0273-22-2827	0273-28-7591
	10H09	県立 新島高	379	安中市安中3702	0273-81-0240	0273-81-0630
	10H10	高崎東高	370	高崎市元島名町1510	0273-52-1251	0273-53-0994
	10H11	私立 前橋育英高	371-0832	前橋市朝日が丘町13	0272-51-7087	0272-52-9419
	10H12	市立 前橋高	371-0051	前橋市上細井町2211-3	027-231-2738	027-234-9412
	10H13	市立 高崎経済大付属高	370-0081	高崎市浜川町1650-1	027-344-1230	027-344-4335
	10H14	私立 創世中等高	371-0034	前橋市昭和町3-7-27	027-231-8117	027-231-8107
	10H15	県立 安中総合学園	379-0116	安中市安中1-2-8	027-381-0666	027-382-7207
埼玉県	11H01	私立 大宮開成高	330-8567	さいたま市大宮区堀の内1-615	048-641-7161	048-647-8881
13校	11H02	県立 豊岡高	358-0003	入間市豊岡1丁目15番1号	042-962-5216	042-960-1053
	11H03	県立 行田高	361	行田市大字長野1320番地	0485-56-6291	0485-50-1058
	11H04	県立 所沢中央高	359-0042	所沢市並木8丁目2番	042-995-6088	042-991-1006
	11H05	春日部共栄高	344-0037	春日部市上大増新田213	048-737-7611	048-737-8093
	11H06	私立 花咲徳栄高	347-8502	加須市花崎江橋519	0480-65-7181	0480-65-0778
	11H07	県立 上尾橘高	362-0059	上尾市大字平方2187番地-1	048-725-3725	048-780-1010
	11H08	県立 新座高	352	新座市池田1-1-2	0484-79-5110	
	11H09	県立 日高高	350-1203	入間郡日高町旭ヶ丘806	0429-89-7920	0429-85-4412
	11H10	県立 北本高	364-0003	北本市古市場1丁目152番	0485-92-2200	0485-90-1009
	11H11	私立 栄東高	337-0054	さいたま市沼区砂町2丁目77番地	048-651-4050	048-652-9435
	11H12	県立 宮代高	345-0814	南埼玉郡宮代町字東611	0480-32-4388	0480-36-1016
	11H13	県立 越ヶ谷高	343-0024	越ヶ谷市越ヶ谷2788-1	048-965-3421	048-960-1184
千葉県	12H01	県立 京葉高	290-0034	市原市島野222	0436-22-2196	0436-25-1368
15校	12H02	私立 千葉英和高	276-0028	八千代市村上709-1	047-484-5141	047-487-5466
	12H03	県立 津田沼高	275-0025	習志野市秋津5-9-1	047-451-1177	047-454-3242
	12H04	県立 磯辺高	266-0012	千葉市美浜区磯辺2丁目7番1号	043-277-2211	043-278-2071
	12H05	県立 松戸矢切高	271-0095	松戸市中矢切54番地	047-368-4741	047-368-4396
	12H06	県立 姉崎高	290-0111	市原市姉崎2632番地	0436-62-0601	0436-61-7679
	12H07	県立 流山中央高	270-0122	流山市大畔275-5	0471-54-3551	0471-55-6991
	12H08	県立 生浜南	260-0823	千葉市中央区塩田町372	043-266-4591	043-264-8636
	12H09	県立 船橋高	273-0002	船橋市東船橋6丁目1番1号	047-422-2188	047-426-0422
	12H10	私立 黎明高	289-1115	八街市八街ほ625	043-443-3221	043-443-3443
	12H11	私立 拓殖大学紅陵高	292-8568	木更津市桜井1403番地	0438-37-2511	0438-36-7284
	12H12	県立 泉高	265-0061	千葉市若葉区高根町875-1	043-228-2551	043-228-0240
	12H13	私立 志学館高	292-8568	木更津市真舟3丁目29番1号	0438-37-3131	0438-37-3184
	12H14	県立 国府台高	272-0827	市川市国府台2-4-1	047-373-2141	047-373-7902
	12H15	県立 生浜高定時制	260-0823	千葉市中央区塩田町372	043-266-4591	043-264-8636
東京都	13H01	東京学園高	153	目黒区下目黒6-12-25	03-3711-6641	
38校	13H02	都立 四谷商業高	165	中野区上鷺宮5-11-1	03-3990-4226	03-3926-7523
	13H03	私立 明治大学附属中野高	164-0003	中野区東中野3丁目3番4号	03-3362-8704	03-3368-3113
	13H04	私立 駒場東邦高	154-0001	世田谷区池尻4-5-1	03-3466-8221	03-3466-8225
	13H05	私立 日工大附属東京工業高	153-8508	目黒区駒場1-35-32	03-3467-2130	03-3467-2245
	13H06	私立 玉川学園高	194-8610	町田市玉川学園6丁目1番1号	042-739-8533	042-739-8559
	13H07	都立 山崎高	195-0074	町田市山崎町字9号1453-1	042-792-2891	042-794-0440
	13H08	私立 学習院高等科	171-0031	豊島区目白1丁目5番1号	03-3986-0221	03-5992-1016
	13H09	私立 麻布高	106-0046	港区元麻布2-3-29	03-3446-6541	03-3444-2337
	13H10	私立 濁協高	112-0014	文京区関口3-8-1	03-3943-3651	03-3943-9119
	13H11	私立 慶応義塾女子高	108-0073	港区三田2丁目17番23号	03-5427-1674	03-5427-1675
	13H12	武蔵野高	114-0024	北区西ヶ原4-56-20	03-3910-0151	03-5567-0487
	13H13	私立 東海大学付属高輪台高	108-8587	港区高輪2-2-16	03-3448-4011	03-3448-4020
	13H14	私立 早稲田大学高等学院	177-0044	練馬区上石神井3丁目31番1号	03-5991-4151	03-3928-2683
	13H15	城北高	174	豊島区目白5-23-5		03-3956-9779
	13H16	足立学園高	120	足立区千住旭町40-24	03-3888-5331	03-3888-6720
	13H17	私立 淑徳高	174-8643	板橋区前野町5-14-1	03-3969-7411	03-3558-7992
	13H18	都立 大山高	173	板橋区小茂根5-18-1	03-3958-2121	03-3959-8591
	13H19	昭和第一学園高	190	立川市栄町2-45-8	0425-36-1611	0425-37-6880

都道府県	学校番号	学校名	〒	所在地	電話番号	FAX番号
	13H20	私立 国際基督教大学高	184-8503	小金井市東町1-1-1	0422-33-3401	0422-33-3376
	13H21	都立 第四商業高	176-0021	練馬区貫井3-45-19	03-3990-4221	03-3926-7040
	13H22	日体桜華女子高明治	189	東村山市富士見町2-5-1	0423-91-4133	0423-92-6424
	13H23	都立 学院東村山高	189-0024	東村山市富士見町1丁目12番3号	0423-91-2142	0423-91-5926
	13H24	館高	193-0944	八王子市館町1097番136	0426-63-3315	0426-62-9831
	13H25	大東文化学園高				
	13H26	都立 藤村女子高				
	13H27	都立 野津田高	194-01	町田市野津田町2000番	0427-34-2311	0427-34-9388
	13H28	私立 小平西高	187	小平市小川町1-502-95	0423-45-1411	
	13H29	私立 文京女子高	113-8667	文京区本駒込6-18-3	03-3946-5301	03-3946-7294
	13H30	国士舘	154-8553	世田谷区若林4-32-1	03-5481-3131	03-5481-3149
	13H31	都立 千歳高	157-0063	世田谷区粕谷3丁目8-1	03-3300-5235	03-3300-2306
	13H32	都立 晴海総合高	104-0053	中央区晴海1-2-1	03-3531-5021	03-3531-5024
	13H33	松が谷高	192-0354	八王子市松が谷1772	0426-76-1231	0426-75-1237
	13H34	私立 明大中野八王子高	192-0001	八王子市戸吹町1100	0426-91-0321	0426-91-0988
	13H35	都立 日本大学豊山高	112-0012	文京区大塚5丁目40-10	03-3943-2161	03-3943-1991
	13H36	都立 瑞穂農芸高	190-1211	西多摩郡瑞穂町石畑2027	042-557-0142	042-556-2439
	13H37	向丘高	113-0023	文京区向丘1-11-18	03-3811-2022	03-3812-4055
	13H38	錦城高	187-0001	小平市大沼町2-633	042-341-0741	042-345-4255
神奈川県	14H01	横浜高	236-0053	横浜市金沢区能見台通46-1	045-781-3396	045-785-1541
22校	14H02	県立 相模女子大学高	228	相模原市文京2-1-1	0427-42-1442	
	14H03	私立 横浜緑ヶ丘高	231-0832	横浜市中区本牧緑ヶ丘37番地	045-621-8641	045-624-0765
	14H04	私立 浅野高	221-0012	横浜市神奈川区子安台1-3-1	045-421-3281	045-421-4080
	14H05	市立 三浦高	238-0031	横須賀市衣笠栄町3丁目80番地	0468-52-0284	0468-52-6980
	14H06	県立 横須賀総合高	239-0831	横須賀市久里浜6-1-1	046-833-4111	046-833-4555
	14H07	県立 東金沢高	236-0051	横浜市金沢区富岡東2丁目6番1号	045-774-1188	045-776-2357
	14H08	県立 小田原城内高	250-0013	小田原市南町1-6-34	0465-23-3251	0465-23-6142
	14H09	私立 湘南高通信制少年工科学校	238-0392	横須賀市御幸浜2-1	0468-56-1291	0468-56-1291
	14H10	私立 アレセイア湘南高	253-0031	茅ヶ崎市富士見町5番2号	0467-87-0132	0467-86-7350
	14H11	私立 東海大学附属相模高	228-8515	相模原市相南3-33-1	0427-42-1251	0427-42-1159
	14H12	私立 慶応義塾高	223-8524	横浜市港北区日吉4丁目1番2号	045-563-1111	045-566-1378
	14H13	私立 横浜学園高	235-0021	横浜市磯子区岡村2丁目4番1号	045-751-6941	045-761-7956
	14H14	県立 永谷高	233-0016	横浜市港南区下永谷町1-28-1	045-824-2126	045-825-3605
	14H15	市立 南高	233	横浜市港南区東永谷町2丁目1番1号	045-822-1910	
	14H16	県立 上矢部高	245	横浜市戸塚区上矢部町3230	045-861-3500	045-862-6347
	14H17	鎌倉女学院高	248	鎌倉市由比ヶ浜2-10-4	0467-25-2100	0467-25-1358
	14H18	県立 三崎水産高	240-0101	横須賀市長坂1-2-1	0468-56-3128	0468-57-6457
	14H19	県立 湯河原高	259-0312	足柄下郡湯河原町吉浜1576-31	0465-63-1281	0465-62-0675
	14H20	県立 元石川高	225-0004	横浜市青葉区元石川町4116	045-902-2692	045-902-8948
	14H21	市立 南高	233-0011	横浜市港南区東永谷2-1-1	045-822-1910	045-826-0818
	14H22	私立 逗子開成高	249-8510	逗子市新宿2-5-1	046-871-2062	046-873-8459
山梨県	15H01	県立 甲府第一高	400-0007	甲府市美咲2-13-44	0552-53-3525	0552-53-3527
9校	15H02	山梨英和高	400	甲府市愛宕町112	0552-52-6184	0522-51-7468
	15H03	私立 甲府湯田高	400-0867	甲府市青沼3丁目10-1	0552-33-0127	0552-33-0129
	15H04	県立 農林高	400-01	中巨摩郡竜王町西八幡4533	0552-76-2611	055-279-1413
	15H05	県立 機山工業高	400	甲府市下飯田1丁目9番1号	0552-28-7281	
	15H06	県立 山梨学院付属高	400	甲府市酒折3丁目3-1	0552-37-1047	0552-35-7091
	15H07	県立 甲府西高	400	甲府市下飯田4-1-1	0522-28-5161	0552-28-5161
	15H08	県立 韮崎高		韮崎市若宮3丁目2-1	0551-22-2415	0551-22-2415
	15H09	県立 第一商業高	400	甲府市東光寺2丁目25-1	0552-35-2581	0552-35-2581
新潟県	16H01	県立 長岡工業高	940-0084	長岡市幸町2丁目7番70号	0258-35-1976	0258-39-2054
13校	16H02	私立 敬和学園高	950-3112	新潟市北区太夫浜325	025-259-2391	025-259-7281
	16H03	私立 新潟産業大学附属高	945-1397	柏崎市大字安田2510番地2	0257-24-6644	0257-24-0386
	16H04	県立 新潟中央高	951	新潟市学校町通り2番地5317-1	025-229-2191	
	16H05	新潟県個人登録協会				
	16H06	県立 燕工業高	959-1244	燕市大字東太田1066	0256-63-6354	0256-66-1295

都道府県	学校番号	学校名	〒	所在地	電話番号	FAX番号
	16H07	県立巻工業高	953-0043	西蒲原郡巻町堀山新田51-1	0256-72-2049	0256-72-1718
	16H08	県立新発田南高	957-8567	新発田市大栄町3-6-6	0254-22-2178	0254-26-8397
	16H09	県立新潟高	951-8127	新潟市関屋下川原町2-635	025-266-2131	025-267-7795
	16H10	県立高志高	950-0926	新潟市中央区高志1-15-1	025-286-6911	025-286-6979
	16H11	県立吉田高	959-0265	燕市吉田東町16番1号	0256-93-3225	0256-93-5455
	16H12	県立長岡向陵高	940-2184	長岡市喜多町字川原1030-1	0258-29-1300	0258-29-3881
	16H13	私立日大文理高	950-2035	新潟市西区新通1072	025-260-1000	025-260-5112
	16H14	新潟清心女子高	950-2101	新潟市五十嵐1の町6370	025-269-2041	025-269-2042
長野県	17H01	県立篠ノ井高	388-8007	長野市篠ノ井布施高田1161番地2	0262-92-0066	026-292-9136
6校	17H02	県立長野南高	381-2214	長野市稲里町田牧字大北236-2	0262-84-8850	026-291-1552
	17H03	県立駒ヶ根工業高	399-4117	駒ヶ根市赤穂14-2	0265-82-5251	0262-81-1253
	17H04	私立上田西高	386-8624	上田市下塩尻868	0268-22-0412	0268-26-2883
	17H05	県立上田千曲高	386-8585	上田市中之条626	0268-22-7070	0268-23-5370
	17H06	県立上田染谷丘高	386-8685	上田市上田字西丘1710	0268-22-0435	0268-23-5333
富山県	18H01	私立高岡龍谷高	933-8517	高岡市古定塚4-1	0766-22-5141	0766-25-8149
8校	18H02	県立魚津工業高	937-0001	魚津市浜経田3338	0765-22-2577	0765-22-2578
	18H03	新川高	937-0041	魚津市吉島1350	0765-24-2015	0765-24-2015
	18H04	県立富山中部高	930-0097	富山市芝園町3丁目1-26	0764-41-3541	0764-41-3543
	18H05	県立大門高	939-02	射水郡大門町二口1番地2	0766-52-5571	0766-52-5571
	18H06	県立泊高	939-0743	下新川郡朝日町道下603	0765-82-1191	0765-82-1192
	18H07	県立富山南高	939	富山市布市98	0764-29-1822	0764-29-1799
	18H08	県立桜井高	938	黒部市三日市1334	0765-52-0120	0765-52-1694
石川県	19H01	県立能登青翔高	928-0331	鳳珠郡能登町字柳田イ部3番地	0768-76-1211	0768-76-0079
4校	19H02	県立金沢向陽高	920-3121	金沢市大場町東590番地	0762-58-2355	0762-58-3592
	19H03	県立工業高	920	金沢市本多町2丁目3番6号	0762-61-7156	0762-65-5346
	19H04	県立金沢桜丘高	920-0818	金沢市大樋町16番1号	076-252-1225	076-252-1643
	19H05					
福井県	20H01	県立丹南高	916-0062	鯖江市熊田町10-7	0778-62-2112	0778-62-2102
4校	20H02	県立金津高	919-0621	あわら市市姫4-5-1	0776-73-1255	0776-73-1254
	20H03	敦賀気比高	914	敦賀市沓見164-1	0770-24-2150	0770-24-2620
	20H04	県立高志高	910-0854	福井市御幸2丁目25-8	0776-24-5175	0776-24-5177
	20H05					
静岡県	21H01	県立修善寺工業高	410-2401	田方郡修善寺町牧之郷892番地	0558-72-3322	0558-72-1955
33校	21H02	私立富士見高	416-8555	富士市平垣町1番1号	0545-61-0250	0545-63-5040
	21H03	県立静岡商業高	420-0068	静岡市田町7丁目90番地	054-255-6241	054-255-9241
	21H04	県立袋井高	437-0031	袋井市愛野2446-1	0538-42-0191	0538-43-0710
	21H05	県立浜松工業高	433-8567	浜松市北区初生町1150	053-436-1101	053-437-9988
	21H06	県立浜松商業高	432-8004	浜松市中区文丘町4番11号	053-471-3351	053-475-2109
	21H07	私立浜松学芸高	430-0905	浜松市中区下池川町34番3号	053-471-5336	053-475-2395
	21H08	私立興誠高	430-0907	浜松市中区高林1丁目17番2号	053-471-4136	053-471-4137
	21H09	県立浜松北高	432-8013	浜松市中区広沢1丁目30番1号	053-454-5548	053-456-3316
	21H10	県立浜松湖東高	431-1112	浜松市西区大人見町3600	053-485-0215	053-485-3947
	21H11	県立三ヶ日高	431-1416	引佐郡三ケ日町約78-1	0535-25-0103	0535-25-0426
	21H12	県立天竜林業高	431-3314	浜松市天竜区二俣町二俣601番地	0539-25-3139	0539-25-7422
	21H13	静岡北高	420	静岡市瀬名3240	0542-61-5801	0542-62-5573
	21H14	県立静岡東高	420	静岡市川合757番地	0542-61-6636	0542-63-5970
	21H15	県立清水工業高	424-0024	静岡市清水区八坂東1丁目16-1	0543-66-5471	0543-66-5473
	21H16	私立三島高	411-0944	駿東郡長泉町竹原354	0559-75-0080	0559-76-0735
	21H17	県立島田工業高	427-8541	島田市阿知ケ谷201	0547-37-4194	0547-37-1177
	21H18	県立東海大附属翔洋高	424-0902	清水市折戸3-20-1	0543-34-0726	0543-34-0827
	21H19	県立清水西高	424-8637	静岡市清水区青葉町5-1	0543-52-2225	0543-54-5604
	21H20	県立榛原高	421-0422	牧之原市静波850	0548-22-0380	0548-22-6557
	21H21	県立庵原高	421-3203	庵原郡蒲原町蒲原5300-5	0543-88-2155	0543-88-3377
	21H22	県立吉田高	421-0303	榛原郡吉田町2130	0548-32-1241	0548-32-7831
	21H23	県立相良高	421-0596	牧之原市波津1700-3	0548-52-1133	0548-52-1135
	21H24	市立清水市立商業高	424-8752	静岡市清水区桜ヶ丘町7-15	0543-53-5388	0543-54-1466

都道府県	学校番号	学校名	〒	所在地	電話番号	FAX番号
	21H25	常葉学園橘中高	420-0911	静岡市瀬名2-1-1	054-261-2256	054-264-3005
	21H26	県立 清水東高	424-8550	静岡市清水秋吉町5-10	0543-66-7030	0543-66-7685
	21H27	県立 静岡中央高	420-8502	静岡市城北2-29-1	054-209-2431	054-209-2278
	21H28	私立 静岡女子高	422-8076	静岡市八幡3-6-1	054-285-2274	054-282-2757
	21H29	私立 静岡大成高	420-0839	静岡市葵区鷹匠2丁目4-18	054-254-7334	054-255-2287
	21H30	私立 藤枝順心高	426-0067	藤枝市前島2-3-1	054-635-1311	054-635-6119
	21H32	私立 静岡南高	422-8017	静岡市駿河区大谷5762	054-237-5781	054-237-0184
	21H33	私立 清水国際高	424-0809	静岡市清水区天神1-4-1	0543-66-4155	0543-65-9137
	21H34	私立 静岡サレジオ高	424-8624	静岡市清水区中之郷3-2-1	0543-45-2296	0543-48-0145
愛知県	22H01	私立 愛知高	464-8520	名古屋市千種区光ケ丘2丁目11番41号	052-721-1521	052-723-2254
25校	22H02	私立 愛知工業大学名電高	464-8540	名古屋市千種区3丁目2番12号	052-721-0311	052-719-3025
	22H03	私立 弥富高	498-0048	弥富市稲吉2丁目52番地	0567-68-2233	0567-68-4492
	22H04	愛知女子高	451	名古屋市西区新道1丁目23番15号	052-571-8422	052-561-0713
	22H05	私立 東海学園高	468-0014	名古屋市天白区中平2丁目901番地	052-801-6222	052-801-6249
	22H06	私立 東海高	461-0003	名古屋市東区筒井1-2-35	052-936-5112	052-936-5195
	22H07	私立 東邦高	465-8516	名古屋市名東区平和が丘3丁目11番地	052-782-1171	052-782-7151
	22H08	県立 金城学院高	461	名古屋市東区白壁4-64	052-931-6236	
	22H09	安城東高	446	安城市北山崎町大土塚10	0566-74-1231	
	22H10	私立 愛知産業大学三河高	444-0005	岡崎市岡町字原山12-10	0564-48-5211	0564-48-5300
	22H11	県立 桜丘高	440	豊橋市南牛川2丁目1番の11	0532-61-6421	0532-63-9278
	22H12	県立 衣台高	471	豊田市太平町平山5番地	0565-33-1080	
	22H13	県立 西尾東高	445	西尾市小島町大郷1-4	0563-56-1911	0563-54-6961
	22H14	県立 岡崎東高	444-3524	岡崎市竜泉寺町字後山27番地	0564-52-8911	0564-55-9410
	22H15	名古屋工業高	466	名古屋市昭和区円上町22-38	052-871-2681	052-881-0761
	22H16	中京女子大学附属高	461	名古屋市東区大幸南2丁目1番10号	052-723-0851	052-723-1744
	22H17	市立 向陽高	466	名古屋市昭和区広池町47番地	052-841-7138	052-853-2453
	22H18	県立 豊橋南高	441	豊橋市南清水町元町450番地	0532-25-1476	0532-25-4887
	22H19	県立 岡崎西高	444	岡崎市日名南町7番	0564-25-0751	0564-25-9201
	22H20	県立 岡崎高	444-0864	岡崎市明大寺町伝場1	0564-51-0202	0564-55-9422
	22H21	県立 岡崎北高	444	岡崎市石神17-1	0564-22-2536	0564-25-9231
	22H22	名古屋学院高	461	名古屋市東区砂田橋2-1-58	052-721-5271	052-711-6480
	22H23	滝高	483	江南市大字東野字神上47-1	0587-56-2127	0587-56-1732
	22H24	私立 安城学園高	464-8635	安城市小堤町4-25	0566-76-5105	0566-72-2808
	22H25	南山高	466-0838	名古屋市昭和区五軒家町6	052-831-6455	052-831-7059
三重県	23H01	私立 三重高	515-8533	松阪市久保町1232番地	0598-29-2959	0598-29-6944
4校	23H02	県立 四日市南高		四日市市日永字岡山4917	0593-45-3177	0593-45-9549
	23H04	県立 四日市四郷高	510-0947	四日市市八王子町高花1654	0593-22-1145	0593-22-5390
	23H06	私立 海星高	510-0822	四日市市追分1-9-34	059-345-0036	059-347-2989
岐阜県	24H01	私立 聖マリア女学院高	501-2565	岐阜市福富201	0582-29-1102	0582-29-3029
5校	24H02	県立 高山西高	506-0059	高山市下林町353番地	0577-32-2590	0577-33-9911
	24H03	県立 大垣西高	503-8520	大垣市中曽根町字大畔147番地1	0584-91-5611	0584-91-9967
	24H04	専門部	506-0059	高山市林町353 高山西高内	0577-32-2590	0577-33-9911
	24H05	県立 可児高	509-0241	可児市坂戸987-2	0574-62-1000	0574-63-6759
滋賀県	25H01	県立 大津商業高	520-0037	大津市御陵町2-1	077-524-4284	077-526-1802
14校	25H02	市立 大津高	520-0802	大津市馬場1丁目1番1号	077-523-0386	077-526-1772
	25H03	県立 栗東高	520-3016	栗東市小野618	077-553-3350	077-554-1537
	25H04	県立 守山女子高	524-0041	守山市勝部町962番地	077-582-2019	077-583-2829
	25H05	県立 甲南高	520-33	甲賀郡甲南町寺庄427	0748-86-4145	0748-86-4983
	25H06	県立 八幡商業高	523-0895	近江八幡市宇津呂町10	0748-32-2072	0748-32-4052
	25H07	県立 愛知高	529-13	愛知郡愛知川町102	0749-42-2150	0749-42-6172
	25H08	県立 伊吹高	521-0226	坂田郡山東町朝日302番地	0749-55-2350	0749-55-2778
	25H09	県立 長浜北星高	526-0036	長浜市地福寺町3-72	0749-62-3370	0749-65-1344
	25H10	県立 虎姫高	529-0112	東浅井郡虎姫町宮部2410	0749-73-3055	0749-73-2967
	25H11	県立 北大津高	520-0246	大津市仰木の里1丁目23-1	077-573-5881	077-573-7076
	25H12	県立 草津東高	525-0025	草津市西渋川2-8-65	077-564-4681	077-562-1601
	25H13	県立 八日市南高	527-0032	東近江市春日町1-15	0748-22-1513	0748-23-2151

都道府県	学校番号	学校名	〒	所在地	電話番号	FAX番号
	25H14	私立 立命館守山高	524-0041	守山市勝部3-9-1	077-582-8000	077-582-8038
京都府	26H01	私立 同志社高	606-8558	京都市左京区岩倉大鷺町89	075-781-7121	075-781-7124
9校	26H02	私立 同志社女子高	602-0893	京都市上京区今出川通寺町西入ル	075-251-4305	075-251-4308
	26H03	福知山商業高	620	福知山市字堀水内	0773-22-6224	
	26H04	市立 洛陽工業高	601-8467	京都市南区唐橋大宮尻町22	075-691-3161	075-682-5668
	26H05	市立 紫野高	603-8231	京都市北区紫野大徳寺町22	075-491-0221	075-492-0968
	26H06	府立 木津高	619-0214	木津川市木津内田山34	0774-72-0031	0774-72-0032
	26H07	府立 莵道高	611-0011	宇治市五ケ庄五雲峰4-1	0774-33-1691	0774-33-1696
	26H08	府立 府立工業高	620-0804	福知山市石原上野45	0773-27-5161	0773-27-5162
	26H09	府立 朱雀高	604	京都市中京区西ノ京式部町1	075-841-0127	075-841-0646
大阪府	27H01	府立 和泉工業高	594-0082	和泉市富秋町33	0725-41-1250	0725-45-8985
20校	27H02	私立 大阪高	533-0007	大阪市東淀川区相川2-18-51	06-6340-3031	06-6349-3719
	27H03	私立 大阪工業大学高	535-8585	大阪市旭区大宮5丁目16番1号	06-6954-4483	06-6953-9497
	27H04	私立 大阪女子高	545-0002	大阪市阿倍野区天王寺町南2丁目8-19	06-6719-2801	06-6714-0045
	27H05	私立 関西大倉高	567-0052	茨木市室山2丁目14番1号	0726-43-6321	0726-43-8375
	27H06	市立 岸和田産業高	596-0045	岸和田市別所町3-33-1	0724-22-4861	0724-22-6111
	27H07	府立 久米田高	596-0822	岸和田市額原町	0724-43-6651	0724-43-0307
	27H08	此花学院高	544-0021	大阪市生野区勝山南2丁目6番38号	06-6716-0003	06-6716-0009
	27H09	帝塚山学院高	558-0053	大阪市住吉区帝塚山中3丁目10番51号	06-6672-1152	06-6672-1155
	27H10	私立 星翔高	566-0022	摂津市三島3丁目5番36号	06-6381-0220	06-6383-4822
	27H11	府立 西野田工科高	553-0007	大阪市福島区大開2丁目17番62号	06-6461-0023	06-6461-3483
	27H12	初芝高	599-8114	堺市日置荘西町51	0722-85-0128	0722-86-8405
	27H13	私立 桃山学院高	545-0011	大阪市阿倍野区昭和町3丁目1番64号	06-6621-1181	06-6629-6111
	27H14	府立 山本高	581-0831	八尾市山本町北1-1-44	0729-99-0552	0729-99-4347
	27H15	府立 工業高等専門学校	572-8572	寝屋川市幸町26番12号	0728-21-6401	0728-21-0134
	27H16	府立 岸和田高	596-0073	岸和田市岸城町10-1	0724-22-3691	0724-32-5266
	27H17	池島高	579-8064	東大阪市池島町6-3-9	0729-87-3302	0729-82-3134
	27H18	府立 堺東高	590-0113	堺市南区晴美台1-1-2	0722-91-5510	0722-91-6097
	27H19	関西創価高	576-0063	交野市寺3-20-1	072-891-0011	072-891-0015
	27H20	近畿大学附属高	578-0944	東大阪市若江西新町5-3-1	06-6722-1261	06-6729-7385
兵庫県	28H01	私立 滝川高	654-0007	神戸市須磨区宝田町2丁目1-1	078-732-1625	078-732-7391
17校	28H02	須磨ノ浦女子高	654-0052	加古川市平岡町新在家2301	078-735-7111	078-735-7130
	28H03	私立 甲南高	659-0096	芦屋市山手町31-3	0797-31-0551	0797-31-7458
	28H04	市立 琴丘高	670-0052	姫路市今宿668	0792-92-4925	0792-92-4927
	28H05	県立 星陵高	655-0038	神戸市垂水区星陵台4丁目3-2	078-707-6565	078-707-6589
	28H06	私立 夙川学院高	662-0027	西宮市神園町2-20	0798-74-5061	0798-74-1596
	28H07	私立 松蔭高	657-0805	神戸市灘区青谷3 丁目4番47号	078-861-1105	078-861-1887
	28H08	私立 甲南女子高	658-0001	神戸市東灘区森北5丁目6-1	078-411-2531	078-411-2535
	28H09	私立 神戸山手女子高	650-0006	神戸市中央区諏訪山町6番1号	078-341-2133	078-341-1882
	28H10	県立 舞子高	655-0004	神戸市垂水区学が丘3丁目2番	078-783-5151	078-783-5152
	28H11	県立 姫路東高	670-0012	姫路市本町68-70	0792-85-1166	0792-85-1167
	28H12	県立 夢野台高	653-0801	神戸市長田区房王寺町2丁目1	078-691-1546	078-691-1548
	28H13	私立 須磨学園高	654-0009	神戸市須磨区板宿町3-15-14	078-732-1968	078-732-6129
	28H14	私立 滝川第二高	651-2276	神戸市西区春日台6-23	078-961-2381	078-961-4591
	28H15	県立 西宮甲山高	662-0004	西宮鷲林寺字剣谷10番地	0798-74-2460	0798-74-2461
	28H16	私立 神戸星城高	654-0113	神戸市須磨区緑が丘1丁目12-1	078-741-1860	078-741-6304
	28H17	県立 三田西陵高	669-13	三田市ゆりのき台3-4	0795-65-5287	0795-65-5289
	28H18					
奈良県	29H01	県立 奈良高	630-8113	奈良市法蓮町836	0742-23-2855	0742-23-4395
8校	29H02	私立 天理高	632-8585	天理市杣之内町1260	0743-63-7691	0743-63-1368
	29H03	私立 奈良学園高	639-1093	大和郡山市山田町430	0743-54-0351	0743-54-0335
	29H04	県立 桜井商業高	633-0051	桜井市河西770	0744-42-4014	0744-42-3827
	29H05	県立 広陵高	635-0802	北葛城郡広陵町的場401	0745-57-0300	0745-56-4460
	29H06	県立 奈良情報商業高	633-0051	桜井市河西770	0744-42-4014	0744-42-3827
	29H07	私立 帝塚山高	631-0034	奈良市学園南3-1-3	0742-41-4685	0742-48-9811
	29H08	県立 桜井高	633-0091	桜井市桜井95	0744-45-2041	0744-42-3694

都道府県	学校番号	学校名	〒	所在地	電話番号	FAX番号
和歌山県	30H01	県立 貴志川高	640-0415	紀の川市貴志川町長原400	0736-64-2500	0736-64-2501
6校	30H02	県立 田辺商業高	646-0023	田辺市文里2丁目33-12	0739-22-2550	0739-22-2558
	30H03	県立 和歌山高	649-6264	和歌山市新庄188	0734-77-3933	0734-77-4928
	30H04	県立 向陽高	640-8323	和歌山市太田127	073-471-0621	073-471-0621
	30H05	県立 海南高	642-0022	海南市大野中651	073-482-3363	073-484-2346
	30H06	県立 神島高	646-0023	田辺市文里2-33-12	0739-22-2550	0739-22-2258
鳥取県	31H01	私立 米子北高	683-0804	米子市米原6-14-1	0859-22-9371	0859-32-6838
7校	31H02	県立 倉吉農業高	682-0941	倉吉市大谷166	0858-28-1341	0858-28-1342
	31H03	県立 倉吉東高	682-0812	倉吉市下田中町801番地	0858-22-5205	0858-22-5206
	31H04	県立 鳥取商業高	680-0941	鳥取市湖山町北2丁目401番地	0857-28-0156	0857-28-0157
	31H05	県立 鳥取東高	680-0061	鳥叡市立川町5丁目210	0857-22-8495	0857-22-8497
	31H06	県立 米子南高	683-0033	米子市長砂町216	0859-33-1641	0859-33-1462
	31H07	県立 米子東高	683-0851	米子市勝田町1	0859-22-2178	0859-22-2170
島根県	32H01	県立 松江東高	690-0823	松江市西川津町510番地	0852-27-3700	0852-27-3703
4校	32H02	県立 安来高	692	安来市佐久保町115	0854-22-2840	0854-22-3612
	32H03	県立 出雲工業高	693-0022	出雲市上塩治町420	0853-21-3131	0853-21-7543
	32H04	国立 松江工業高専	690-8518	松江市西生馬町14-4	0852-36-5207	0852-36-5207
岡山県	33H01	私立 岡山理大学附属高	700-0005	岡山市理大町1-1	086-256-8521	086-225-8513
7校	33H02	岡山県共生高	718-0011	新見市新見2032-4	0867-72-0526	0867-72-8032
	33H03	高梁日新高	716	高梁市内山下150番地	0866-22-3466	
	33H04	県立 備前東高	705-8511	備前市麻宇郡1160	0869-67-0011	0869-67-0113
	33H05	県立 倉敷天城高	710-0132	倉敷市藤戸町天城269	086-428-1251	086-428-1253
	33H06	県立 岡山一宮高	701-1202	岡山市楢津221	086-284-2241	086-284-2243
	33H07	県立 備前緑陽高	705-8507	備前市西片上91-1	0869-63-0315	0869-64-4260
広島県	34H01	尾道高	722-0022	尾道市栗原町1268-1	0848-23-2311	0848-24-2091
33校	34H02	国立 広島大学附属福山高	721-8551	福山市春日町5-14-1	0849-41-8350	0849-41-8356
	34H03	市立 呉高	737-0003	呉市阿賀中央5丁目13番56号	0823-72-5577	0823-74-3501
	34H05	県立 呉宮原高	737-0024	呉市宮原3丁目1番1号	0823-21-9306	0823-21-9308
	34H06	県立 海田高	736-0051	安芸郡海田町つくも町1番60号	082-822-3030	082-822-3800
	34H07	県立 加計高	731-35	山県郡加計町加計3780-1	08262-2-0488	08262-2-1691
	34H08	私立 山陽高	733-8551	広島市西区観音新町4 丁目12-5	082-233-9156	082-232-2497
	34H09	私立 修道高	730-0055	広島市中区南千田西町8-1	082-241-8291	082-249-0870
	34H11	県立 広島工業高	734-0001	広島市南区出汐2丁目4-75	082-254-1421	082-253-3407
	34H12	国立 広島大学附属高	734-0005	広島市南区翠1丁目1-1	082-251-9862	082-252-0725
	34H13	県立 広島皆実高	739-0001	広島市南区出汐2丁目4-76	082-251-6441	082-251-6442
	34H14	県立 可部高	731-0221	広島市安佐北区可部3丁目15-26	082-814-2032	082-814-2140
	34H15	私立 山陽女学園高	738-8504	廿日市市佐方本町1-1	0829-32-2222	0829-32-7681
	34H16	県立 因島北高	722-21	因島市重井町長浜5574	08452-4-1281	
	34H20	広島桜が丘高	732-0048	広島市東区山根町36-1	082-262-0128	082-263-9228
	34H21					
	34H22	県立 賀茂高	739-0043	東広島市西条西本町16-22	0824-23-2559	0824-22-2792
	34H23	県立 福山葦陽高	720	福山市久松台3丁目1-1	0849-23-0400	
	34H24	広島工業大学付属高	731-51	広島市佐伯区三宅1丁目6-25	0829-21-2137	0829-24-3020
	34H25	県立 佐伯高	739-0222	廿日市市津田850	0829-72-1185	0829-72-0424
	34H26	県立 自彊高	720-24	福山市加茂市大字下加茂6	08497-2-3232	0849-74-3317
	34H27	県立 千代田高	731-1503	山県郡北広島町有間600-1	0826-72-3121	0826-72-6884
	34H28	県立 吉田高	731-0501	安芸高田市吉田町吉田713-9	0826-42-0031	0826-42-0207
	34H29	広陵高	731-3161	広島市安佐南区沼田町伴4754	082-848-1321	082-848-5044
	34H30	県立 廿日市西高	738	廿日市市阿品台西6-1	0829-39-1571	
	34H31	近畿大学附属福山高	720	福山市佐波町389	0849-51-2695	0849-52-3581
	34H32	福山暁の星女子高	721	福山市西深津町3丁目4番1号	0849-22-1682	0849-25-1533
	34H33	英数学館高	721	福山市引野町980-1	0849-41-4115	0849-41-4118
	34H34	広島女子商業高	732	広島市南区段原町11-5	082-261-8161	
山口県	35H01	県立 久賀高	742-2301	大島郡周防大島町久賀4851番地の2	0820-72-0024	0820-72-0096
11校	35H02	県立 下関西高	751	下関市後田町4丁目10番1号	083-222-0892	083-222-0892
	35H03	県立 聖光高	743-0011	光市光井9丁目22-1	0833-72-1187	0833-72-1308

都道府県	学校番号	学校名	〒	所在地	電話番号	FAX番号
	35H04	県立 田布施工業高	742-1412	熊毛郡田布施町麻郷奥127	0820-52-2306	0820-52-2269
	35H05	県立 田布施農業高	742-1502	熊毛郡田布施町大字波野195番地	0820-52-2157	0820-53-0036
	35H06	県立 西京高	753-0851	山口市大字黒川2580番地の1	083-923-8508	083-932-0721
	35H07	県立 華陵高	744-0024	下松市末武上217-2	0833-44-1285	0833-41-5494
	35H08	県立 柳井高	742-1352	柳井市大字伊保庄田布路木2658	0820-22-5533	0820-22-5534
	35H09	県立 岩国工業高	741	岩国市錦見2丁目4-85	0827-41-1105	0827-41-1105
	35H10	私立 慶進高	755-0035	宇部市西琴芝2-12-18	0836-34-1111	0836-21-7228
	35H11	県立 岩国高	741	岩国市川西4-6-1	0827-43-1141	0827-44-1142
香川県	36H01	県立 高松西高	761-8025	高松市鬼無町山口257-1	087-882-6411	087-882-6413
6校	36H02	県立 観音寺第一高	768-0069	観音寺市茂木町4-2-38	0875-25-4155	0875-25-4145
	36H03	県立 尽誠学園高	765	善通寺市生野町855番地	0877-62-1515	0877-63-3860
	36H04	高松南高	761	高松市一宮町531	0878-85-1131	0878-85-1133
	36H05	県立 高松東高	761-0322	高松市前田東町690-1	0878-47-6221	0878-47-6223
	36H06	香川中央高	761-1794	高松市香川町大野2001	087-886-7151	087-886-7988
徳島県	37H01	県立 徳島工業高	770-0006	徳島市北矢三町2丁目1番1号	088-631-4185	088-631-1110
5校	37H02	県立 鳴門高	772	鳴門市撫養町斉田字岩崎135-1	0886-85-3217	0886-85-0074
	37H03	県立 徳島東工業高	770-0864	徳島市大和町2丁目2-15	088-653-3274	088-653-3296
	37H04	県立 生光学園	771	徳島市応神町中原38	0886-41-1032	0886-41-4075
	37H05	辻高	779-48	三好郡井川町御領田61番地1	0883-78-2331	0883-78-2269
愛媛県	38H01					
	38H02					
高知県	39H01	高知小津高	780	高知市城北町1-14	0888-22-5270	
4校	39H02	県立 高知高	780	高知市北端町100	0888-40-1111	0888-44-7578
	39H03	県立 梼原高	785-0610	高岡郡梼原町梼原1262	0889-65-0181	0889-65-0172
	39H04	県立 高知農業高	783-0024	南国市東崎957-1	088-863-3155	088-863-6209
福岡県	40H01	県立 柏陵高	811-1353	福岡市南区柏原4丁目47番1号	092-566-3232	092-565-2109
7校	40H02	県立 折尾高	807-0863	北九州市八幡西区大膳2丁目23番1号	093-691-3561	093-691-9529
	40H03	県立 門司北高	800-0102	北九州市門司区猿喰1462-2	093-481-4673	093-481-5678
	40H04	県立 慶成高	803-0854	北九州市小倉北区皿山町15番1	093-561-1331	093-561-4844
	40H05	大牟田高	837	大牟田市大字草木852	0944-53-5011	0944-53-8251
	40H06	県立 小倉南高	802-0801	北九州市小倉南区富士見1-9-1	093-921-2293	093-941-3435
	40H07	私立 築陽学園高	818-0103	太宰府市朱雀5-6-1	092-922-7361	092-928-3697
佐賀県	41H01	県立 高志館高	840-0201	佐賀市大和町尼寺1698	0952-62-1331	0952-51-2008
3校	41H02	県立 厳木高	849-3193	唐津市厳木町下厳木727	0955-63-2535	0955-51-5021
	41H03	県立 佐賀東高	840-0016	佐賀市南佐賀3-11-15	0952-24-0141	0952-25-7040
長崎県	42H01	県立 大村工業高	856-0815	大村市森園町1079-3	0957-52-3773	0957-52-3720
11校	42H02	県立 諫早東高	854-0205	諫早市森山町杉谷名317	0957-36-1010	0957-36-1011
	42H03	県立 長崎南商業高	851-0242	長崎市北浦町2885-1	095-836-3021	095-836-2719
	42H04	鎮西学院	854	諫早市栄田町1057	0957-25-1234	0957-25-1237
	42H05	県立 佐世保工業高	857-01	佐世保市瀬戸越3丁目3-30	0956-49-5684	0956-49-8072
	42H06	佐世保実業高	858	佐世保市母ケ浦町8881	0956-48-8881	0956-48-8152
	42H07	玉木女子高	850-0822	長崎市愛宕1-21-6	0958-26-6321	0958-28-6837
	42H08	佐世保南高	857-1151	佐世保市日宇町2525	0956-31-5291	0956-33-4103
	42H09	県立 長崎北陽台高	851-2127	西彼杵郡長与町高田郷3672	095-883-6844	095-887-2146
	42H10	長崎女子商業高		長崎市栄町2番10	095-824-2701	095-820-5284
	42H11	長崎南山高	852-8544	長崎市上野町25-1	095-844-1572	095-846-1821
熊本県	43H01	県立 第二高	862-0901	熊本市東町3-13-1	096-368-4125	096-365-5636
7校	43H02	有明高	864	荒尾市増永2200番地	0968-63-0958	0968-64-1366
	43H03	私立 東海大学付属第二高	862-0970	熊本市渡鹿9-1-1	096-382-1146	096-385-2161
	43H04	県立 熊本フェイス学院	861-4106	熊本市南高江町7丁目3-1	096-357-7151	096-358-3044
	43H05	県立 氷川高	869-4201	八代市鏡町大字鏡村937	0965-52-3611	0965-52-5161
	43H06	県立 荒尾高	864-0041	荒尾市荒尾2620-1	0968-63-0384	0968-63-0385
	43H07	県立 多良木高	868-0501	球磨郡多良木町多良木1212	0966-42-2102	0966-49-1022
大分県	44H01	私立 別府溝部学園高	874-8567	別府市大字野田78	0977-67-6908	0977-67-8255
19校	44H02	私立 明豊高	874-0903	別府市野口原3088番地	0977-27-3311	0977-27-3300
	44H03	大分桜丘高				

都道府県	学校番号	学校名	〒	所在地	電話番号	FAX番号
	44H04	県立 別府鶴見丘高	874	別府市鶴見字横打4433-2	0977-21-0118	
	44H05	大分電波高	870	大分市新貝11-40	0975-58-3734	
	44H06	県立 別府羽室台高				
	44H07	県立 佐伯豊南高				
	44H08	私立 大分東明高	870-8658	大分市千代町2丁目4-4	0975-35-0201	0975-33-2660
	44H09	県立 大分豊府高	870	大分市大字羽屋600番1	0975-46-2222	
	44H10	私立 大分高	870-0162	大分市明野高尾1-6-1	0975-51-1101	0975-53-0386
	44H11	県立 大分上野台高	870	大分市上野丘2丁目10番1号	0975-43-6249	
	44H12	県立 中津工業高	871	中津市上如水145-3	0979-32-2222	0979-32-2224
	44H13	別府大学附属高	874-8501	別府市大字北石垣82	0977-66-3326	0977-66-9688
	44H14	県立 中津商業高	871-0008	中津市大塚1番地	0979-22-0300	0979-22-3238
	44H16	県立 大分商業高	870-0931	大分市西浜4番2号	097-558-2611	097-552-8120
	44H17	県立 竹田高	878-0013	竹田市大字竹田2642	0974-63-3401	0974-63-1865
	44H18	県立 大分鶴崎高	870-0104	大分市南鶴崎3-5-1	097-527-2166	097-527-2166
	44H19	県立 大分西高	870-8560	大分市新春日2-1-1	097-543-1551	097-543-1553
宮崎県 2校	45H01	県立 都城泉ヶ丘高				
	45H02	県立 都城西高				
	45H03					
	45H04					
鹿児島県 6校	46H01	県立 鹿児島純心女子高	890	鹿児島市鴨池町1847	0992-54-4121	0992-52-7688
	46H02	鹿児島工業高	890-0014	鹿児島市草牟田2丁目57番1号	099-222-9205	099-222-9206
	46H03	市立 鹿児島実業高	891-0181	鹿児島市五ヶ所府町3591	099-286-1313	099-281-0531
	46H04	甲陵高	891-1105	日置郡郡山町み郡山100	099-298-2458	099-298-2474
	46H05	鹿児島修学館高	890-0023	鹿児島市永吉2-9-1	099-258-2211	099-258-2213
	46H06	県立 鹿児島城西高		日置郡伊集院町清藤1938	099-273-1234	099-273-1651
沖縄県 5校	47H01	県立 豊見城南高	901-0223	豊見城市字翁長520	098-850-1950	098-850-9239
	47H02	県立 宜野湾高	901-2224	宜野湾市字真志喜2丁目25番1号	098-897-1020	098-897-4031
	47H03	県立 中部商業高	901-2214	宜野湾市字我如古2丁目2番1号	098-898-4888	098-898-4808
	47H04	県立 前原高	904-22	具志川市字田湯1827番地	098-973-3249	098-974-4951
	47H05	鏡が丘養護学校	901-2101	浦添市当山750	098-877-4940	098-877-9958

○都道府県数　47（内46都道府県高体連に加盟　平成19年12月現在）

○新規加盟校の指定学校番号は、各都道府県で指定学校番号を付記し本専門部へ通知すること。

全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部　登録状況一覧表

平成19年12月現在

番号	都道府県名	単独校		複数校	女子				男子				全体			総合計
		女子	男子		1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	
1	北海道	1	3	10	28	20	19	67	55	47	55	157	83	67	74	224
2	青森			10	40	31	16	87	64	32	41	137	104	63	57	224
3	岩手	1		2	13	18	5	36	28	12	12	52	41	30	17	88
4	宮城		2	3	6	6	4	16	34	18	30	82	40	24	34	98
5	秋田	1	1	2	7	12	17	36	11	16	13	40	18	28	30	76
6	山形	2		3	10	14	4	28	11	16	9	36	21	30	13	64
7	福島			3	10	2	6	18	19	14	16	49	29	16	22	67
8	茨城			1	4	6	1	11	8	1	1	10	12	7	2	21
9	栃木	1	1	2	12	6	16	34	9	3	7	19	21	9	23	53
10	群馬	2	5	2	22	12	17	51	43	23	23	89	65	35	40	140
11	埼玉			9	32	31	27	90	74	55	32	161	106	86	59	251
12	千葉		2	11	21	26	27	74	51	71	46	168	72	97	73	242
13	東京	3	9	6	43	33	9	85	89	73	36	198	132	106	45	283
14	神奈川		6	7	19	21	26	66	86	80	75	241	105	101	101	307
15	山梨			2	4	5		9	11	5	3	19	15	10	3	28
16	新潟	2	1	5	16	9	14	39	30	18	30	78	46	27	44	117
17	長野	1	1	3	7	10	10	27	19	13	11	43	26	23	21	70
18	富山			4	7	8	9	24	12	11	11	34	19	19	20	58
19	石川	1		2	5	1	4	10	15	2	11	28	20	3	15	38
20	福井			3	9	8	10	27	22	25	17	64	31	33	27	91
21	静岡	3	4	10	38	29	22	89	62	62	45	169	100	91	67	258
22	愛知		3	8	12	18	20	50	50	67	68	185	62	85	88	235
23	三重		1	2	5		9	14	11	5	3	19	16	5	12	33
24	岐阜	1	1	2	13	18	18	49	13	17	19	49	26	35	37	98
25	滋賀			6	19	19	5	43	35	26	27	88	54	45	32	131
26	京都	1	1	5	24	19	24	67	49	29	24	102	73	48	48	169
27	大阪	3	3	7	28	22	11	61	68	46	37	151	96	68	48	212
28	兵庫	4	2	8	26	42	44	112	35	49	49	133	61	91	93	245
29	奈良	1		4	13	17	7	37	19	19	12	50	32	36	19	87
30	和歌山			3	7	13	2	22	9	12	10	31	16	25	12	53
31	鳥取		2	4	17	18	15	50	11	10	13	34	28	28	28	84
32	島根		2	1		6	1	7		14	15	29		20	16	36
33	岡山			4	5	11	13	29	12	19	13	44	17	30	26	73
34	広島	3	2	12	20	35	11	66	40	47	30	117	60	82	41	183
35	山口	1	3	4	13	13	6	32	13	15	12	40	26	28	18	72
36	香川			4	25	11	8	44	21	22	13	56	46	33	21	100
37	徳島		2						9	11	3	23	9	11	3	23
38	愛媛															
39	高知			2	6	4	2	12	6	7	5	18	12	11	7	30
40	福岡	2	1	3	8	6	6	20	8	12	12	32	16	18	18	52
41	佐賀		1	2	10	8	7	25	11	12	9	32	21	20	16	57
42	長崎		1	2	7	6	6	19	14	10	8	32	21	16	14	51
43	熊本	1		5	13	4	9	26	26	21	20	67	39	25	29	93
44	大分	2	3	4	10	20	3	33	18	12	5	35	28	32	8	68
45	宮崎															
46	鹿児島		1						4	4	4	12	4	4	4	12
47	沖縄			2	10	5	4	19	12	2	5	19	22	7	9	38
		37	64	194	644	623	494	1,761	1,247	1,085	940	3,272	1,891	1,708	1,434	5,033

アジアグランプリ2007・台北大会報告

台湾・台北市　国立体育学院アーチェリー場

男子選手	坂野太一	愛知産業大学三河高等学校
	大島　淳	愛知産業大学三河高等学校
	美野田晃大	高志館高等学校
	臼井辰朗	甲南高等学校
女子選手	図師未希絵	山陽女学園高等部
	大嶋　恵	岸和田市立産業高等学校
	大木志織	長崎県立諫早東高等学校
	張間舞妃	和歌山県立和歌山高等学校
監督	末田　実	（社）全日本アーチェリー連盟強化本部長
男子コーチ	後藤明男	栃木県立烏山女子高等学校教諭
女子コーチ	新海輝男	愛知産業大学三河高等学校教諭

6月13日　ホテル日航関西空港フロント集合・同ホテル泊
14日　関西空港出発・台北桃園空港到着
15日　監督会議・公開練習
16日　ランキングラウンド　午前　女子・午後　男子
17日　個人女子決勝ラウンド
18日　個人男子決勝ラウンド
19日　団体決勝ラウンド　午前　女子・午後　男子
20日　朝　桃園空港発
昼　関西空港着　解散



世界ジュニア選手権大会は2年ごとの開催であり、今年は開催されないためジュニア強化事業の一環としてアジアグランプリへの出場となった。

本来の選考方法は、ジュニア世界選手権の開催が10月であるため全国選抜大会上位男女各20名程度から選考会を経て選考されるが、アジアグランプリは6月開催のため全国選抜上位男女各4名の派遣となった。選手決定後の5月28日から31日にかけ、愛知県岡崎市において代表選手強化合宿を行い、大会本番に向け技術の向上を図った。

6月14日午後関空を出発し、台北桃園空港へ到着。空港には大会の案内係（大学で日本語を学んでいる）の女子学生4名が出迎えてくれ、バスにてホテルへ移動。ホテルロビーで受付を済ますと男子にはネクタイ、女子にはアメニティーボックスのプレゼントがあり、選手達は喜んでいた。

15日は、監督会議が11時からあるため、選手とコーチは9時に会場に行き弓具を準備していると、役員から「本日午後に公開練習があるので、午前中は練習出来ない」と、いきなり

言われ「前日の説明では午前も練習できると言われ、そのために朝から送迎バスも出ている」と言っても埒が明かず、他に練習施設も無く４時間近く何もせずに待たせるわけにもいかず、ぐずぐずしていると宿舎へ戻るバスも無くなってしまうためコーチ１名が会場に弓具番として残り、選手をいったん宿に戻すという事態になった。



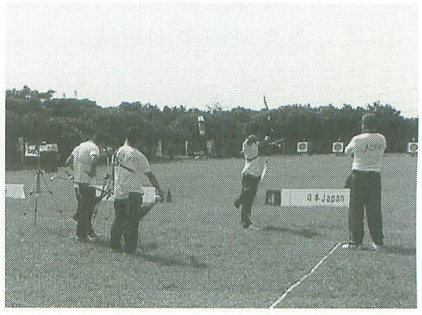
昼過ぎに監督選手達が戻り、１時からの開始であったが練習開始の放送も無くいきなり公開練習が始まった。団体戦のメンバー３名（チーム登録は４名だが、団体戦メンバー３名を予選開始前に決定し提出…これも当日午前中の監督会議で言われた）を決めるため点取りを行い、男子は坂野、美野田、大島、女子は図師、大木、大嶋の各３名を団体戦メンバーとして登録した。

２時頃から雷鳴が聞こえ、20分後にはスコールのような雨が降り始め、様子を見ていたがそのまま降り止まないため３時30分にて練習を終了したが、隣にいた韓国チームもジュニアチームで参加していたため、選手達は片言の英語でコミュニケーションをとり結構楽しんでいた。

帰りがけに明日の競技変更の連絡があり、立ちがＡＢ・ＣＤの２立ちからＡＢＣの１立ちに変更となり、それに伴い日本チーム男子の的が１～４的だったのが４～７的に変った。当日午前の練習不可や団体メンバーの選考、競技の立ち順・的番変更など、日本では考えられないような変更が海外の大会では臨機応変（現場合わせ？）に行われ、毎回どんな事が起こるのか楽しみ？である。

16日は午前に女子ＲＣランキングラウンドが行われ、途中雷雨により30分ほどの中断もあったが、結果は以下のとおりである。

団体	１位	タイペイ	1940	661－641－638
	２位	コリア	1919	653－638－628
	３位	日本	1869	637－632－600（日本高校新）
	４位	ホンコン	1607	567－542－492
	５位	シンガポール	1590	578－516－496
	６位	ベトナム	1587	551－526－510
個人	７位	図師未希絵	637	326－311
	10位	大木志織	632	324－308
	15位	大嶋　恵	600	306－294
	17位	張間舞妃	580	299－271



午後の男子ＲＣランキングラウンドは、雨も上がり晴れて蒸し暑く風も少ない状態で開始され、結果は以下のとおりである。

団体	１位	タイペイ	2006	675－672－659
	２位	コリア	2003	679－664－660
	３位	オーストラリア	1929	654－648－627

	4位	日本	1922	645—642—635（日本高校新）
	5位	タイ	1849	642—619—588
	6位	シンガポール	1812	645—599—568
	7位	ホンコン	1810	614—611—585
	8位	ベトナム	1771	602—590—579
個人	14位	坂野太一	645	318—327
	17位	大島　淳	642	321—321
	19位	美野田晃大	635	331—304
	20位	臼井辰朗	630	315—315

男子（日本チーム以外）は、スコアーカードの記載ミスが多く、何度も呼び出しを受け、あのオーストラリアのティム・カディヒーもX 10 9 8 7 9と記入の確認ミスをして注意を受けていた。



17日女子ＲＣ個人決勝では、昨日までの天気とうってかわり、朝から好天で気温も33度まで上がった。会場は練習ゾーンが全く設定されておらず、末田監督の交渉により８的を確保することが出来た。また、個人戦用ゼッケンが配られたが、訂正前の間違った順位で配ったため対戦相手が違ってしまい、回収や再配布で開始直前までバタバタしていたが何とか試合開始となった。

日本選手は暑さ負けで体調不良の選手もいたものの、張間がラストの１射をミスし１点差で惜しくも敗れた以外は２回戦に進出したが、大木と図師の対戦となり107対105で大木が準々決勝へ進んだ。大嶋は予選２位の韓国チョウ・ミ・ナを107対98で破り準々決勝へ進んだが、今度は大木との対戦となってしまい、大嶋が107対98で準決勝に進み、韓国のヤン・ジンに96対108で負け３位決定戦へ進んだもののタイペイのヤン・スーチーとの対戦で、残念ながら103対101の２点差で４位に終わった。

女子ＲＣ個人決勝結果

大嶋　恵　４位・大木志織　６位・図師未希絵　９位・張間舞妃　20位

18日男子ＲＣ個人決勝は、昨日同様、朝から好天で気温も高く蒸し暑かった。

１回戦から美野田と坂野の日本選手同士の対戦となり、106対110で坂野が準々決勝進出。大島は８点が多く107対110で負け、臼井は最終エンド逆転し105対104の１点差で２回戦進出となった。２回戦では、坂野がいまいち波に乗りきれず103対114で敗退、臼井は56点を２回射ち112対105で準々決勝へ進んだが、100対111で敗退し８位で個人戦を終了した。

男子ＲＣ個人決勝結果

臼井辰朗　８位・坂野太一　15位・大島　淳　17位・美野田晃大　19位

個人戦決勝を見学したあと練習を計画していたが、翌日の決勝の会場準備のため会場がクローズされホテルに戻った。いつもより早い時間だったため女性役員（通訳担当）が台北のダウンタウンの夜市を案内してくれることになり、高速バスと地下鉄を乗り継ぎ３時間ほど夜の屋台や出店など東南アジアの夜を楽しませてもらった。また、高速バス（30分）が35元

（約140円）、ＭＲＴ（地下鉄）４駅が20元（約82円）と物価の安さも実感できた。

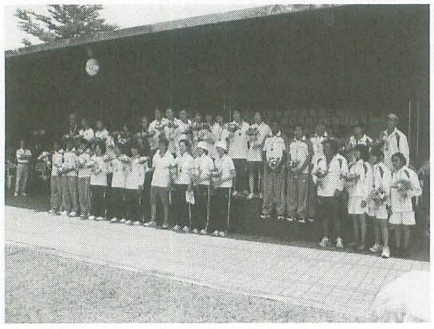
19日女子団体１回戦。対ベトナムは、202対165の日本高校新で勝ち、韓国との準決勝は、217（54・51・56・56）対212で、団体決勝ラウンドの日本新で勝利したが、決勝の対タイペイ戦は相手が７月に開催される世界ターゲットのメンバーであったとはいえ、緊張したのか本来の力を出し切れず、185対203で残念ながら２位に終わった。

日本	988—986（47）	台北	999—1098（54）
	977—985（45）		884—1087（45）
	×96—997（50）		1098—1099（53）
	1096—765（43）		1086—1098（51）



男子団体は、１回戦タイと当たり、女子団体の２位に負けないよう頑張ったが、逆にその事が影響してか、射が固く各エンド８点や７点のミスショットが出て、206対210で負けてしまい５位で終わった。

表彰では、中国が参加していなかった事もあるが、地元タイペイが全種別優勝に絡んでいて、強さを見せつけていた。



今回は、日本から近いこともあり選手達の家族や顧問が応援に駆けつけ声援を送っていた。また、男女が午前午後に別れた場合、どちらかは練習会場で練習という形をとるが、今回は練習会場や練習ゾーンが無く、近射的が会場外に設置されただけであったこともあり、各チームとも個人戦や団体戦で選手達が応援していたが、日本チームはインターハイや地区大会の応援を経験している分、応援方法が多彩で洗練されているような気がした。（手前味噌か？）

日本のジュニアも、今大会でも高校新（３×72）を２つ、日本新（３×24）を１つ出し、女子個人４位、女子団体２位など年々良い結果を出せるようになっては来たが、まだまだ当たるときと当たらないときの差が大きく、ここ１番の試合で９点以内で勝負しなければならないときに７点に外すような不安定さも目立った。

昨年の世界ジュニアでも今回のアジアグランプリでも感じたことであるが、日本のジュニアは確実に力をつけてきており、国際大会の予選を通過する事は当然で決勝ラウンドをどれだけ勝ち進めるか。また、将来ナショナルチームとして戦うためにも、早い時期から世界に目を向けさせ海外大会で経験を積ませる事により世界で戦い、勝てるジュニア、キャデットの養成が必要であると考える。

最後に、選手達を育てていただいた各校顧問と保護者の方々、及び高校生にこのような機会を与えていただいた関係諸氏に感謝申し上げ大会報告を終了します。

〔インターハイ優勝校〕

創部20周年に寄せて

大分東明高等学校アーチェリー部
顧問　藤岡晋三



本校アーチェリー部は、今年創部20周年を迎えることができました。このように創部から今日に至るまで活動を継続して来られましたのも、そしてこの20周年の記念すべき年にインターハイ優勝という結果を残すことができましたのも、ひとえに皆様方からの暖かいご支援のおかげであると心から感謝申し上げます。今後とも引き続きご指導ご鞭撻の程、宜しくお願いいたします。

さて、先日ＯＢが創部20周年祝賀会を企画してくれました。当日の祝賀会には初代のメンバーから昨年度卒業したメンバーまで、大勢の卒業生が集まってくれました。会場に展示された歴代の集合写真やスライドによって映し出された映像を見ていますと、苦楽を共にして成長し続けてきた卒業生の姿が脳裏をかすめ感慨深いものがありました。同時に彼ら、彼女らのこの活動なくして今日の東明高校はなかったと改めて感じました。これまでインターハイで４度優勝（男子２回・女子２回）させて頂いたことも、日本高校記録等の好記録を残せてこられたのも、その年代だけの偉業ではなく、初代から継承してきた伝統を支えとし、新たなチャレンジを続けてきた上に成り立っていると感じています。東明高校アーチェリー部が全員の力（卒業生も含む）を結集して成し得たことは、ありきたりの言葉でありますが、「栄冠は個人だけではなく支えてくださるすべての方々の力の上に成り立っている」ということだと思います。そして今も、伝統やその

思いを部員たちが受け継ぎ、次代に残そうとしています。これからもこの灯を絶やすことなく生徒と共に努力し、新たな歴史を築いていきたいと思っています。

これらの思いを代弁してくれている今年度主将の「優勝を振り返って」の作文がありますので、以下紹介させていただきます。

＜優勝を振り返って＞

3年　主将　　森　　正　樹

私は１年生の時に運良くマネージャーとしてインターハイに参加させていただきました。まだ30ｍ位しか射てない私と違い、広い会場の中で大観衆に見守られながら堂々とシューティングしている先輩たちの雄姿に感動したことを、今でも覚えています。そして自分も早く全国大会に出場して活躍したいという目標を持ちました。その目標が私を大きく変えていったのは言うまでもありません。一日も早く先輩たちに近づきたいと必死に練習しました。２年次にレギュラーとして憧れの大会に出場することができました。ここでもまた先輩の凄さを知りました。緊張感漂う中で自分たちを力強く引っ張ってくれ、チームの雰囲気を盛り上げてくれました。その結果、団体戦では予選順位15位の私たちが２位通過のチームを破るという番狂わせを演じることができたのです。この大会で技術力だけではなく、「チームワーク」の重要性を学びました。３年次に私はキャプテンとなりチームを引っ張っていく立場となりました。チームをなかなかうまくまとめていけずに苦労の連続でした。何とか県大会を勝ち抜き全国大会の切符を手にしました。しかし前哨戦となる九州大会では自分たちの力が全く出せずにまさかの予選落ちを喫し、本当に悔しい思いをしました。「このままではいけない。どうすればよいのだろう」と悩みましたが、そんなとき、先輩が残してくださった「まず自分から変わらなければ」という言葉を思い出しました。私は自分に厳しくならなければと、甘えを捨てる意味で坊主頭にしました。高校に入って初めてのことで、少し恥ずかしい気もしましたが、今までの自分と違うことを実感しました。私のこの行動にこれまで苦労を分かち合ってきた同級生も続いてくれました。そして気がつけば指導に苦慮していた後輩たちも相次いで坊主になり意欲を見せてくれました。当然練習に取り組む姿勢も変わり、チームが少しずつ変わってきたと感じました。



学校での調整練習も順調にいき、チーム記録を更新するなど上り調子でインターハイに臨むことができました。しかし緊張していたのか、会場の雰囲気に飲まれてしまい、予選では11位と出遅れてしまいました。「2年生にとっては初めてのインターハイだか

ら仕方がない気もするが…」「しかし何かがチームに欠けている」と感じた私は、その夜のミーティングで2年生と本音で話し合いました。私の気持ちが2年生に伝わったのか、翌日は昨日とはうってかわって『気合い』を感じました。練習の時から高いモチベーションを維持し、程よい緊張感の中で試合を迎えることができました。決勝ラウンドは先生の指示をしっかりと聞き、それを行動に移すことだけに集中しました。準決勝、決勝とプレッシャーが全くなかったわけではありませんでしたが、自分を信じ、チームメートを信じ、そして先生を信じてシューティングに専念しました。一射一射、一戦一戦、チーム力が高まってきているのを実感しました。

個々の力は、対戦相手の方が一枚も二枚も上でしたが、チーム力ではどこにも負けていなかったと思います。先生がよく口にする「できると思って行動せよ。できると思えば必ずできる」ということもこの大事な場面で体験することができました。団体優勝という最高の結果でインターハイを終えることができ、とても嬉しく思っています。このような素晴らしい体験ができたのは、いつも支えてくれた家族をはじめチームメート、自分を変える勇気を与えてくれた先輩方、先生やコーチ、また他校の先生など多くの方々に支えられてのことだと感謝の気持ちでいっぱいです。今後も「できる。必ずできる」という言葉を胸に、さらなる向上を目指してがんばっていきたいと思っています。

〔学校紹介〕

大阪府立山本高等学校アーチェリー部

大阪府立山本高等学校アーチェリー部
顧　問　山　本　良　之
瀬　川　陽　一



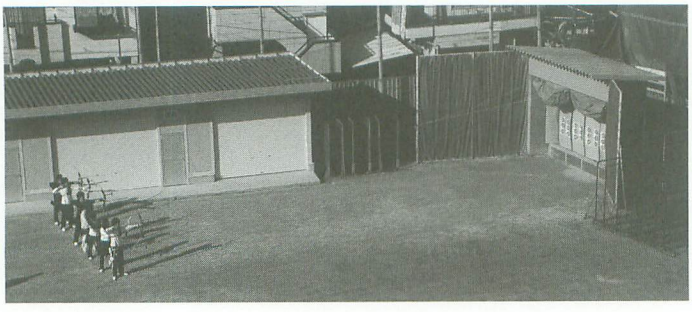
＜府立山本高校の紹介＞

本校は、奈良と大阪を分ける生駒山脈の麓、大阪東部の八尾市に位置しております。八尾市というよりも「河内音頭」で有名な河内(かわち)と呼ばれる地域にあります、と言う方が理解していただけるのではないでしょうか。庶民的で人情に熱い地域です。

学校創立は1927年４月。八尾高等女学校として開学。1948年４月より男女共学、６・３・３制の実施に伴い校名を山本高等学校と改称し、普通科の高校として現在に至っています。昨年11月には創立80周年を迎え、地域でも伝統ある学校として評価され、その名も深く浸透し親しまれております。大らかでのんびりしたところもありますが、生徒の自主性や自立を尊重し、教員がそれを支え手助けするという校風が良き伝統となっています。

＜アーチェリー部の歴史＞

山本高校アーチェリー部は、1969年にアーチェリー愛好会として発足。その後、同好会時代を経て、1976年に部として昇格し、2008年度は発足40年目の年にあたります。長い歴史をもっていますが、活動の道のりは決して平坦なものではありませんでした。後から出来たクラブであることと、「危険である」という理由で、校舎北側の陰という劣悪な場所で練習する時代が永らく続きました。練習場の長さは28mをとるのがやっと。日陰で地面は苔むしナメクジが這い回り、梅雨時には的の畳から怪しげなキノコが生えてくる始末。50m以上の距離を練習しようと思っても、グランドを使わせてもらえない事がほとんどで、悔しい思いを続けていました。試合においてもなかなか思うような結果を出す事が出来ませんでした。しかしそのような中でも結果を出した時代があり、1984年度に大阪総体団体2位。国体に出場したという記録が残っています。



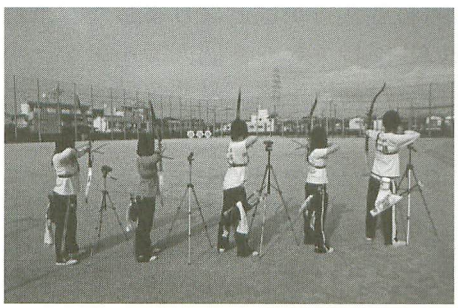
大きな転機が訪れたのは、1990年代後半に入って校舎の建て替えが始まった時でした。古

い校舎が取り壊されている間、仮設校舎と学校の塀の隙間に作られた仮設練習場で活動していた部員達がもの凄く頑張り、1997年、1998年と２年連続でインターハイに出場(女子団体)することが出来たのです。ところが校内には２年連続大阪代表という結果をもってしても、以前と同じく校舎の隙間に練習場を作るという動きがあったのですが、当時の顧問の先生が大変に力を尽くされ、本校第２グランドに50mを常時練習出来る練習場を確保する事が出来、現在の部員達は毎日伸び伸びと練習に励んでいます。

＜現在のアーチェリー部＞



現在活動している部員は22名（１年男子４名、１年女子８名、２年男子８名、３年女子２名）。練習は日曜日をのぞくほとんど毎日行っています。練習時間は平日３時40分～６時、休日９時～３時を基準にしています。非常に熱心に練習に取り組んでおりますが、顧問が計画を立てる事はほとんどなく、部員が自発的に決めています。また、２月～11月の期間、週３回、60m以上の距離を練習するための朝練を６時30分から行っています。以下は、2000年度以降の主な成績です。



2000年度　近畿大会　女子個人出場
2005年度　近畿大会　男子個人、女子個人出場
2006年度　近畿大会　女子団体出場
2007年度　近畿大会　男子団体、女子団体出場
　　男子個人準優勝
　インターハイ　男子個人出場
　国民体育大会　男子１名女子１名出場
　全国選抜大会　男子１名出場予定

2005年度以降より成績が伸びてきておりますが、これは週３回の朝練で長距離ラウンドの練習を持続して行ってきたことが大きいと思います。長距離ラウンドの点数が伸びることで「自分たちも大阪を出て全国で戦いたい」という気持ちが強まり、部員全員が練習に対して積極的になりました。また本年度は、創部以来初めてシングル1200点を突破し、全国選抜に出場する選手が出たことが大きな喜びです。2008年度の目標は、インターハイ団体出場、決勝トーナメント進出です。

顧問として、またＯＢとして（実は筆者はこの部の出身）心がけていることは　①部を守る　②アーチェリーを好きになる　③頑張る心を身につける　の３点。良い思い出を沢山作り、しっかり成長して欲しいと願う毎日です。

〔学校紹介〕

奈良学園高等学校アーチェリー部

奈良学園高等学校アーチェリー部
顧問　上原朋之
茶谷　崇

〈奈良学園中学校・高等学校の紹介〉

世界遺産「法隆寺」の近く、矢田丘陵のふもとに昭和54年に創立した本校は、中学校・高等学校６年一貫を基本コースとする普通科校です。男子校でしたが、平成12年より共学化。１学年５クラス200名を基本に、約３分の１が女子であり、国公立大学を中心にほぼ全員が進学。クラブ活動は盛んで、陸上部のインハイ優勝をはじめ、テニス部・卓球部の全国大会出場、軟式野球部・サッカー部・剣道部・柔道部など近畿大会や県大会上位という活躍をし、「至誠力行」の校訓をもとに文武両道を目指しています。

〈アーチェリー部の歴史〉

①～平成14年

私（上原）が赴任した、平成４年に同好会として発足。地元クラブで活動していた当時高３生のインハイ県予選出場のために結成したと聞いています。平成９年度「京都総体」へ審判業務でお手伝いするが、アーチェリーに関わるきっかけとなりました。奈良県では、当時「奈良高校」「天理高校」そして本校の３校しかなく、個人でインターハイ（全国大会）出場のチャンスがあることを知り、当時の高校生達が是非全国大会に出場したい！という強い思いを持ち始めました。６年一貫の本校では、中学生からアーチェリーに触れる機会が持て、高校生が全国大会を目指すその姿を中学生達が受けついていくということができ、平成11年・12年のインターハイ個人出場に続き、平成13年熊本総体に念願の男子団体出場となりました。

②平成15年～17年

平成15年の長崎総体からは、当時の高１生を中心としたチームでスタートした３年間でした。総体入賞、国体初出場初優勝など本校が全国でも戦っていけることをみせてくれました。このメンバーの福田圭宏は、平成17年のジュニアメンバーに選抜されブルガリア大会で団体銀メダル獲得まで経験させていただきました。



③平成18年～

奈良総体は地元開催であるにも関わらず無念の予選敗退、チーム力強化が緊急の課題

となり、平成19年佐賀総体ではすべりこみ16位決勝進出という目標を達成し盛り返して行こうというところです。国体少年男子は、奈良高校・天理高校と力を合わせ、４年連続での本国体出場が叶っています。

今年度の目標は、男女アベック団体での総体出場です。

〈現状と目標〉

クラブ活動の時間はだいたい18時頃に終了ということもあり平日は約２時間、土曜日も午前中授業があり、午後から約４時間の練習をしています。塾に通う者などもおり、クラブへの参加もそれほど厳しく強制するものでなく、野球やサッカーなどの激しい（練習の）クラブを避け、とりあえずぎりぎり運動部という感じで入部してきます。中学生のスタートはトレーニングや形の練習が中心で「ぼちぼちスタート」ですが、その中からゴムを引く者、弓を引く者が出てくると次第にエンジンがかかってくるという感じです。うれしいことに強制しなくとも、各々のペースでアーチェリーに取り組んでいます。

しかし、土曜日の授業や、夏は補習という形で７月いっぱいの登校があり高校総体・国体に向けての合宿や遠征、合同練習などが組めないのが残念です。

男子校時代の少人数では、まだ指導の目が行き届いていたのですが、中高男女と人数が増え十分な指導が成しえない今は高校生の力を借りての指導体制に移行中です。

学業との両立、文武両道ということを考え、限られた時間の中で物事を成し遂げていくことの大事さを意識し生活するように指導しています。

〈最後に〉

代々県専門委員長の奈良高校の先生、その中でも朝井先生には色々な面で支えていただき感謝しております。いつも様々なアドバイスを下さる岩崎増治様、一緒に向上しようと声をかけて下さる和歌山高校下村先生、全てお名前をあげられませんが奈良県連盟の方々・近畿の先生方・全国の先生方には、色々なご指導をいただいた10年でした。アーチェリーに関わる方々は、みな惜しみなくアドバイスをいただけるという素晴らしい世界です。

そして平成15年から顧問として茶谷先生がついていただき、総体で私は審判に当たることもあり、引率を初め裏方の仕事を一手に引き受けてくれたことが本クラブ存続の大きな力となっています。

この会報を機会に多くの方々に支えられての奈良学園アーチェリー部があり活動ができるということを生徒共々再認識し、感謝の気持ちを持って今後の活動に尽力して行きたいと思います。



〈実績〉

平成11年　岩手総体　男子個人出場
平成12年　岐阜総体　男子個人出場

	選抜大会	男子出場
平成13年	熊本総体	男子団体出場
	選抜大会	男子出場
平成14年	茨城総体	男子団体出場
平成15年	長崎総体	男子団体４位
	選抜大会	男子出場
平成16年	山口総体	男子団体準優勝
		女子個人出場
	選抜大会	男子準優勝
		（男子３名、女子１名出場）
	埼玉国体	少年男子個人優勝
		少年団体個人優勝
平成17年	千葉総体	男子団体12位
		女子個人出場
	岡山国体	少年男子８位入賞（混成チーム）
	選抜大会	男子出場
平成18年	奈良総体	男子団体出場
		女子団体出場
	兵庫国体	少年男子14位（混成チーム）
	選抜大会	男子１名・女子１名出場
平成19年	佐賀総体	男子団体13位
		女子個人出場
	秋田国体	少年男子９位（混成チーム）
	選抜大会	男子２名出場（予定）

〔学校紹介〕

周防大島高校アーチェリー部

山口県立周防大島高等学校アーチェリー部
顧　問　上土井　洋　祐
加茂川　　靖
松　本　匡　司

＜周防大島高校の紹介＞



本校は、山口県大島郡周防大島町にあり、瀬戸内海では３番目に大きい周防大島にあります。周防大島は高齢化率40%を越えていますが、元気なお年寄りが多いため「長寿の島」としても有名です。

島の基幹産業は山口県における生産量の約80%を担うみかん農業であり、周防大島は「みかんの島」として親しまれています。近年では年間交流人口が80万人を超えたことにより観光でも注目され始めました。また、周防大島町は、第66回国民体育大会アーチェリー競技（2011年度国民体育大会）の開催地です。本校は、平成19年に開校88年の山口県立久賀高等学校と開校84年の山口県立安下庄高等学校が、合併してできた新しい学校で福祉科と普通科とがあり、特に福祉科の実習施設は県内においても非常に整った施設があります。生徒数は、302名（男子126名、女子176名）

＜アーチェリー部の紹介＞

山口県立久賀高等学校時代の1982年に創部した伝統あるアーチェリー部で、過去全国大会（現在のインターハイ）に男子個人、団体９回、女子個人、団体10回出場、全国選抜大会に男子５回、女子４回出場し、現在までの最高成績は平成８年度全国高校総体の女子個人７位が最高です。

現在、部員は８名（１年生３名、２年生３名、３年生２名）全員が高校に入学してからアーチェリーを始めました。入部する前は楽なスポーツと思って入ってくる生徒が多いため、４月、５月は結構ハードなスポーツだと思い知る部員が多いです。練習環境は、30ｍまで練習可能な射場と、室内で18ｍまで練習可能な近射場があります。また、車で10分の距離に90ｍまで練習可能な長浦スポーツ海浜スクエアに練習に行くこともあります。

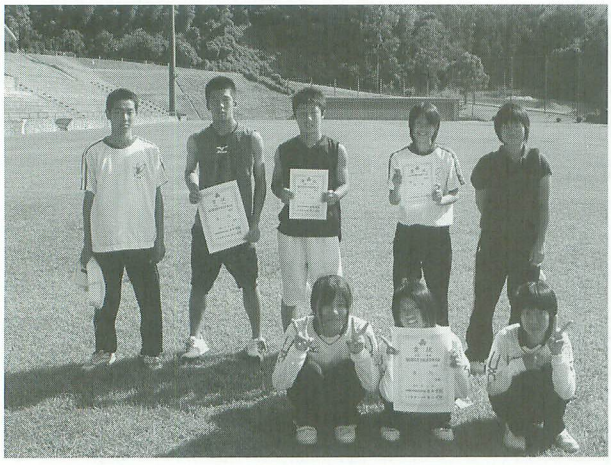
平日の練習は月曜から金曜の放課後16時から20時まで、土曜は９時から14時まで、日曜は自主練習としているが練習に来る生徒はまだあまりいません。平日は基本的には①校舎の周りをランニング　②軽い補強運動　③近射メニューの日は250から400本、距離メニューの日は200本　④整理体操です。土曜日は長浦スポーツ海浜スクエアや岩国

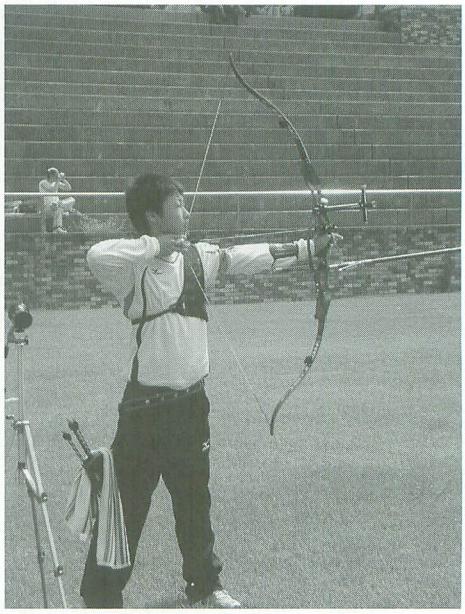
総合運動公園アーチェリー場に行き、ストレッチ体操後、距離メニュー90、70ｍ行射を300から400本行います。夏休みには７時から14時まで練習し、練習終了後トレーニングとして１時間から２時間の水泳を行っており、参加は自由としていますが、こちらは日曜の自主練習と違いみんなよくでてきます。合宿は年２回県外の練習会に参加する形で行っています。また、2011年に開催される山口国体にむけて、山口県高体連アーチェリー専門部の強化部による１年生向けの講習会や県の強化選手向けの強化練習会などにも参加し、他校の生徒との交流や情報交換などもさせていただき、大変ありがたいことだと思っています。

入部したときには、体力に自信がない生徒が多いのですが、学年が上がるにつれて自信をつけて行き、生き生きとした顔つきで学校生活を送る姿を見るのが顧問にとってのなによりの楽しみです。

＜今後の目標と課題＞

昨年のインターハイには３年生が個人で出場し、平成19年度の全国選抜大会に２年生が出場します。このことにより、２年生部員は、「３年次にインターハイで活躍したい」という目標を持ち始めました。近年、本校の生徒数が減少し、部員確保が厳しくインターハイに団体出場することができませんが、まずは新しい仲間をたくさんつくり、全員で全国大会に出場することを目標に努力していきたいと思います。





〔学校紹介〕

華陵高校アーチェリー部

山口県立華陵高等学校アーチェリー部
顧問　新谷昌也



＜学校の紹介＞

山口県立華陵高等学校は、昨年で開校20周年の節目を迎えた、山口県で唯一の「英語科」を持つ若い学校です。校訓である“感動・探求・健康そして雄飛”のもと、地元下松市民の方々に温かく支えられながら、国際社会に大きく雄飛するため、特色ある活動を展開しています。

本校は、「国際社会に雄飛する実践力ある人材の育成」を教育方針に掲げ、国際理解教育、とりわけ英語教育に力を入れ、平成14年度には、普通科英語コースを英語科に改編し、普通科と併置にしました。行事としては、韓国への修学旅行、海外ホームステイ研修、語学セミナー、SELHiの指定を受けた研究授業など多彩に繰り広げられています。

生徒数は、357名（男子117名、女子240名）で熱心な部活動、ボランティア活動、生徒会の活動など生徒たちは自主的な活動を行い充実した学校生活を送っており、学校の特色を形成するものとなっています。部活動では中国地区や全国レベルでの活躍をしている部があり、運動系・文化系ともに活発に活動をしています。

＜アーチェリー部の紹介＞

部員は現在14名（３年生４名、２年生４名、１年生６名）います。全員、高校からアーチェリーをはじめており、一からのスタートなので入部したときは、みんな競いあってがんばります。

近年、少しずつ山口でもアーチェリーが盛り上がりはじめている（？）のも、平成23年度（2011年）に開催予定の“おいでませ！山口国体”の追い風があり、強化を進めているところであります。華陵高校では季節



［H18インターハイ（奈良）にて］



[H19 山口県インターハイ予選にて]

により部活動の時間が決められており、

4月～9月が19：00まで、

10月・2月・3月が18：30まで、

11月～1月が18：00までとなっています。冬の時期は16：15から開始するので、1時間30分くらいの活動となり短時間で効果があるよう、頑張っています。高校からはじめるというのもあり、練習量を確保するために、平日は毎日30分の朝練をおこなっています。私自身もアーチェリーを少しかじっていた経験があり、私が高校でアーチェリーをしていた頃は、ハーフラウンド（50・30ｍ）がメインの距離で、現在メインの70ｍはシングルラウンドで射つぐらいでした。そうしたルールの改正により、現在の競技で勝つには、ただ射てばよい練習では勝てなくなっていると思い、練習時間の半分をトレーニングに充てています。

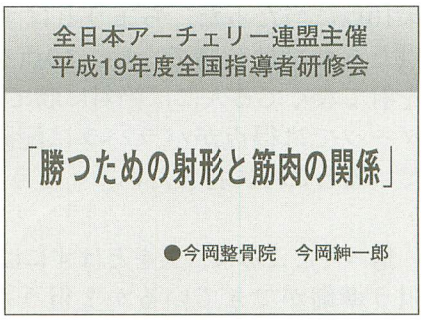
今年度（平成19年度）行われた佐賀総体では、ルール改正後、山口県勢（女子）で初の団体予選を突破することができました。今後は、インターハイの常連校になり、上位をねらえるチームになれるよう生徒たちと努力を重ねていきたいと思います。

＜主な成績＞

1999年度　インターハイ出場（岩手県）
2001年度　インターハイ出場（熊本県）
2004年度　インターハイ出場（山口県）
2005年度　インターハイ出場（千葉県）
2006年度　インターハイ出場（奈良県）
2007年度　インターハイ出場（佐賀県）

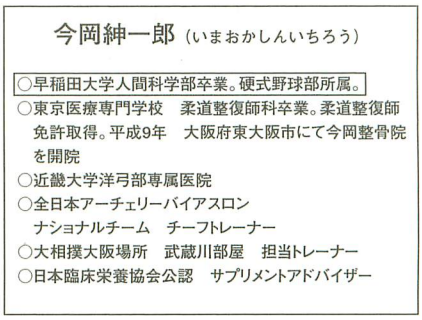
「勝つための射形と筋肉」

今岡　紳一郎（いまおか　しんいちろう）

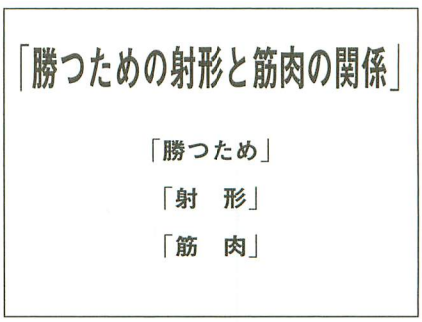


プロフィール

早稲田大学人間科学部卒業。大学時代には硬式野球部に所属。小宮山悟（現ロッテ）、仁志敏久（現横浜）らと共に活躍し、東京六大学野球リーグ優勝経験を持つ。大学卒業後、柔道整復師免許を取得し、1997年、大阪府東大阪市にて今岡整骨院を開院。自身がトップアスリートの経験を持つ事から、あらゆるスポーツ界からのオファーを受け、近畿大学洋弓部指定医院（川内、川崎、松下、濱野のアテネオリンピック組は学生時代からコンディショニングを担当している。）、大相撲大阪場所　武蔵川部屋担当トレーナー、全日本アーチェリーバイアスロン連盟メディカル担当理事（ナショナルチーム　チーフトレーナー兼任）などを担当する。2005年には日本臨床栄養協会公認のサプリメントアドバイザーの資格を取得し、選手たちの栄養面からもサポートし、トータルコンディショニングによるパフォーマンスの向上を目指す。地域医療からトップアスリートのコンディショニングまで幅広い分野で活躍。

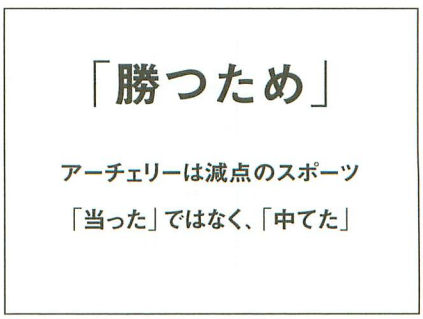


講　演



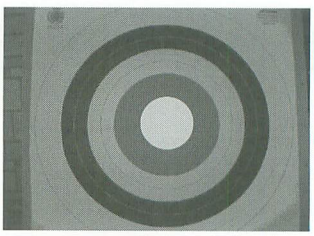
約10年ほど前から大阪で開業した際、近大の山田監督とお会いする機会があり、大学のアーチェリー部をサポートしてくれないかというお話があり、それがアーチェリーとの本格的な出会いでした。

アーチェリーの傷害はどんなものがあるか興味深かったのですが、トップレベルの選手が多く、牧山（シドニー）、川内、川崎、松下、濱野（アテネ）松下、古川、守谷といった選手のコンディショニングを見てきました。

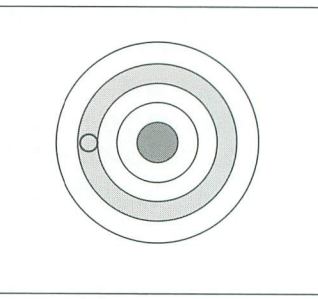


アーチェリーのトップ選手を見てきて、トレーナーの立場から、「勝つため」「射形」「筋肉」という観点からアーチェリーを見てみると、「勝つため」には、アーチェリーは減点されていくスポーツである以上「当たった」のではなく「当てる」必要があると考える。そのためには、的の中心が10点であり、そこに当てる為のことを考えてみました。金的が外の６点にあったらそこに当てなくてはならない。たまたま狙うところが真ん中にあり、そこの点数が10点であり、射った結

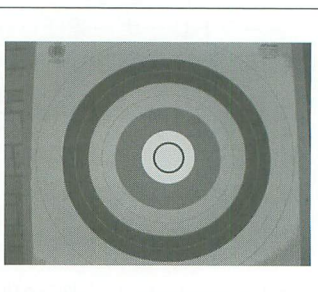
果10点に当たった、ちょうとはずれて9点だった、8点だったでは、勝てない。10点を狙いにいって10点を射てなくてる人には絶対に勝てないスポーツである。ダーツでは得点がバラバラに配置されている。狙っているところに打ちたい…　そういう選手を作りたい。



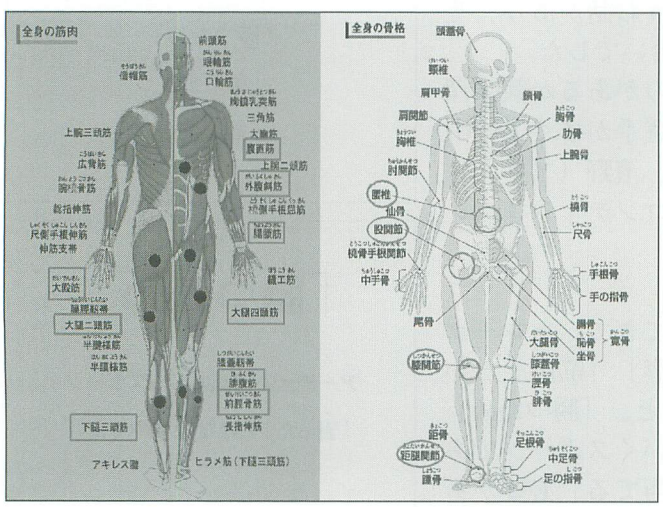
狙ったところに、矢をとばすにはどうしたらよいか？狙う準備ができているか？狙うためには射形をきちんとする。そのためには機械のように打ちたい。人間が機械のように打つには、関節をどうコントロールできるかが問題である。



そのためには、どこの筋肉を使うことで関節をコントロールすることができるのかを考えてみましょう。上半身は動かさないとシューティングできないので下半身を考えてみましょう。



下半身を考えた時、動いてしまう関節は①腰椎　②股関節　③膝関節　④距腿関節の4つがある。この動いてしまう関節をコントロールしていくことでずれをおこさない（＝1㎜ずれても30m先では大きく矢がはずれてしまう。）逆に言えば、この4つ関節がコントロールできないのでぐらつくことが起きる。



どこの「筋肉」を使って、
どこの「関節」を固定するのか？

動いてしまう関節はどこ？

狙うための「射形」

狙う為にはぐらつかない。
機械のようになる。
↓
関節を動かさない。
動かないように固定する。

この４つの関節を筋肉を使ってコントロールさせたい。以下、関節をコントロールするために係わっている筋肉を挙げてみたい…

①腰椎（腰の関節）は腹直筋（腹筋）・外腹斜筋（身体を捻る）を使う。

②股関節は大殿筋・腸腰筋・大腿四頭筋・大腿二頭筋（ハムストリング）を使う。

③膝関節は大腿四頭筋・大腿二頭筋・下腿三頭筋を使う。

④距腿関節は腓腹筋・前頸骨筋・下腿三頭筋を使うことでコントロールする。

この筋肉を上手く使うことでシューティングの下半身の土台を作り出したい。

実際にこれらの筋肉を使い下半身を安定させ、その上に上半身をのせているから、トップの選手ははずすことが少ない条件を作り出している。右の写真から、トップの選手がまっすぐ立っている写真を見てもらえば、初心者との違いは一目瞭然である。

トップの選手はまっすぐ立っており、初心者はまっすぐたててない。

反った状態では故障の原因でもあり、筋肉が死んだ状態である。だからぐらつきがおこる。アーチェリーにとってのまっすぐ立つことを理解することが大切である。トップの選手はどの選手も必ずまっすぐたっていることは共通して言えることである。

トップの選手は同じ立ち方をしている。この共通した立ち方をすれば当てるための条件をみたすのではないか？

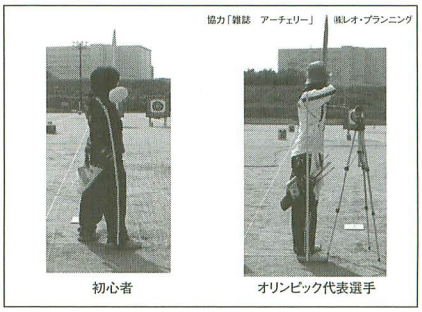
「勝つため」

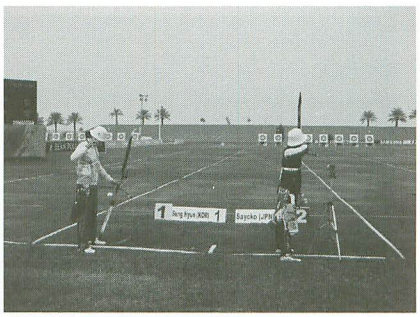
⇓

狙った所に矢を操る事

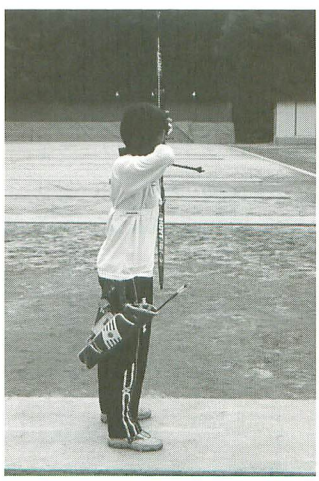
⇓

狙う準備が出来ている射形ですか??











少し前屈みの立ち方を、どこの筋肉を働かせて関節をコントロールしていけばいいのか?

まず、各関節がどれくらい動いてしまうのかを確認しましょう。普通に立った状態で前屈すると、股関節を動かさないで腰の関節があるため前に曲がる、股関節は受けとボールの関係にあるので広範囲に動いてしまう。膝関節は曲げ伸ばしできる範囲で動いてしまう。距腿関節は足首が動く範囲で動いてしまう。

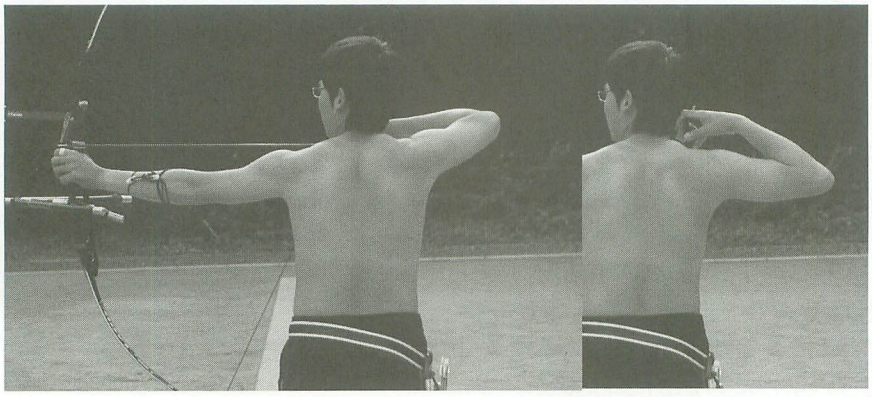
そこで、それぞれの筋肉を使い関節をコントロールしてみましょう。

腰椎(腰の関節)は腹直筋(腹筋)・外腹斜筋(身体を捻る)と関連しているので、具体的にはお腹を背中に向かってぐっと引っ込めてあげると腰の関節はコントロールできます。

股関節は大殿筋・腸腰筋・大腿四頭筋・大腿二頭筋(ハムストリング)と関連しているので、膝のお皿をぐっと後ろに下げるイメージで使うとコントロールできる。

膝関節は大腿四頭筋・大腿二頭筋・下腿三頭筋を使い、距腿関節は腓腹筋・前頸骨筋・下腿三頭筋と関連しているので、一度かかとに体重をかけ射てる状態にもどすことでコントロールできる。

そうすると、トップアーチャーと同じ姿勢で射つことができる。トップアーチャーの筋肉をみると上記の筋肉が発達していることからもわかることである。



こういう射形をとるためには、どういうトレーニングをおこなったらよいか?

まず、腹筋を鍛えることから始めましょう。

動的な腹筋の鍛え方をするよりも、静的(アイソメトリック)な腹筋のトレーニングが必要である。①

パターン①(椎間板ヘルニアの治療にも使われる)

仰向けに寝て、背中の下に手を入れてもらい、その手を押す。15秒間(射ちおこしから、フォロースルーまでのイメージを持っておこなうこと)

パターン②

腕立ての姿勢と同じで、腕の肘から先をそろえて床にのばす。

15秒間おこなう。

パターン③

膝を立てた状態で、手を膝に沿って膝のくぼみまで滑らせる。数を数えて、1、2、3であげ、1, 2, 3, 4、5でもどす。

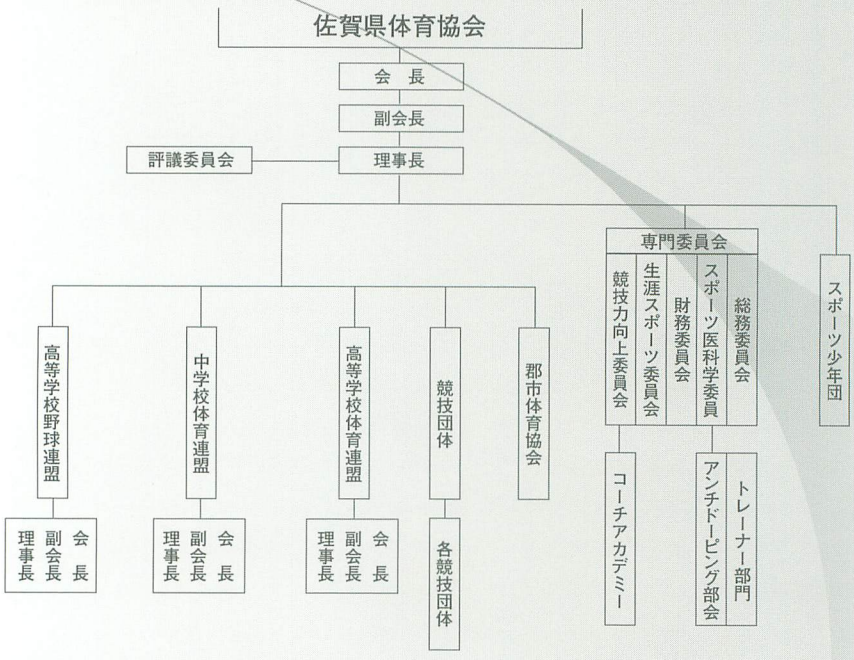
パターン④

四つんばいの姿勢から、右手左足をのばす。
次は左手右足をのばす。
腰の位置と高さに気をつけること。

佐賀県から世界へ

佐賀高体連アーチェリー専門部 委員長
佐賀県立厳木高等学校　田中　伸周

佐賀県体育協会の組織図



佐賀県でアーチェリーを強化していくにはどうしたらよいか考えていたとき、体育協会を訪ね、競技力向上委員会が国体の強化の中心であり、県立高校の推薦入学を決めるアウトラインであることがわかり、国体で優勝しなければ注目もされないし、強化費も出ないことがわかってきた。アーチェリー部を作るにはどうしたらよいのか考えた。

まず、競技力向上委員会の強化アカデミーに入っても何もわからない状態であったので、どこに研修に行けばいいのかわからない。そこで国体の優勝しているのはどこの県かを調べ上げた。優勝、入賞している県はどこか？少年女子がどこが強いのか10年間、５年間を調べた。同様に男子についても調べた。強い県の監督さんのところに足を運ぶことを考えた。全国総体の入賞校も調べ上げた。その学校に練習に行ったり、記録会に出るようにして、選手の動機付けをはかった。

アーチェリー競技の分析

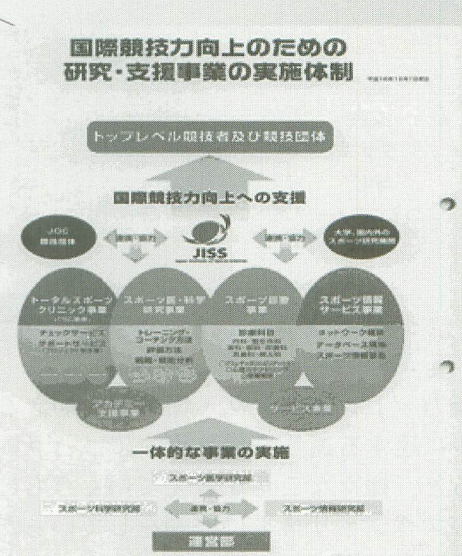
分析結果から

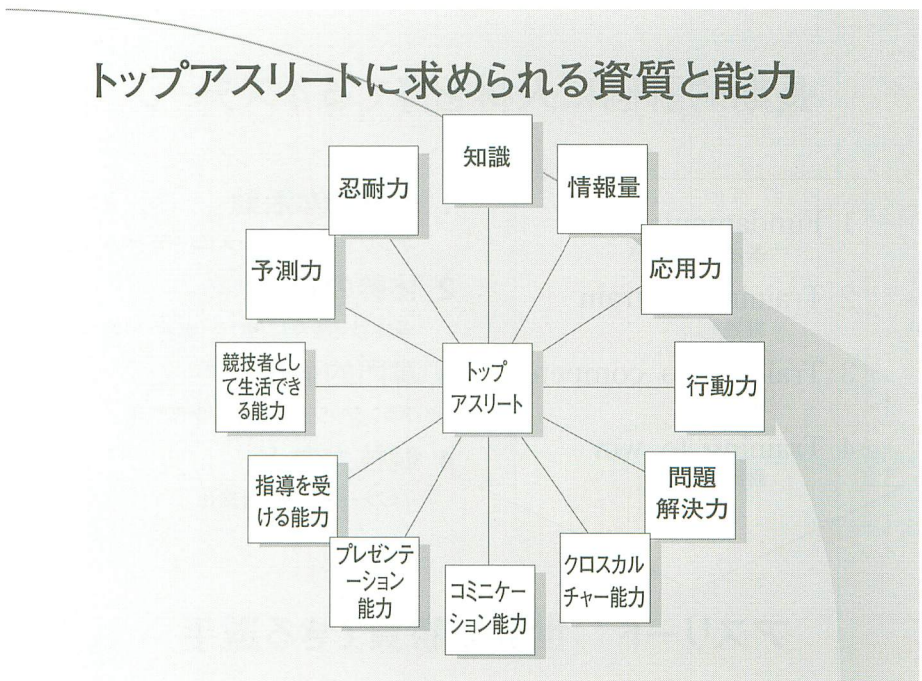
- 国体　過去10年間・過去5年間の
  少年男女入賞都道府県成績
- 全国高校総体男女団体入賞学校分析
- 全国選抜大会　入賞者　分析

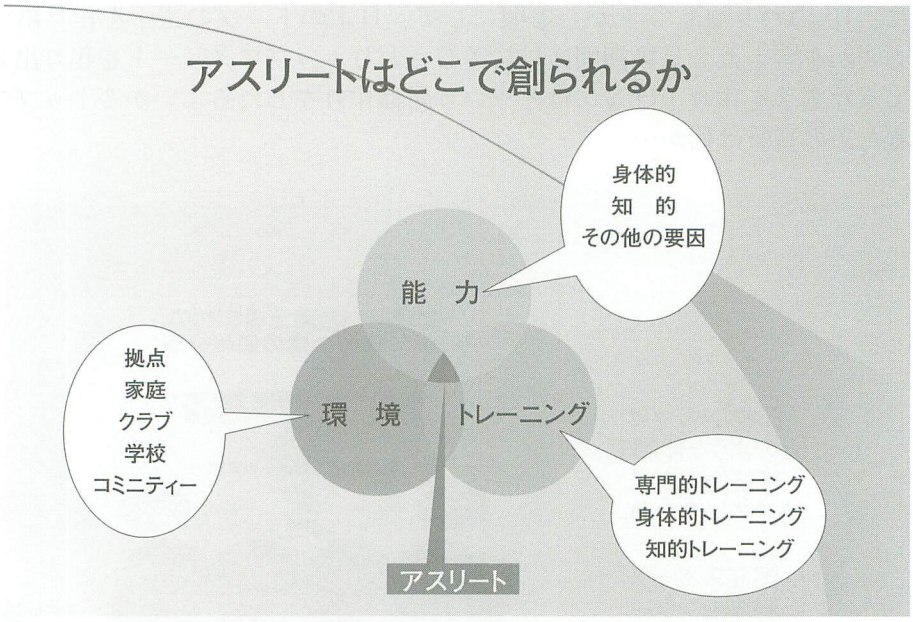
さらに、JISのパンフレットから参照にして、日本のトップの選手を作り出すためには何が必要かを考えた。長い期間競技に差しさわりトップアスリートを作り出し、活躍できるような選手を作り上げるにはどういう組織作りをしたらよいか？トップアスリートになるための資質は何か…

日本のトップは
どのような体制で
競技力を向上
させているのか。

国立スポーツ
科学センター
日本のスポーツを
強くすること

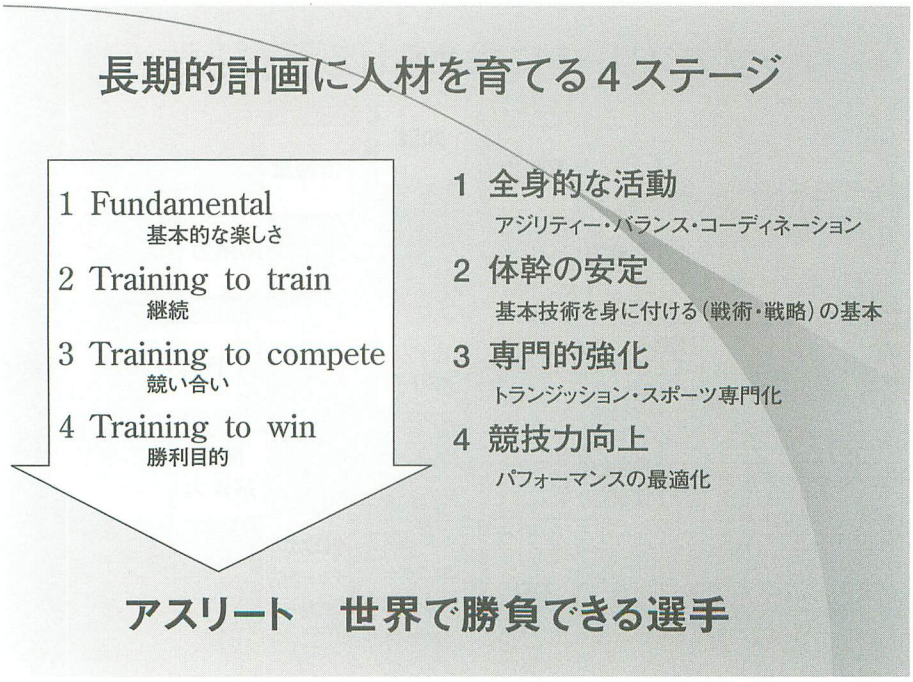


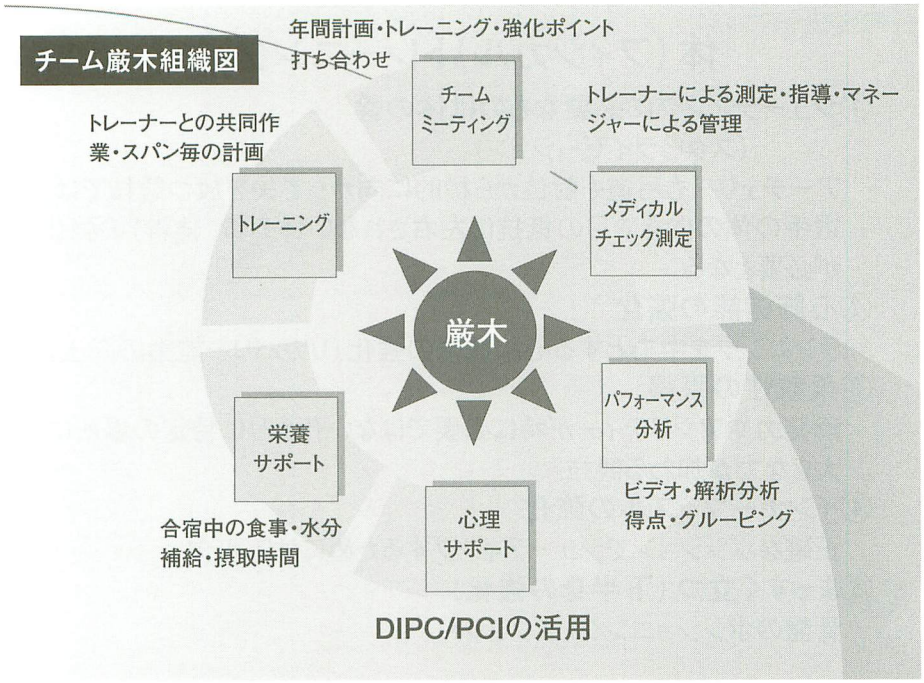




そこで、能力・トレーニング・環境が大切なことがわかってきた。

そのレベルに達する選手を作り出すにはどういうコーチングスタッフが必要なのか…結論からすると、様々なことを考えていくうちに、自分ひとりでやるよりも、コーチングスタッフのスペシャリストに要請をしていったほうが早いのではないかということで、競技力向上委員会に相談した。そこで、いろんなスタッフを紹介してもらい、訪ね歩いた。





そこで、厳木高校では６つの柱
①トレーニング
②ティームミーティング
③メディカルチェック測定
④パフォーマンス分析
⑤心理サポート
⑥栄養サポート
を中心に強化案と年間の計画をトレーナーと相談しながらまずたてた。さらに、長期的に競技をしてもらいたこともあり、４つのステージ
Ⅰ全身的な活動
Ⅱ体幹の安定
Ⅲ専門的強化
Ⅳ競技力向上
を念頭に置いて、トレーナーと年間計画をたて、たくさんの合宿を行ったり、九州の学校にでむいて自分の学校のレベルを認識する機会をつくりだした。

体（フィジカル）トレーニング

①シューティングに必要なものは体の幹
（スタビライゼーション）
アーチェリーも弓道も射位から標的に向かって矢を放つ競技では、選手の体の向きや弓の抵抗に左右されない体の幹（体幹）の強化が必要となる。

②心肺機能の強化
ランニングを中心とする心肺機能の強化（リカバリー能力の向上）

③柔軟性の獲得
瞬発力やアジリティーが特に必要ではない代わりに特定の場所に大きな力が加わる競技

④インナーマッスルの強化
正確なポジションでシューティングするためには不可欠

⑤まっすぐ立つ（下半身の強化）
骨盤のポジショニング・スクワット

その中でも、体（フィジカル）トレーニングとして、
①体幹
②心肺機能の強化
③柔軟性の獲得
④インナーマッスルの強化
をおこなった。さらに、まず、まっすぐ立つ、肩の安定、柔軟性、スタビレーシュン、心肺機能、個人の能力、栄養学、睡眠時間をデーター化し個人にその場でフィードバックできるようにした。

その中でも、ここ数年、押しての肩を安定する方法を考え、セラバンドを使い肩がはまる状態を作りだすことを考えた。左からの壁を作ることが大切なのはわかっていたが、うまくいかずに、試行錯誤の上、セラチューブを使い肩を安定することをやり始めた。また、重心測定をおこなった。

世界のトップである韓国チームのデータをとり、映像で体幹、セットアップ、肩甲骨の動きをまとめた。真っ直ぐ打っているっている選手とセットアップの高さや早さを生徒を比べた。首の位置にも注目してみたりもした。

スキルばかりでなく、心理検査（競技心理検査・ＰＣＩ・チームに関する動向の把握・言葉による体の反応・目に見える根拠は自信・オー　リングテスト）の活用も考え、コーチィングクリニックの講習も受け、日常生活の中で活用できればと思い実施してみた。高校生の時のようにいけいけでやっている状態から、大学生になるにつれ自分に厳しくなることがわかった。

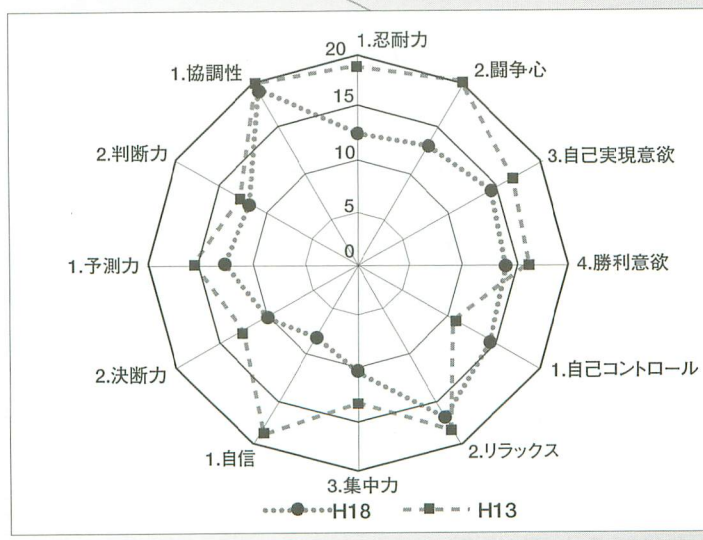
平成12年度から世界レベルの選手と合同合宿、競技会に参加することで、世界レベルのシューティングを見せ、肌で感じさせることも実施した。

体力を作る意味で、食事にも注意してみた。

心理検査の活用

- 競技心理検査
- PCI
- チームに関する動向の把握
- 言葉による体の反応
- 目に見える根拠は自信（データ・記録）
- オーニングテスト

同一選手の追跡調査



佐賀県立厳木高等学校の教科システム

チームスローガン

「うまい選手よりいい選手」

チーム厳木「プロジェクト」としての取り組み

チーム厳木「心を創る」「敵は我にあり」

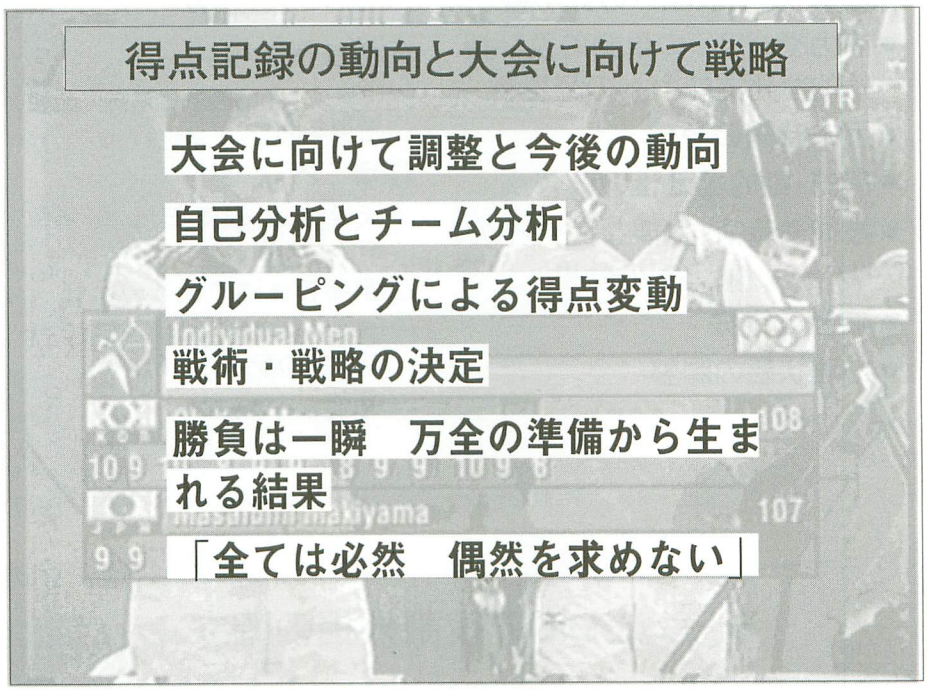
①心を使う……明確なイメージ
②心をきれいにする…清掃・奉仕活動
③心を強くする……継続と自信
④心を整理する……言葉指導・文字指導
　　万全の準備
⑤心を広くする……感謝（おかげさま）

厳木高校の強化システム
キーワードは「心」だということに気がついた。

自己管理・チーム管理

- 個人カルテ
  各個人の練習や実績と主体変容を数値化する
- 目標設定用紙
  ６年前から使用　自己確認（ルーティーン）作成
  今は、原田先生の目標設定用紙を活用
  独自のルーティーン用紙
- 反省ノート
  試合・合宿・遠征等には必ずその日に記入する。ポイントは4つの観点で反省する
- 合宿練習の重要性
  大会へ向けての計画・準備

①個人カルテを作成し、個人のデータをとり続けた。
②目標設定用紙　反省ノートを作成した。
③合宿の合同練習の必要性は、今の試合方式には必要である。
④自己管理・チーム管理
⑤個人カルテ・目標設定用紙・反省ノート・合同練習会の重要性



現在は、世界で活躍できる選手作りを考えている。
強化のスタッフは何をすべきか…
メディカルサポートシステム
トレーナー部
競技スポーツとしてのアーチェリーの確立
トレーナーとの連携

競技前ウォーミングアップとクールダウンの重要性

- 呼吸・代謝機能への好影響
- 筋力やパワーの単発的及び持続的な発揮能力への好影響
- 反応時間の短縮
- 静的・動的柔軟性の改善
- 技術や戦術、重要なポイントのリハーサルとしての効果
- 障害の予防
- 心理状態の調整

実施について把握しておくこと

①主運動の内容

アップの開始時間と充当可能な所要時間

②環　境

天候・気温・湿度・日光・風・場所やスペース

③選手の体調や怪我の状況

選手の疲労度と精神状態・運動制限等の配慮

④準備すべきもの

チームとしての役割分担の確立

- チーム目標の設定
- スペシャリストの活用
- 他競技から学ぶ
- 計画性
- コーチの求められる資質と能力
- 一貫指導の確立
- 「見つけて―育て―活かす」

会員登録用紙について

今年度高校生の社団法人全日本アーチェリー連盟ならびに全国高体連アーチェリー専門部への登録の処理に当たり指定学校番号・男女別選手登録欄・集計欄・登録料等お間違えのないように、確認の上登録手続きを5月20日必着（一次締め切り）までに行って下さい。

なお各都道府県専門委員長、代表者の方は各加盟高等学校に配布し登録手続きをスムーズに運営していただきたいと思います。

登録に関する送付書類

1. 新登録用紙（A4判）
   （学校·選手登録用紙と指導者登録用紙）
2. 登録用紙の記入例見本
3. 指定都道府県番号一覧表資料
4. 登録用紙の流れの手順について説明

【注意】

◎登録料·負担金は各都道府県でまとめて一括で振り込んで下さい、提出締め切り日をお忘れなく、早めに処理をお願いします。

◎不足登録用紙が発生したときはお手数ですがコピーをして処理して下さい。

◎学校番号は会報の学校登録一覧表（P9～）を参考に、お間違えのないように記入を、お願いします。

◎新規学校は新たな番号で、昨年登録し今年度未登録学校の番号は空き番号で処理お願いします。

◎男子番号·女子番号の間違い、学校登録番号等のミスを無くして下さい。

◎選手登録用紙·指導者登録用紙がA4判に変わりました、旧録用紙は廃棄。

◎個人登録番号は男子は→1001・女子は→5001より各学校で付記します。

（例）○○H00-1001男子　　○○H00-5001女子

専門部会員登録加盟方法　費用の送金方法について

選手登録料・学校登録料は各都道府県でまとめて一括振り込みをお願いします、振込金額を確認し、会員登録の提出締め切りを厳守して、遅れないように登録手続きを行って下さい。

なお財団法人全日本アーチェリー連盟･指導者登録を受け付けております。別紙登録用紙に記入し登録料金（顧問一人千円）の支払いをお願いします。

連盟の規定により、審判資格取得者は一般登録か指導者審判員登録でお願いします。

1．加盟･登録方法について（高等学校生徒の場合）

各都道府県で登録用紙･登録料･学校負担金を集計され、一括して全国高体連アーチェリー専門部事務局へ登録用紙５部すべてを衛易書留にて郵送して下さい。

【各都道府県での登録用紙を学校別（５枚一組）にまとめ、学校数すべての用紙を、銀行振込証明書と共に郵送すること】

2．会員登録料及び学校負担金について

各都道府県で取り纏めて、代金を指定の銀行振り込み用紙を用いて振込手続きを行い、会員登録料振込済証明書を登録用紙に添付（１枚目の登録用紙）し、事務局へ簡易書留にて郵送する。

1）会員登録料ついて

①　選手１人につき1,800円（送付金は１人1,600円）

各所属都道府県ア協会に支部登録料として選手１人200円を支払い残りの1,600円を全国専門部事務局まで

②　学校負担金について

・単独校（男子のみ女子のみの学校）　一校につき　4,000円

・複数校（男女共学で両方に登録がある場合）　一校につき　8,000円

・複数校（男女共学でいずれかしか登録しないとき）　一校につき　4,000円

③指導者登録（顧問登録）１人につき1,000円。

公認審判員有資格者は所属協会事務局を経由して、一般会員と同じように登録を行ってください。

一般会員登録　　競技者登録　　１人　4,000円

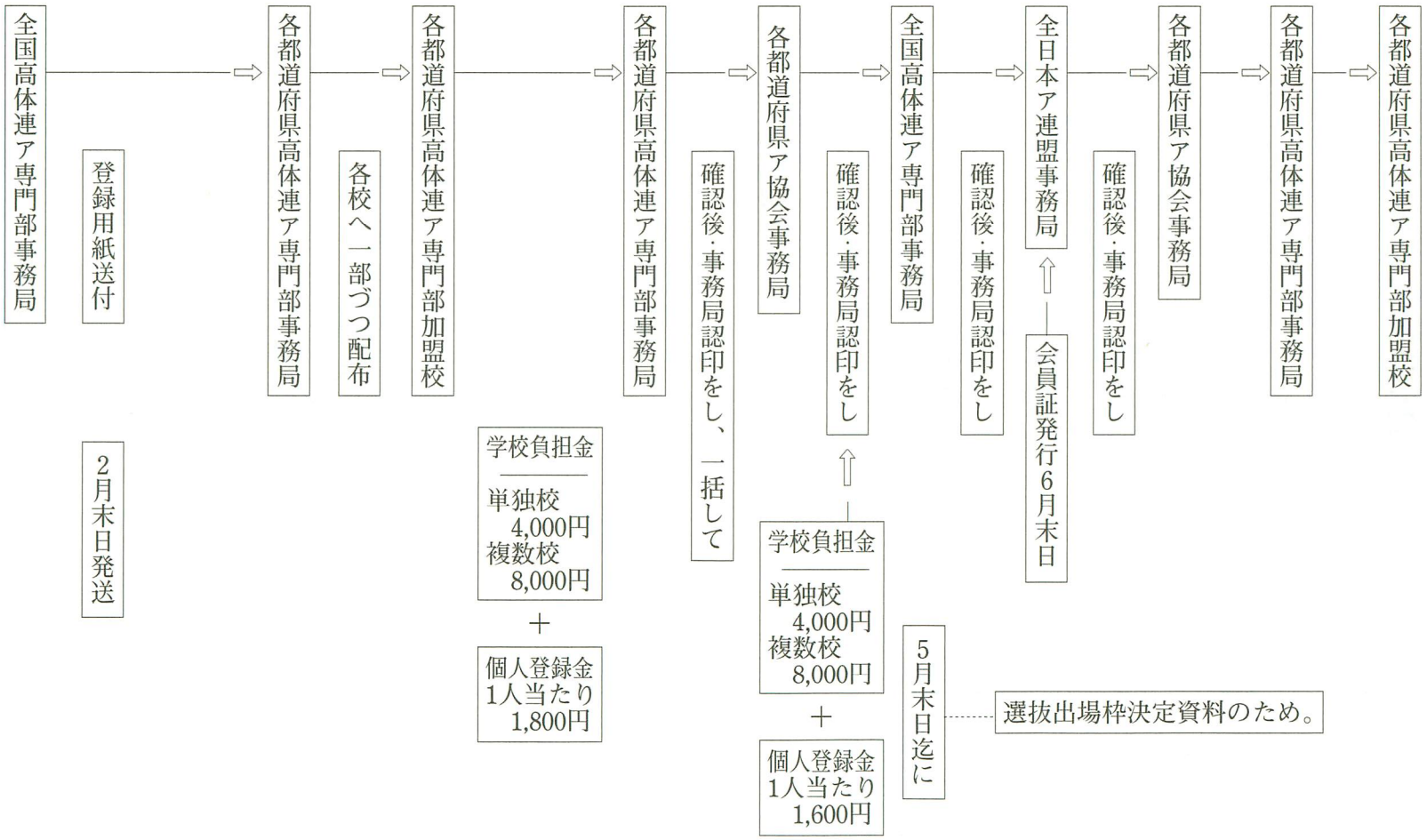
審 判 登 録　　１人　3,000円

※一般会員登録用紙は各支部協会事務局に準備されております。

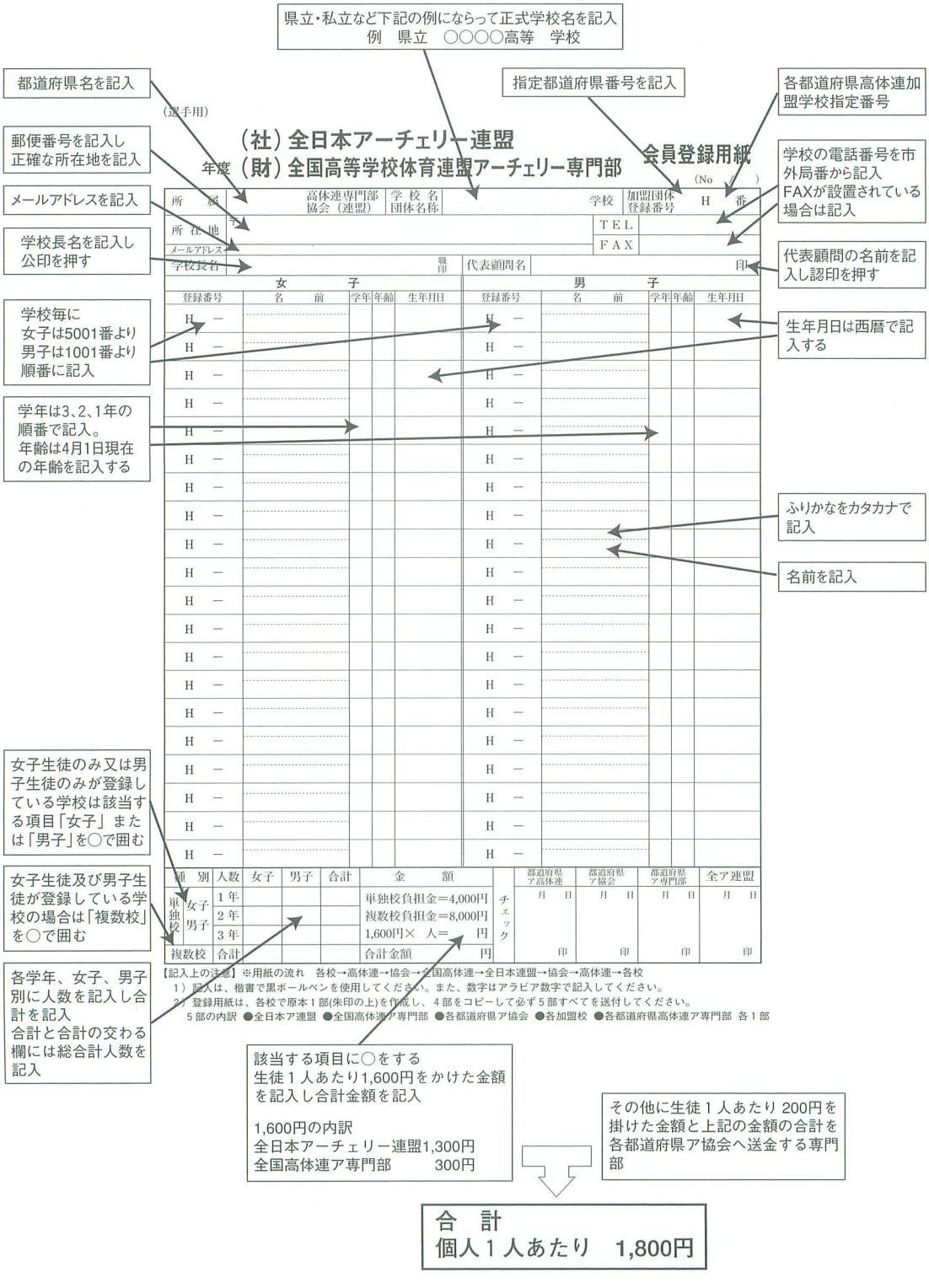
高校生と締め切り日が異なりますのでご注意ください。

＝高校生登録者締め切り　５月20日　全国高体連アーチェリー専門部事務局必着

全国高等学校体育連盟ア専門部・全日本ア連盟登録届用紙の流れについて



登録用紙の記入方法



【記入上の注意】※用紙の流れ　各校→高体連→協会→全国高体連→全日本連盟→協会→高体連→各校

1）記入は、楷書で黒ボールペンを使用してください。また、数字はアラビア数字で記入してください。

2）登録用紙は、各校で原本１部(朱印の上)を作成し、４部をコピーして必ず５部すべてを送付してください。

５部の内訳　●全日本ア連盟　●全国高体連ア専門部　●各都道府県ア協会　●各加盟校　●各都道府県高体連ア専門部　各１部

指定都道府県番号表

指定都道府県番号	都道府県名		指定都道府県番号	都道府県名		指定都道府県番号	都道府県名
1	北海道		17	長　野		33	岡　山
2	青　森		18	富　山		34	広　島
3	岩　手		19	石　川		35	山　口
4	宮　城		20	福　井		36	香　川
5	秋　田		21	静　岡		37	徳　島
6	山　形		22	愛　知		38	愛　媛
7	福　島		23	三　重		39	高　知
8	茨　城		24	岐　阜		40	福　岡
9	栃　木		25	滋　賀		41	佐　賀
10	群　馬		26	京　都		42	長　崎
11	埼　玉		27	大　阪		43	熊　本
12	千　葉		28	兵　庫		44	大　分
13	東　京		29	奈　良		45	宮　崎
14	神奈川		30	和歌山		46	鹿児島
15	山　梨		31	鳥　取		47	沖　縄
16	新　潟		32	島　根			

★個人登録番号の付記について

1）指定都道府県番号はHの前に　　例:東京都の場合 [13] H －

2）指定学校番号はHに続いて　　例：東京都の玉川学園高校の場合　13H [06] －

3）個人登録番号を－の後に男子は1001・女子は5001より各学校で付記
例：東京都の玉川学園高校の場合　13H06－1001（男子の場合）
13H06－5001（女子の場合）

（選手用）

（社）全日本アーチェリー連盟
年度 （財）全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部 会員登録用紙

（No　/　）

所属	高体連専門部 協会（連盟）	学校名 団体名称	学校	加盟団体 登録番号	H　番
所在地	〒			TEL	
メールアドレス				FAX	
学校長名	職印		代表顧問名		印

女子					男子				
登録番号	名前	学年	年齢	生年月日	登録番号	名前	学年	年齢	生年月日
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				
H　—					H　—				

種別		人数	女子	男子	合計	金額	チェック	都道府県ア高体連	都道府県ア協会	都道府県ア専門部	全ア連盟
単独校	女子	1年				単独校負担金＝4,000円		月　日	月　日	月　日	月　日
	男子	2年				複数校負担金＝8,000円					
		3年				1,600円×　人＝　円					
複数校		合計				合計金額　円		印	印	印	印

【記入上の注意】※用紙の流れ　各校→高体連→協会→全国高体連→全日本連盟→協会→高体連→各校

1）記入は、楷書で黒ボールペンを使用してください。また、数字はアラビア数字で記入してください。

2）登録用紙は、各校で原本1部(朱印の上)を作成し、4部をコピーして必ず5部すべてを送付してください。

5部の内訳 ●全日本ア連盟 ●全国高体連ア専門部 ●各都道府県ア協会 ●各加盟校 ●各都道府県高体連ア専門部 各1部

指導者登録

20　　年度(社)全日本アーチェリー連盟・(財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部会員登録用紙

(No.　／　)

所　属	都・道・府・県 高体連専門部 協会（連盟）	加盟都道府県番号	第　番
加盟団体名称		専門部長名又は会長名	職
委員長名 責任者名	㊞		
事務局住所	〒	電話	FAX

登　録　者

登録番号	氏　名	性別	年齢	生年月日	自宅住所	所属学校・事業所名
H　－				・　・	〒	
H　－				・　・	〒	
H　－				・　・	〒	
H　－				・　・	〒	
H　－				・　・	〒	
H　－				・　・	〒	
H　－				・　・	〒	
H　－				・　・	〒	

8名枠

登録集計		金　額	チェック	都道府県ア高体連	都道府県ア協会	全国高体連専門部	全日本ア連盟
男子		1,000円×　人	受付月日	月　日	月　日	月　日	月　日
女子		1,000円×　人	担当者名				
合計		合計金額＝　円	確認認印	㊞	㊞	㊞	㊞

★（1）記入は、楷書で黒ボールペンを使用してください。また、数字はアラビア数字で記入してください。
（2）登録番号の割り振りは、Hの頭に都道府県番号・Hの次に指導者が所属している学校番号・—の次に4桁番号で頭に必ず9を付して記入する。
（例　01H01—9001　→　北海道　H　指導者が所属している学校番号　—　指導者登録番号）
↑　番号は千の桁に9を必ず付けて、百桁より登録順に整理する、001～順に。
（3）登録用紙は、各都道府県で原本1部（押印の上）を作成し、4部をコピーして必ず5部すべてを送付すること。

審判半袖シャツ、帽子の斡旋について

審判半袖シャツ

サイズ　新ＪＡＳＰＯサイズ（従来のサイズより大きめです）

	バスト・身長
ＳＳ	84 －3（ 84 ・ 160）
Ｓ	88 －4（ 88 ・ 165）
Ｍ	92 －5（ 92 ・ 170）
Ｌ	96 －6（ 96 ・ 175）
ＬＬ	100 －7（100 ・ 180）
３Ｌ	104 －8（104 ・ 185）
４Ｌ	108 －9（108 ・ 190）

価　格　　￥4,900－（消費税、送料込み）

審　判　帽

サイズ　　Ｍ（56cm）、Ｌ（58cm）、Ｏ（60cm）

価　格　　￥3,800－（消費税、送料込み）

注文方法

・都道府県ごとに取りまとめ、配送先も都道府県ごとに一カ所でお願いいたします。
・申込書に必要事項を記入し下記までＦＡＸまたは郵送でお送り下さい。
・申込期限は６月９日（土）、発送は７月中旬の予定です。
・代金は申込と同時に下記口座へ入金してください。
注　振込先が一昨年と変更になっています。

申込先　〒545-0002　山口県熊毛郡田布施町波野195
田布施農業高等学校　　山本一博
TEL　0820（52）2157　　FAX　0820（53）0036

送金先　　山口銀行　田布施支店（71）　普通口座　６１３１６０９
全国高体連アーチェリー総務　山本一博

審判シャツ・審判帽　申込書

申込者　学 校 名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

代表者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Ｔ Ｅ Ｌ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ＦＡＸ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

送付先　住所（学校名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

〒＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

名　　前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Ｔ Ｅ Ｌ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ＦＡＸ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

審 判 シ ャ ツ

サイズ	数　　量
ＳＳ	
Ｓ	
Ｍ	
Ｌ	
ＬＬ	
３Ｌ	
４Ｌ	
合　計	

審　判　帽

サイズ	数　　量
Ｍ	
Ｌ	
Ｏ	
合　計	

申込先
〒742-1502　山口県熊毛郡田布施町波野195
田布施農業高等学校　　山本一博
TEL　0820(52)2157　　FAX　0820(53)0036
送金先　山口銀行　田布施支店(71)
普通口座　６１３１６０９
全国高体連アーチェリー総務 山本一博

審判シャツ　￥4,900円×＿＿＿＿枚＝￥＿＿＿＿＿＿＿＿円

審　判　帽　￥3,800円×＿＿＿＿個＝￥＿＿＿＿＿＿＿＿円

総合計金額＿＿＿＿＿＿＿＿円

アーチェリースラックス　価格表

アーチェリースラックス

サ　イ　ズ　70～ 88cm（ウエストサイズ）3 cm刻み
￥6,500（税込）
別注サイズ　91～116cm（ウエストサイズ）5 cm刻み
￥8,450（税込）

アーチェリーハーフパンツ

サイズ　　ＳＳ、Ｓ、Ｍ、Ｌ、Ｏ、ＸＯ（男女兼用）
￥5,300（税込）

送　　料

北　海　道	北海道	950円
東　　北	青森･秋田･岩手･宮城･山形･福島	600円
関　　東	栃木･茨城･群馬･埼玉･千葉･東京･神奈川	450円
中部甲信越	静岡･山梨･長野･愛知･岐阜･三重	500円
北　　陸	新潟･富山･石川･福井	600円
近　　畿	滋賀･京都･大阪･奈良･和歌山･兵庫	650円
中　　国	岡山･広島･鳥取･島根･山口	750円
四　　国	徳島･香川･愛媛･高知	800円
九　　州	福岡･大分･長崎･熊本･佐賀･宮崎･鹿児島	900円
沖　　縄	沖縄	2,500円

※１～４本までは、上記送料を別途頂戴致します。
尚、５本以上のご注文につきましては、送料はサービスとなります。

【申し込み】

商品の申し込みは別紙申込書を用いて下記まで直接お申し込み下さい。

東京体育用品株式会社
〒225－0002　神奈川県横浜市青葉区美しが丘１－５－３
Tel　045－901－8300　　Fax　045－901－8344

アーチェリースラックス・ハーフパンツ申込書

フリガナ			
お名前 （学校名）			
フリガナ			
代表者名 （学校の場合）			
フリガナ			
ご住所	〒		
Tel		Fax	

【スラックス】

サイズ	数量
70	
73	
76	
79	
82	
85	
88	

サイズ	数量
91	
96	
101	
106	
111	
116	

【ハーフパンツ】

サイズ	数量
SS	
S	
M	
L	
O	
XO	

アーチェリースラックス

6,500円 ×＿＿本 ＝ 合計金額＿＿＿＿＿＿円

8,450円 ×＿＿本 ＝ 合計金額＿＿＿＿＿＿円

ハーフパンツ

3,500円 ×＿＿本 ＝ 合計金額＿＿＿＿＿＿円

送料＿＿＿＿＿＿円

総合計金額＿＿＿＿＿＿円

選手権大会　栄光の歩み

（第１～19回：１日制、第20回～：男女別２日制で実施）

回数	男・女	団体の部			個人の部		
第１回大会（'68.8.10.大阪府・東大阪グランド）							
	男子	浜松興誠高	（静岡）	1639.	稲川篤郎	（浜松興誠高）	577.
	女子	同志社高	（京都）	1419.	布浦裕子	（同志社高）	503.
第２回大会（'69.8.10.静岡県・県営草薙運動場）							
	男子	岸和田産業高	（大阪）	1689.	下向辰法	（岸和田産高）	573.
	女子	同志社高	（京都）	1470.	布浦裕子	（同志社高）	529.
第３回大会（'70.8.9.東京都・駒沢第一球技場）							
	男子	岸和田産業高	（大阪）	1606.	伊藤寿彦	（岸和田産高）	601.
	女子	同志社高	（京都）	1505.	熊谷登美	（同志社高）	527.
第４回大会（'71.8.1.京都府・府立大グランド）							
	男子	浜松工業高	（静岡）	1622.	亀井孝	（同志社高）	600.
	女子	甲南女子高	（兵庫）	1493.	井上典子	（同志社高）	534.
第５回大会（'72.8.4.神奈川県・三ッ沢球技場）							
	男子	横浜高	（神奈川）	1702.	角井和夫	（広島工業高）	583.
	女子	浜松北高	（静岡）	1601.	辻紀子	（甲南女子高）	552.
第６回大会（'73.8.5.東京都・駒沢第一球技場）							
	男子	愛知高	（愛知）	1764.	鈴木優	（静岡三ケ日高）	621.
	女子	同志社女子高	（京都）	1553.	辻紀子	（甲南女子高）	558.
第７回大会（'74.8.3.滋賀県・県営彦根総合運動場）							
	男子	同志社高	（京都）	1707.	河内敏雄	（同志社高）	600.
	女子	同志社女子高	（京都）	1644.	後藤有理子	（同志社女高）	573.
第８回大会（'75.8.3.愛知県・愛知学院大グランド）							
	男子	大阪工業大高	（大阪）	1753.	梅内秀和	（八戸工大第二）	646.
	女子	同志社高	（京都）	1586.	小里頼子	（札幌啓成高）	551.
第９回大会（'76.8.1.北海道・札幌真駒内アイスアリーナ）							
	男子	三本木農業高	（青森）	1810.	市川松治	（三本木農高）	633.
	女子	富士見高	（静岡）	1686.	佐野敦子	（富士見高）	592.
第10回大会（'77.7.31.宮城県・秋保森林スポーツ公園）							
	男子	慶応義塾高	（神奈川）	1817.	神野浩	（慶応義塾高）	627.
	女子	浜松商業高	（静岡）	1724.	松永弘子	（富士見高）	607.
第11回大会（'78.7.27.青森県・十和田市陸上競技場）							
	男子	愛知高	（愛知）	1785.	山本博	（横浜高）	639.
	女子	三本木農業高	（青森）	1641.	山内京子	（浜松商業高）	570.
第12回大会（'79.7.29.広島県・県営総合グランド）							
	男子	浜松工業高	（静岡）	1836.	山本博	（横浜高）	630.
	女子	山陽女子高	（広島）	1641.	大道理枝	（山陽女子高）	582.
第13同大会（'80.8.3.滋賀県・秦荘町民スポーツセンター）							
	男子	横浜高	（神奈川）	1925.	山本博	（横浜高）	670.
	女子	千葉英和高	（千葉）	1739.	大道理枝	（山陽女子高）	618.
第14回大会（'81.8.2.東京都・駒沢第二球技場）							
	男子	名古屋電気高	（愛知）	1888.	岐部恭史	（大阪工大高）	640.
	女子	大津商業高	（滋賀）	1794.	名倉裕子	（浜松工業高）	621.
第15回大会（'82.8.1.群馬県・川場中学校グランド）							
	男子	丹南高	（福井）	1817.	薄井雅美	（馬頭高）	625.
	女子	富士見高	（静岡）	1682.	平田さゆみ	（札幌月寒高）	598.
第16回大会（'83.8.7.奈良県・三宅健民運動場）○雷雨の為、団体・個人共に63射迄の記録							
	男子	馬頭高	（栃木）	1650.	池田辰弥	（慶応義塾高）	571.
	女子	大津商業高	（滋賀）	1587.	岩波ひろみ	（大津商業高）	543.
第17回大会（'84.8.5.鳥取県・東郷湖羽合臨海公園スポーツ広場）							
	男子	米子北高	（鳥取）	1904.	松田武文	（米子北高）	643.
	女子	札幌啓北商業高	（北海道）	1816.	山本和美	（札幌啓北商高）	620.
第18回大会（'85.8.11.山梨県・敷島総合公園運動場）							
	男子	米子北高	（鳥取）	1889.	室伏優一郎	（横浜高）	650.
	女子	大津商業高	（滋賀）	1789.	児玉晶子	（米子北高）	648.
第19回大会（'86.7.27.沖縄県・宜野湾市海浜公園多目的広場）							
	男子	横浜高	（神奈川）	1787.	蓮田秋二	（東京学園高）	629.
	女子	札幌啓北商業高	（北海道）	1753.	中込恵子	（甲府第一高）	612.

第20回大会（'87．7．25～26．京都府・日吉胡麻総合運動広場）					
男子	三本木農業高	（青森）	1876.	鎌田芳彰（幕別高）	643.
女子	折尾高	（福岡）	1775.	大城春野（宜野湾高）	611.
第21回大会（'88．7．26～27．北海道・旭川市）					
男子	北大津高	（滋賀）	1883.	吉田賢（甲府第一高）	657.
女子	折尾高	（福岡）	1881.	岩山美保（折尾高）	635.
第22回大会（'89．7．26～27．福岡県・北九州市）					
男子	柏陵高	（福岡）	1685.	山本敦（永谷高）	603.
女子	旭川北高	（北海道）	1802.	鈴木知子（桜丘高）	634.
第23回大会（'90．7．27～28．石川県・柳田村）					
男子	柏陵高	（福岡）	1917.	宮永雅史（柏陵高）	657.
女子	折尾高	（福岡）	1796.	森本淳子（同志社高）	626.
第24回大会（'91．7．27～28．山形県・鶴岡市）					
男子	同志社高	（京都）	1813.	藤原悟（広島工業高）	630.
女子	折尾高	（福岡）	1681.	岡野善恵（甲南女子高）	578.
第25回大会（'92．7．26～28．香川県・財田．仲南町）					
男子	横浜高校	（神奈川）	1880.	木村正純（横浜高校）	650.
女子	横浜学園	（神奈川）	1828.	川上祐佳里（柏陵）	639.
平成5年度全国高等学校総合体育大会　第26回大会（'93　8．1～4．栃木県・馬頭町）					
男子	横浜	（神奈川）	234.	木村正純（横浜）	656.
女子	大分東明高	（大分）	205.	山岡麗子（横浜学園）	629.
平成6年度全国高等学校総合体育大会　第27回大会（'94　8．6～8．富山県・宇奈月町）					
男子	柏陵	（福岡）	244.	桜井隼（東京工業）	654.
女子	甲南女子	（兵庫）	218.	河崎由加里（山陽女子高）	639.
平成7年度全国高等学校総合体育大会　第28回大会（'95　8．2～4．広島県・広島市）					
男子	愛産大三河	（愛知）	221.	村越永人（田村高）	669.
女子	山陽女子	（広島）	207.	冨島優（甲南女子高）	643.
平成8年度全国高等学校総合体育大会　第29回大会（'96　8．2～5．山梨県・竜王町）					
男子	大分東明	（大分）	222.	山県朝太郎（富士見）	102.
女子	菟道高	（京都）	218.	大津留由香（大分東明）	79.
平成9年度全国高等学校総合体育大会　第30回大会（'97　8．4～8．京都府・日吉町）					
男子	東海大二	（熊本）	224.	藤原真也（横浜）	105.
女子	氷川	（熊本）	196.	勝俣比呂美（小田原城内）	99.
平成10年度全国高等学校総合体育大会　第31回大会（'98　8．8～11．香川県・丸亀市）					
男子	愛産大三河	（愛知）	221.	加藤桂規（愛産大三河）	100.
女子	鳥取商業	（鳥取）	183.	梅田舞（氷川）	104.
平成11年度全国高等学校総合体育大会　第32回大会（'99　8．2～5．岩手県・松尾村）					
男子	奈良高	（奈良）	224.	青山哲也（愛産大三河）	105.
女子	菟道高校	（京都）	205.	松下紗耶末（明星）	103.
平成12年度全国高等学校総合体育大会　第33回大会（'00　8．9～12．岐阜県・高山市）					
男子	高志館高校	（佐賀）	221.	林毅幸（甲南）	105.
女子	氷川高校	（熊本）	224.	木津絵里奈（慶応女子）	95.
平成13年度全国高等学校総合体育大会　第34回大会（'01　8．3～6．熊本県・菊陽町）					
男子	菟道高校	（京都）	231.	本山隆道（高志館）	108.
女子	大宮開成高校	（埼玉）	224.	大塚妙子（清水ヶ丘）	100.
平成14年度全国高等学校総合体育大会　第35回大会（'02　8．9～12．茨城県・波崎町）					
男子	北大津高校	（滋賀）	227.	天野良太（大分東明）	104.
女子	氷川高校	（熊本）	224.	平野愛弥（氷川）	87.
平成15年度全国高等学校総合体育大会　第36回大会（'03　7．29～1．長崎県・諫早市）					
男子	千葉黎明高校	（千葉）	228.	菊地栄樹（広島工業）	109.
女子	大分東明高校	（大分）	220.	柴尾かなえ（大分東明）	98.
平成16年度全国高等学校総合体育大会　第37回大会（'04　8．3～6．山口県東和町）					
男子	大村工業高校	（長崎）	211.	辻野希志章（貴志川）	105.
女子	宮代高校	（埼玉）	191.	南知里（草津東）	102.
平成17年度全国高等学校総合体育大会　第38回大会（'05　8．8～11．千葉県・船橋市）					
男子	東海大相模高校	（神奈川）	244.	小野剛輝（折尾）	107.
女子	和歌山高校	（和歌山）	218.	佐藤綾（横手城南）	97.
平成18年度全国高等学校総合体育大会　第39回大会（,06　8．4～7．奈良県・橿原市）					
男子	菟道高校	（京都）	234.	松尾政博（大村工業）	105.
女子	愛産大三河	（愛知）	220.	簑田可菜子（岸和田産業）	95.
平成19年度全国高等学校総合体育大会　第40回大会（,07　8．8～11．佐賀県・多久市）					
男子	大分東明	（大分）	194.	坂野太一（愛産大三河）	109.
女子	高志館	（佐賀）	171.	図師未希絵（山陽女学園）	99.

選抜大会　栄光の歩み

男子の部

回数	選手名	学校名	TOTAL	90m70m50m30m	期日	開催地
1	河合徳之	浜松工	1199	246・309・306・338	83・3・25—27	愛知・森林公園
2	角田信一	馬頭	1154	259・277・294・324	84・3・25—27	静岡・富士市
3	松田武文	米子北	1131	208・288・301・334	85・3・25—27	滋賀・秦荘町
4	田中喜美男	横浜	1198	265・300・294・339	86・3・25—27	福井・芦原町
5	和田和則	馬頭	1127	234・269・307・317	87・3・25—27	東京・駒沢公園
6	荒金利別	米子北	1164	237・282・318・327	88・3・25—27	大阪・久米田高
7	於久直人	北大津	1250	273・319・315・343	89・3・25—27	神奈川・横浜高
8	赤井雅宏	北大津	1200	252・307・306・335	90・3・25—27	兵庫・神戸市
9	田中勝美	横浜	1214	277・321・291・322	91・3・26—28	愛知・愛学院大
10	厚海善栄	田村	1216	259・316・307・334	92・3・25—27	京都・山城総合
11	木村正純	横浜	1232	249・312・326・345	93・3・25—27	静岡・草薙
12	園田孝史	横浜	1282	292・322・322・346	94・3・27—28	滋賀・長浜市
13	松田浩行	柏陵	1288	296・322・322・348	95・3・26—28	滋賀・長浜市
14	高松大輔	三重	1238	264・309・323・342	96・3・26—28	滋賀・長浜市
15	牧山雅文	佐賀厳木	1131	214・278・298・341	97・3・26—28	茨城・波崎町
16	伊藤進一	愛産大三河	1239	272・317・322・328	98・3・26—28	静岡・掛川市
17	青山哲也	愛産大三河	1266	279・318・325・344	99・3・26—28	静岡・掛川市
18	小泉直也	水戸桜ノ牧	1192	259・292・308・333	00・3・26—28	静岡・掛川市
19	高木裕太	柏陵	1166	215・285・320・346	01・3・26—28	静岡・掛川市
20	島村健一	大宮開成	1255	276・307・327・345	02・3・26—28	静岡・掛川市
21	永田雅也	東海大翔洋	1243	274・311・317・341	03・3・26—28	静岡・掛川市
22	松本彰平	可部	1245	282・309・314・340	04・3・26—28	静岡・掛川市
23	大野貴慎	大分東明	1227	280・303・313・331	05・3・26—28	静岡・掛川市
24	小林史弥	広島工業	1258	276・315・327・340	06・3・26—28	静岡・掛川市
25	坂野太一	愛産大三河	1289	296・323・321・349	07・3・26—28	静岡・掛川市
26	五月女裕樹	東海大相模	1231	282・310・303・336	08・3・26—28	静岡・掛川市

女子の部

回数	選手名	学校名	TOTAL	70m60m50m30m	期日	開催地
1	上鹿渡由美	北海道清水	1183	285・303・270・325	83・3・25—27	愛知・森林公園
2	田中志律	千葉英和	1124	257・268・274・325	84・3・25—27	静岡・高士市
3	藤本正美	大津商業	1195	265・299・296・335	85・3・25—27	滋賀・案荘町
4	大城春野	宜野湾	1153	276・286・272・319	86・3・25—27	福井・芦原町
5	松宮真由美	丹南	1207	283・299・306・319	87・3・25—27	東京・駒沢公園
6	近藤真弓	信愛学園	1216	287・312・292・325	88・3・25—27	大阪・久米田高
7	小山美代子	兎道	1237	291・314・304・328	89・3・25—27	神奈川・横浜高
8	高木祐子	富士見	1177	263・289・305・320	90・3・25—27	兵庫・神戸市
9	谷口和子	折尾	1214	288・316・280・330	91・3・26—28	愛知・愛学院大
10	大内愛	山陽女子	1215	294・304・293・324	92・3・25—27	京都・山城総合
11	山岡麗子	横浜学園	1235	293・313・295・334	93・3・25—27	静岡・草薙
12	今福織江	大分東明	1297	315・321・318・343	94・3・27—28	滋賀・長浜市
13	冨島優	甲南女子	1271	292・319・318・342	95・3・26—28	滋賀・長浜市
14	田原雅代	岡崎東	1269	306・319・307・337	96・3・26—28	滋賀・長浜市
15	田口香奈子	東海大二	1208	261・303・307・337	97・3・26—28	茨城・波崎町
16	松下紗耶未	明星	1216	281・311・297・327	98・3・26—28	静岡・掛川市
17	渡辺万由美	甲南女子	1232	291・313・301・327	99・3・26—28	静岡・掛川市
18	橋本晃子	氷川	1219	280・289・316・334	00・3・26—28	静岡・掛川市
19	瀬川ゆかり	甲南女子	1239	280・313・306・340	01・3・26—28	静岡・掛川市
20	瀬川ゆかり	甲南女子	1244	296・315・299・334	02・3・26—28	静岡・掛川市
21	柴尾佳なえ	大分東明	1220	299・306・286・329	03・3・26—28	静岡・掛川市
22	安田聡美	札幌啓北商	1218	288・300・310・320	04・3・26—28	静岡・掛川市
23	坂井綾乃	大分東明	1219	306・288・290・335	05・3・26—28	静岡・掛川市
24	林享美	前橋	1238	299・311・303・325	06・3・26—28	静岡・掛川市
25	図師未希絵	山陽女学園	1287	313・332・319・323	07・3・26—28	静岡・掛川市
26	図師未希絵	山陽女学園	1281	328・323・309・321	08・3・26—28	静岡・掛川市

選　抜　大　会　記　録

11回大会以前・15回大会以降（アウトドア）

男　子　の　部				
TOTAL	坂　野　太　一	1289(296.323.321.349)	愛産大三河(愛知)	第25回大会
90m	坂　野　太　一	285	愛産大三河(愛知)	第25回大会
70m	坂　野　太　一	323	愛産大三河(愛知)	第25回大会
50m	島　村　健　一	327	大宮開成高校(埼玉)	第20回大会
30m	坂　野　太　一	349	愛産大三河(愛知)	第25回大会
女　子　の　部				
TOTAL	図　師　未希絵	1287(313.332.319.323)	山陽女学園(広島)	第25回大会
70m	図　師　未希絵	328	山陽女学園(広島)	第26回大会
60m	図　師　未希絵	332	山陽女学園(広島)	第25回大会
50m	合　澤　さや香	320	大分東明高校(大分)	第19回大会
30m	林　　勇　気	342	樟　蔭　高　校(兵庫)	第20回大会

12回大会～14回大会（インドア）

男　子　の　部				
TOTAL	松　田　浩　行	1288(296.322.322.348)	柏　陵　高　校(福岡)	第13回大会
90m	松　田　浩　行	296	柏　陵　高　校(福岡)	第13回大会
70m	園　田　孝　史	322	横　浜　高　校(神奈川)	第12回大会
50m	板　倉　幹　郎	322	三浦学園高校(神奈川)	第12回大会
30m	松　田　浩　行	348	柏　陵　高　校(福岡)	第13回大会
女　子　の　部				
TOTAL	今　福　織　江	1297(291.314.304.328)	大分東明高校(大分)	第12回大会
70m	今　福　織　江	315	大分東明高校(大分)	第12回大会
60m	小　出　美沙都	325	明　星　高　校(大分)	第12回大会
50m	今　福　織　江	318	大分東明高校(大分)	第12回大会
30m	熊　谷　　愛	344	柏　陵　高　校(福岡)	第12回大会

日 本 高 校 記 録

2008年３月27日現在

OUTDOOR RECURVE 男 子

FITA ROUND

144 FITA ROUND	高橋　伸章	札幌啓北商業高校	1331	2007年
90M FITA ROUND	赤坂　　清	米谷工業高校	316	2002年
70M FITA ROUND	坂野　太一	愛知産大三河高校	339	2007年
50M FITA ROUND	坂野　太一	愛知産大三河高校	337	2007年
30M FITA ROUND	坂野　太一	愛知産大三河高校	355	2007年
3×144	松本　康太	1299		
FITA ROUND	守屋　龍一	1275	3826	2002年
(TEAM)	赤坂　　清	1252	日本	

OLYMPIC ROUND

72 Qual.ROUND	山本　悠太	舞子高校	659	2007年
12 Final Match	坂野　太一	愛知産大三河高校	115	2007年
3×72	坂野　太一	648		
Qual.ROUND	大島　　淳	643	1929	2007年
(TEAM)	土岐　秀幸	638	愛知	
O.R.TEAM MATCH 24 Team Match	市川　雅裕 井上　直人 三宅　隆文 牧尾　　諭	日　本	218	2007年

50M・30M ROUND

50·30M ROUND	甲斐　祐樹	大分東明高校	685	1997年
50M	甲斐　祐樹	大分東明高校	336	1997年
30M	牧山　雅文	佐賀県立厳木高校	353	1997年
50·30M ROUND	長村　邦彦	667		
Team Total	山本　祥詩	658	1982	2002年
	大石　哲寛	657	滋賀県立北大津高校	

DOUBLE FITA ROUND

288 FITA ROUND	島村　健一	大宮開成高校	2587	2002年

OUTDOOR RECURVE 女 子

FITA ROUND

144 FITA ROUND	青山絵美子	愛知産大三河高校	1317	2006年
70M FITA ROUND	図師未希絵	山陽女学園高校	328	2008年
60M FITA ROUND	図師未希絵	山陽女学園高校	336	2007年
50M FITA ROUND	図師未希絵	山陽女学園高校	332	2007年
30M FITA ROUND	大塚　妙子	清水ヶ丘高校	350	2003年
3×144	瀬川ゆかり	1289		
FITA ROUND	馬場可那子	1270	3829	2002年
(TEAM)	林　　勇気	1270	日本	

OLYMPIC ROUND

72 Qual.ROUND	図師未希絵	山陽女学園高校	644	2007年
12 Final Match	梅田　　舞	氷川高校	110	1998年
3×72	図師未希絵	637		
Qual.ROUND	大木　志織	632	1869	2007年
(TEAM)	大嶋　　恵	600	日本	
O.R.TEAM MATCH 24 Team Match	図師未希絵 大木　志織 大嶋　　恵	日　本	217	2007年

50M・30M ROUND

50·30M ROUND	川内紗代子	福岡県立折尾	667	1996年
50M	小出美沙都	大分明星高校	322	1996年
30M	三宅由維子	北大津高校	350	2007年
50·30M ROUND	横田　知子	646		
Team Total	今福　織江	645	1907	1994年
	三浦　洋子	616	大分東明高校	

DOUBLE FITA ROUND

288 FITA ROUND	小出美沙都	大分明星高校	2539	1995年

日本ジュニア記録

2008年3月27日現在

OUTDOOR RECURVE 男子

FITA ROUND

144 FITA ROUND	高橋　伸章	北海道	1331	2007年
90M FITA ROUND	赤坂　清	宮城	316	2002年
70M FITA ROUND	坂野　太一	愛知	339	2007年
50M FITA ROUND	坂野　太一	愛知	337	2007年
30M FITA ROUND	坂野　太一	愛知	355	2007年
3×144	松本　康太	1299		
FITA ROUND	守屋　龍一	1275	3826	2002年
(TEAM)	赤坂　清	1252	日本	

OLYMPIC ROUND

72 Qual.ROUND	山本　悠太	兵庫	659	2007年
12 Final Match	坂野　太一	愛知	115	2007年
3×72	坂野　太一	648		
Qual.ROUND	大島　淳	643	1929	2007年
(TEAM)	土岐　秀幸	638	愛知	
O.R.TEAM MATCH 24 Team Match	市川　雅裕 井上　直人 三宅　隆文 牧尾　諭	広島	218	2007年

50M・30M ROUND

50·30M ROUND	甲斐　祐樹	大分	685	1997年
50M	甲斐　祐樹	大分	336	1997年
30M	牧山　雅文	佐賀	353	1997年
50·30M ROUND	長村　邦彦	667		
Team Total	山本　祥詩	658	1982	2002年
	大石　哲寛	657	滋賀	

DOUBLE FITA ROUND

288 FITA ROUND	島村　健一	埼玉	2587	2002年

OUTDOOR RECURVE 女子

FITA ROUND

144 FITA ROUND	青山絵美子	愛知	1317	2006年
70M FITA ROUND	図師未希絵	広島	328	2008年
60M FITA ROUND	図師未希絵	広島	336	2007年
50M FITA ROUND	図師未希絵	広島	332	2007年
30M FITA ROUND	大塚　妙子	神奈川	350	2003年
3×144	瀬川ゆかり	1289		
FITA ROUND	馬場可那子	1270	3829	2002年
(TEAM)	林　勇気	1270	日本	

OLYMPIC ROUND

72 Qual.ROUND	図師未希絵	広島	644	2007年
12 Final Match	梅田　舞	熊本	110	1998年
3×72	図師未希絵	637		
Qual.ROUND	大木　志織	632	1869	2007年
(TEAM)	大嶋　恵	600	日本	
O.R.TEAM MATCH 24 Team Match	図師未希絵 大木　志織 大嶋　恵	日本	217	2007年

50M・30M ROUND

50·30M ROUND	川内紗代子	福岡	667	1996年
50M	小出美沙都	大分	322	1996年
30M	三宅由維子	滋賀	350	2005年
50·30M ROUND	横田　知子	646		
Team Total	今福　織江	645	1907	1994年
	三浦　洋子	616	大分	

DOUBLE FITA ROUND

288 FITA ROUND	小出美沙都	大分	2539	1995年

日本記録・FITA世界記録

2007年11月30日現在

OUTDOOR TARGET ARCHERY
OLYMPIC DIVSION
MEN
FITA ROUND

FITA ROUND	山本　博	(埼玉)	1352	2002年	OH,Kyo-Moon	KOR	1379	2000年
90M	山本　博	(日本)	326	2002年	JANG , Young-Ho	KOR	337	2003年
70M	山本　博	(埼玉)	344	1990年	CHUNG,JaeHun	KOR	348	2006年
50M	山本　博	(埼玉)	344	2000年	KIM,Kyung Ho	KOR	351	1997年
30M	山本　博	(埼玉)	358	2002年	KYE,Dong-hyun	KOR	360/17	2002年
TEAM FITA ROUND (3X144)	山本　博 松下和幹 加藤秀人	1333 1320 1295	3948 (日本)	1999年	JANG,Young-ho CHOI,Young-kwang IM,Dong-Hyon	KOR	4074	2003年

OLYMPIC ROUND

O.R.MATCH TOTAL(72)	古川高晴	(日本)	683	2007年	IM , Dong-Hyon	KOR	687	2004年
O.R.MATCH(8)	茂木健二	(北海道)	171	1997年	JANG,Yong-Ho	KOR	177	2001年
O.R.MATCH(12)	山本　博	(埼玉)	117	2002年	CHOI,Won-Jong	KOR	120	2005年
O.R.MATCH TOTAL(36)	山本　博	(埼玉)	346	2002年	PAEK,Jong-Min	KOR	346	2001年
O.R.TEAM MATCH (3×72)	山本　博 脇野智和 稲本雅由	679 654 646	1979 (日本)	2006年	JANG , Young-Ho KIM , Bo-Ram OH,Kyo-Moon	KOR	2031	1996年
O.R.TEAM MATCH 24 Team Match	山本　博 守屋龍一 金村　賢	(日本)	223	2006年	XUE, Haifeng JIANG.Lin WU, FengBo	China	229	2006年
O.R.TEAM MATCH 2×24 Team Match Final Total	山本　博 守屋龍一 金村　賢	(日本)	439	2006年	GALIAZZO, Marco DI BUO, Ilario FRANGILLI, Michele	Italy	450	2006年

50, 30M　ROUND

50,30m ROUND	山本　博	(神奈川)	690	1988年
50M	山本　博	(神奈川)	336	1988年
30M	山本　博	(神奈川)	354	1988年
TEAM TOTA	山本　博 松下和幹 石鉢利明	680 669 669	2018 (埼玉)	1995年

〈日本最高記録〉

DOUBLE FITA ROUND

DOUBLE FITA ROUND	山本　博	(埼　玉)	2663	2002年
70M	山本　博	(埼　玉)	633	2002年
60M	松下和幹	(神奈川)	664	1987年
50M	松下和幹	(日　本)	669	1985年
30M	松下和幹	(日　本)	707	1990年
TEAM DOUBLE PITA ROUND	山本　博 松下和幹 古橋照司	2581 2580 2535	7696 (日本)	1988年

女子

FITA ROUND　日　本　　世　界

FITA ROUND	早川　浪	(日本)	1363	2007年	PARK, Seong-Hyun	KOR	1405	2004年
70M	早川　浪	(日本)	336	2007年	PARK, Seong-Hyun	KOR	351	2004年
60M	林　勇気	(日本)	342	2006年	KIM. YuMi	KOR	351	2004年
50M	浅野　真弓	(佐賀)	335	2003年	PARK,Seong-Hyun	KOR	350	2003年
30M	浅野　真弓	(佐賀)	355	1999年	YUN,Mi-Jin	KOR	360/15	2004年
TEAM FITA ROUND (3×144)	浅野　真弓 松下紗耶未 山路　陽子	1321 1317 1292	3930 (日本)	2002年	PARK,Sung-Hyum YUN,Mi-jin YUN.Ok-Hee	KOR	4129	2005年

OLYMPIC ROUND

O.RMATCH TOTAL(72)	早川　浪	(学連)	659	2007年	PARK , Sung-Hyon	KOR	682	2004年
O.R.MATCH(18)	川内沙代子	(日本)	167	1997年	Kin ,Won-Jeong	KOR	175	1998年
O.R.MATCH(12)	早川　浪	(日本)	114	2007年	SONG,Mi-Jin	KOR	118	2001年
O.R MATCH TOTAL(36)	森田　由美	(広島)	321	2005年	CHOI. Nam-Ok	KOR	345	2000年
O.R.TEAM MATCH (3×72)	林　勇気 浅野　真弓 早川　浪	653 648 638	1939 (日本)	2007年	PARK,Sung-Hyun LEE,Sung-Jin Yun.Mi-Jin	KOR	2030	2004年
O.R.TEAM MATCH 24 Team Match	浅野　真弓 林　勇気 北畠紗代子	(日本)	214	2006年	KIM. Yu Mi LEE, Sung Jin LEE, Tuk Young	KOR	226	2006年
O.R.TEAM MATCH 2×24 Team Match Final Total	浅野　真弓 林　勇気 北畠紗代子	(日本)	219	2006年	KIM. Yu Mi LEE, Sung Jin LEE, Tuk Young	KOR	449	2006年

50, 30M　ROUND

50,30m ROUND	浅野　真弓	(学　連)	672	1998年
50M	浅野　真弓	(学　連)	327	1998年
30M	児玉　晶子	(神奈川)	349	1987年
TEAM TOTA	浅野　真弓 児玉　絹枝 濱本　統子	671 640 612	1923 (佐賀)	1996年

〈日本最高記録〉

DOUBLE FITA ROUND

DOUBLE FITA ROUND	浅野真弓	(学　連)	2653	1997年
70M	浅野真弓	(佐　賀)	650	2002年
60M	児玉晶子	(日　本)	664	1986年
50M	浅野真弓	(佐　賀)	659	2003年
30M	浅野真弓	(学　連)	700	1997年
TEAM DOUBLE FITA ROUND	児玉晶子 柴田晶与 石津裕子	2531 2495 2463	7489 (日本)	1986年

INDOOR TARGET ARCHERY
OLYMPIC DIVSION

男子

18m (60)	山本　博	(日本)	593	1999年	FRANGILLI,Michele	ITA	597	2001年
25m (60)	山本　博	(埼玉)	592	1994年	FRANGILLI,Michele	ITA	598	2001年
O.R.MATCH (18)	山本　博	(埼玉)	178	1996年	BISIANI Matteo	ITA	180	1996年
O.R.MATCH (12)	末口広宣	(大阪)	119	2000年	JOHNSON,Richard	USA	120	1995年
O.R.MATCH TOTAL(36)	濱野裕二	(学連)	351	2000年	FRANGILLI,Michele	ITA	358	2002年
O.R.TEAM MATCH (27) (3×9)	山本　博 古川高晴 稲本雅由	(日本)	259	2005年	TOLLIS,Richiard PARKER.Shane WUNDERLE,Victor	USA	268	1999年
O.R.TEAM MATCH TOTAL (2×27)					FRANGILLI , Michele CASSAVECCHIA,Mario GALIAZZO,Marco	ITA	533	2002年

女子

18m (60)	榎本　静香	(学　連)	586	2004年	HERASYMENKO.L.	UKR	591	1997年
25m (60)	池垣　倫子	(北海道)	569	1994年	ERICSSON Petra	SWE	592	1991年
O.R.MATCH (18)	川内紗代子	(福　岡)	177	2004年	BURDEYNAY,Natalia	UKR	179	1999年
O.R.MATCH (12)	大塚　妙子	(学　連)	120	2006年	VALEEVA Natalia	MLD	120	1995年
O.R.MATCH TOTAL(36)	河崎由賀里	(広　島)	346	2002年	VALEEVA Natalia	ITA	358	2002年
O.R.TEAM MATCH (27)	川内紗代子 浅野　真弓 大塚　妙子	(日本)	256	2005年	ERDYNIYEVA,Gerelrna KOZLOVA,Oxana POUTTSEVA.Anna	RUS	265	2003年
O.R.TEAM MATCH TOTAL (2×27)					NULLE,Wiebke PFOHL.Cornelia SACHSE.Sandra	GER	520	1997年

記録収集について

競技委員会

記録収集の意義につきましては組織の歴史であり、同時に将来的な発展の最も大きな原動力となるべきものであります。競技力の向上、組織の活性化、競技の普及拡大、すべてこの記録無しには考えられません。つきましては記録送付及び記入要領は下記のとおりお願いします。

【1】送付記録は原則としてコンピュータデータの形式とする。

【2】種別、種目、項目は次の通りとする。

男女別　個人　歴代100傑（シングル）、シングルラウンド
70mW ラウンド、インドアー18m （W）旧年度分

【3】各都道府県で【2】の2種別、8種目について競技者のランキングを作成し、そのデータを送付する。

【4】送付用フロッピーは競技委員会より配布するので、その中に入力する。

【5】記録送付競技会

全国高体連に登録した競技会（3競技）
全ア連公認競技会（他県の競技会は不可）
} 年間事業計画様式［1］で提出してあること。

データ入力上の注意

【1】各項目への入力について

配布されたフロッピーの“例”に従って入力すること。
各項目の氏名は1人1回になるように各県で整理をしてください。
ランクは消去して下さい。
登録番号は必ず入力して下さい。
氏名
全角左詰めとします。（全角6文字）

例　氏2文字　名2文字　□□　□□
氏2文字　名1文字　□□　□
氏1文字　名2文字　□　□□
氏3文字　名3文字　□□□□□□
氏3文字　名1文字　□□□　□

記録入力期間
当該年度の4月1日～11月20日迄とする。

【2】得点記録集計のフロッピーについて

エクセルで作成されたデータとする。
フロッピーは3.5インチ（2HD）を使用する。
フロッピーは必ずコピーディスクにラベルをつけ、県名、入力責任者、学校名、電話番号を記入して送付する。

フロッピーの返却はしないので、必ずバックアップを取ってください。
Eメールの添付ファイルでの送付も可。
メールアドレス
未定

【3】送付締切期日
締切期日　当該年度の**11月20日**（必着）
受け付けは11月1日～　遅れると入力されませんので注意してください。

【4】送付先
平成19年度変更予定

【5】ランキング表購入依頼
ランキング表は1冊1,000円です。
全国高体連に登録されている学校は、最低一冊以上の購入をお願いします。
全国総合体育大会専門委員長会議の時点で、注文部数は決定する。
支払いは全国高体連アーチェリー専門部ランキング担当の口座（P86参照）に振込むか、又は全国選抜アーチェリー大会会場にてお渡しください。

【6】Eメールでデータ送付の注意事項
エクセルで作成されたデータとする。
夏の専門委員長会議で配布したフロッピーの中に入力すること。
上記のデータでないと集計はできません。
記録担当者は、データが完成したら各校へFAXを送るなどして確認を取ること。

全国高体連アーチェリー専門部　強化委員会

強化指定選手　推薦の留意事項

「高校生からオリンピック選手に」を目標に掲げた事業である。

・日本代表として、都道府県の代表として、そして学校の代表として誇れる選手でなくてはならない。
・競技記録も大事であるが、常に心身を練磨して、礼節を尊び、自己の修養に努めるような優れた人材でなくてはならない。

上記を念頭に置かれて、各地区強化委員長へ所定の様式にて申請をお願いします。

以　上

様式 1

(財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部
強化指定選手申請書

フリガナ
氏　　名　　顧問　氏名･印　　印

学　校　名　　高等学校　　学年　　年　　男 ・ 女

学 校 住 所 〒

学校電話番号

登 録 番 号　　※記入内容は間違えのないように記入すること。

バッチの種類　　バッチの番号

FITA ROUND	記録点	日 時	試 合 名	試 合 会 場（都道府県･市町村）
シングルラウンド	点	20 / /		
90／70m	点	※シングルラウンドの内訳を記入		
70／60m	点			
50m	点			
30m	点			

練習時の最高得点				
90m/70m	70m/60m	50m	30m	合 計

70m ROUND	記録点	日 時	試 合 名	試 合 会 場（都道府県･市町村）
70m 72射	点	200 / /		
①70m 36射	点	※70mラウンドの内訳を記入		
②70m 36射	点			

インドア	記録点	日 時	試 合 名	試 合 会 場（都道府県･市町村）
18m 60射	点	200 / /		
①18m 30射	点	※インドアラウンドの内訳を記入		
②18m 30射	点			

射型写真

正面	背面	後方

（財）全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部　選手強化事業規定による申請書

以下の質問に答えてください。

①身体的特徴

身長　　cm　　体重　　kg

②弓具の特徴

弓のサイズ　　インチ　　弓のポンド　　ポンド
(実質ポンド)

矢の長さ　　インチ
(ポイント先端からノック溝まで)

矢のサイズ
(例:X10　550)

③練習時間と行射本数(平均)

平日　　時間　　土日　　時間

平日　　本　　土日　　本

月間練習日数　約　　日

④アーチェリー以外のスポーツ歴　　(例:剣道　3年間:中学校時代)

⑤高校卒業後の進路希望

⑥アーチェリーについての将来の目標

推薦顧問特記事項

		都道府県委員長	ブロック強化委員長	全国高体連強化委員長
地　区 (ブロック)名		印	印	印

高校公認記録規程

第１条　全日本アーチェリー連盟（以下「全ア連」という。）規約第6章第138条にもとづき、全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部（以下「本専門部」という。）事業計画（様式Ⅰ）により提出し認められたもの。

第２条　本連盟の加盟・登録者が、この規定の定めるところにより、その加盟学校および登録構成員が、以下にかかげる諸条項のもとに行われた競技会において作られた記録に限り公認申請することができる。

第３条　日本高校記録は、全ア連競技規則第138条の外、次の条件を満たすこと。

１）当該年の４月１日現在18歳未満の高校生の記録であること。ただし、定時制生徒は19歳未満とする。

２）(1)全ア連が公認した競技会における記録。

(2)各都道府県単位または地域高校競技会の記録。

ただし、印刷したプログラムがあり、競技委員長・審判長・射場長は公認審判員であること。

(3)50M・30Mラウンド及びハーフラウンド団体の記録は、ハーフラウンドの競技会の記録であること。

第４条　個人の距離別の記録公認については、第３条に規定された競技会において樹立されたものを申請することができる。

第５条　前条に定める競技会の記録公認申請は、競技の日より原則として１カ月以内に主催または主管団体長が前条の確認をなし、全ア連所定の記録承認申請書（連盟様式６）に必要事項を記載し、全ア連事務局に提出するものとする。

第６条　全ア連理事会で審査の結果、新記録として承認されたときは、その旨を本専門部においても発表し、高等学校記録証を交付する。

第7条　毎年12月10日付をもって、各都道府県高体連ア専門部または各都道府県ア協会は第３条に定めた競技会による当該都道府県の高等学校最高記録を保管し、その写しを毎年12月20日までに本専門部事務局まで送付しなければならない。

第８条　本規定は、本専門部理事会において改廃する。

第９条　本規定は昭和57年５月９日より施行する。

昭和60年４月１日一部改正

昭和63年２月11日一部改正

平成６年８月５日一部改正

平成８年３月26日一部改正

申請書送付先

〒150　東京都渋谷区神南１-１-１

岸記念体育会館内　全日本アーチェリー連盟　宛

平成　　年　　月　　日

全日本アーチェリー連盟

会長　　殿

主催者名
主管団体名
会　長　名　　印

新記録の樹立承認申請書の送付について
（申　　請）

標記のことについて、下記の通り新しい記録が樹立されましたので、ここに関係書類を添えて申請いたします。

なお、関係書類の到着のうえは、書類内容の点検をいただくとともに念のため受領確認書を送付くださるようお願いします。

記

1. 内容記録：記録申請
2. 送付書類：ア）記録承認申請書……１部
　　イ）スコアーシート（写）…１部
　　ウ）競技会プログラム……１部
　　エ）競技会成績表……１部

以　上

受領確認	全日ア連	受付月日：　　月　　日
		確認者： 氏　名：　　㊞

（上記記入のうえ、複写書類を返送下さい）

（競技・様式第４号）

20　年　　月　　日

㈳全日本アーチェリー連盟会長　様

競技団体名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

競技団体会長名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

新記録承認申請書

下記の競技会において、新記録［日本記録、日本国際記録、日本ジュニア記録、日本高校記録（参考記録）］が作られましたので、この記録の承認を申請・報告いたします。

競技会名			
開催日			
競技会場			
（所在地）	都道府県　　市町村（区）		
競技責任者	印　（競技委員長の署名・捺印）		
競技種目		得点記録	

（選手名又はチーム名）	（勤務先名又は学校名）個人記録の時のみ記入

	区分	選手名	登録番号	m	m	m	m
記録内容	個人						
	団体	①					
		②					
		③					

（備　考）　1．申請書は、新記録が樹立された種目毎に1枚あて提出すること。
新記録対象項目を丸印で囲むこと。
2．添付書類の　①スコアカード
②競技会プログラム
③競技会成績一覧表を必ず提出すること。

本連盟は、上記の記録を承認いたしました。

平成　　年　　月　　日

社団法人　全日本アーチェリー連盟

会　長　　印

専門部競技会計画

平成20年度（2008年）

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）アーチェリー競技《埼玉県》

第27回全国高等学校アーチェリー選抜大会《静岡県掛川市「つま恋」》

第10回世界ジュニア選手権大会《会場・期日　未定》

平成21年度（2009年）

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）アーチェリー競技《滋賀県》

第28回全国高等学校アーチェリー選抜大会《静岡県掛川市「つま恋」》

平成22年度（2010年）

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）アーチェリー競技《沖縄県》

第29回全国高等学校アーチェリー選抜大会《静岡県掛川市「つま恋」》

大会開催地（予定）

和　歴	西歴	ＩＨ・選手権	選抜大会	国　体
平成20年	2008	埼　玉	静岡県・掛川市	大分県・挾間町
平成21年	2009	滋　賀	静岡県・掛川市	新潟県・吉田町
平成22年	2010	沖　縄	静岡県・掛川市	千葉県・船橋市
平成23年	2011	ブロック開催　青森・秋田・岩手	静岡県・掛川市	山口県・周防大島町

ＩＨは　東　地区……北海道・東北・関東地区（15都道府県）

中　地区……北信越・東海・近畿地区（15府県）

西　地区……中国・四国・九州地区（17県）

のローテイション（東・中・西）で９年に１回の開催。

平成20年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技大会
高円宮賜牌　第41回全国高等学校アーチェリー選手権大会

主　催　(財)全国高等学校体育連盟・(社)全日本アーチェリー連盟
埼玉県・埼玉県教育委員会・宮代町・宮代町教育委員会

後　援　文部科学省・(財)日本体育協会・日本放送協会
(財)埼玉県体育協会・宮代町体育協会

主　管　(財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部
埼玉県高等学校体育連盟・埼玉県アーチェリー協会

協　賛　コカ・コーラ

1　期　日

(1) 公式練習	平成20年7月28日(月)	12時00分～14時00分
(2) 開会式	平成20年7月28日(月)	15時00分～16時15分
(3) 競技	平成20年7月29日(火)～31日(木)	3日間
(4) 閉会式	平成20年7月30日(木)	競技終了後

2　会　場

(1) 開会式　はらっパーク宮代　多目的広場
所在地　〒345-0816　埼玉県南埼玉郡宮代町金原295番地
最寄駅　東武伊勢崎線東武動物公園駅　徒歩30分
ＴＥＬ　1480－37－1982
(荒天時)　宮代町立前原中学校体育館

(2) 競技　はらっパーク宮代　多目的広場

(3) 閉会式　はらっパーク宮代　多目的広場
(荒天時)　宮代町立前原中学校体育館

(4) 練習会場　宮代町立前原中学校グラウンド
所在地　〒345-0815　埼玉県南埼玉郡宮代町中４６１

3　競技種目

競技の種目・種類・種別は次のとおりとする。

(1)　種　目　リカーブ部門、団体競技・個人競技

(2)　種　類　予選ラウンドにおいては、団体競技・個人競技ともにＦＩＴＡ70ｍ予選ラウンドとし、決勝ラウンドでは団体競技・個人競技ともにマッチラウンドとする。

(3)　種　別　男子の部・女子の部

4　競技日程

日　程	実　施　内　容	時　間	摘　要
	7月27日（日）	10：00 ～ 16：00	練習会場開設
	7月28日（月）	10：00 ～ 11：00	監督会議
		12：00 ～ 14：00	公式練習・弓具検査
		15：00 ～ 16：15	開会式
		9：00 ～ 14：00	練習会場開設
1日目	7月29日（火） 団体・個人競技 予選ラウンド	8：40 ～ 12：25	女子　予選ラウンド
		13：20 ～ 17：10	男子　予選ラウンド
		13：00 ・ 17：40	男子・女子予選
			通過校（選手）発表 （掲示発表による）
		9：00 ～ 16：30	練習会場開設
2日目	7月30日（水） 個人競技　決勝ラウンド （マッチラウンド） 準々決勝戦より 交互射ち・ 男女交互進行による	8：40 ～ 9：30	個人男女1回戦1組目
		9：45 ～ 10：35	個人男女1回戦2組目
		10：55 ～ 11：20	個人男女2回戦
		11：35 ～ 12：00	個人男女3回戦
		12：45 ～ 13：15	個人男女準々決勝戦
		13：30 ～ 14：00	個人男女準決勝戦
		14：15 ～ 14：45	個人男女3位決定戦
		15：00 ～ 15：30	個人男女優勝決定戦
		16：00 ～	個人戦表彰式
		9：00 ～ 16：00	練習会場開設
3日目	7月31日（木） 団体競技　決勝ラウンド （マッチラウンド） 準決勝戦より 交互射ち・ 男女交互進行による	8：40 ～ 9：25	団体男女1回戦1組目
		9：40 ～ 10：25	団体男女1回戦2組目
		10：35 ～ 11：05	団体男女準々決勝戦
		11：40 ～ 12：25	団体男女準決勝戦
		12：40 ～ 13：25	団体男女3位決定戦
		13：40 ～ 14：25	団体男女優勝決定戦
		15：15 ～ 16：05	団体戦表彰式・閉会式

＊タイムテーブルは予定時間のため、天候その他により変更することもありえます。

5　競技規則

2006～2007年（社）全日本アーチェリー連盟競技規則及び大会運営規定による。

全国高体連アーチェリー専門部部活動要綱（安全対策）

1．活動目的

クラブ活動としてアーチェリーを正しく真剣に学び、技術の向上を図るとともに、心身を練磨して、礼節を尊び、自己の修養に努め、立派な人間形成を目指すものとする。また、部活動を通じ、先輩後輩の集団生活の中から、和の大切さを学び、部員相互の親睦を深めることを持って目的とする。

2．活動内容

（1）練習日　学校長または顧問の承諾を得た日とする。

（2）合　　宿　　学校長の承諾を必要として以下のとおりとする。

1）学校（部活）主催の合宿

2）各都道府県アーチェリー協会主催の合宿

3）各都道府県高体連主催の合宿

（3）対外試合

・高体連主催の各種大会
・県または市協会（競技団体）が主催し、県高体連が共催する大会
・競技団体が主催し、高体連が主催する大会
・全国高体連主催の大会
・競技団体が主催し、全国高体連が共催する大会
・国民体育大会及び予選大会
・教育委員会が主催する都道府県内の市区町村大会
・競技水準の高い者を選抜して開催する大会
・学校長の承諾を得て参加する練習試合及び招待試合

3．練習内容

・練習内容は主将が他の役員と相談し、顧問教員の許可を得て決定する。
・随時筋力トレーニング、ランニング等のトレーニングを導入する。
・部員は、いかなる場合も指導教員及びコーチの指示に従わなければならない。

4．安全対策（アーチェリー部員の遵守項目）

・弓具は常に点検すること（特に弦切れ）
・他人の弓具に無断でふれないこと
・アームガード等は必ず使用すること
・ストリンガーで弦を張るとき、弓の真上に顔をおかないようにする
・身体にフィットした服装で行射すること（上着のポケット等に物を入れたりして行射しないこと）

・的の方向に人がいたら決して行射しないこと
・人のいる方向に向いてたとえ矢をつがえていなくても弓を引かないこと
・セットアップの時、弓を顔の高さより上段に構えて引き込み（ドローイング）をしないこと
・空引き（矢をつがえずに弦を離すこと）はしない
・矢取りは、全員同時に合図をもって行うこと
・矢を抜くとき、矢の後方に人がいないことを確認してから抜くこと（他人の目をつくことがある）
・的の後方に矢取りに行くときは安全を確認しておこなうこと
・弓は土の上に置かず、グランドクイーバー等を使用すること

5．健康管理
・体調の悪い場合は無理に参加しないこと
・練習中気分が悪くなったときは顧問にすぐ知らせること
・日々規則正しい生活をし、各自健康に留意すること

6．その他
・練習を遅刻、欠席する場合は責任者に届け出ること
・先生、先輩はもちろん、お互いにきちんと挨拶をかわすこと
・アーチャーとして気品ある行動をとること

服　装　規　定

競技部　競技委員会　細則
昭和62年２月11日改定
平成　５年３月26日改定
平成　８年　７月31日改定
平成12年　８月　８日改定
平成17年８月10日改定

Ⅰ　ユニフォームは、チーム内で統一されていること。統一の範囲は上衣・下衣とする。

１、上衣

学校名は背面もしくは前面に、都道府県名は右腕の袖口に、それぞれ１ヶ所明示しなければならない。なお、いずれも弓具装着時に視認できる位置に表示する。

その他の名称等は表示してはならない。

（その他の名称等には学校名、クラブ等の愛称も含む）

長袖、短袖は同一デザインならば、混在し着用できる。シャツの裾は下衣の中にいれ、外に出してはならない

２、下衣

スポーツにふさわしいスタイルのウェアを着用すること。無地（単一色）で男子はスポーツスラックス又はショートパンツとし、女子はスポーツスラックス又はスカート・ショートパンツを着用する。

ショートパンツについては、競技者が腕を垂らした時に指先より長く、かつ膝頭が見えること。スラックスとショートパンツの混在は認めない。

なお、綿パン、オーバーサイズ、バギーパンツ、スエット、デニム等は競技用として認めない。

Ⅱ　靴、靴下に関して

すべて白を基調としたものとする。

１、靴

アーチェリー競技に適した運動シューズとする。

（カジュアル、ダンス、タウン等の競技に適さないと認められるものは使用できない。）

２、靴下

ルーズソックス等は認めない。

Ⅲ　その他

１、チームとは登録選手、マネージャーとする。

２、監督が競技場内に立ち入るときは、選手と同じ上衣を着用しなければならない。

下衣については上記規定を厳守することが望ましい。靴は白地を基調とする運動シューズとする。

３、使用頻度、経年による上衣等の退色等は認める。

４、大会の場にふさわしくない服装は認めない。

５、視認できる部分の商標の大きさ基準は縦、30㎠以内とする。

６、帽子は。白を基調とし、統一する。

Ⅳ　上記の規定外の服装に関しては、審判長および大会実施責任者の裁定に委ねる。

Ⅴ　競技用ゼッケンの装着位置

上衣背面に四隅で止め、ゼッケンにより学校名等の視認が妨げられない位置に装着すること。下衣に装着してはならない。

主催者側で用意するゼッケンは縦15cm、横25cm。

尚、本規定は平成18年４月１日より実施するものとする。

（財）全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部

全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約

第1章　名　　称

第1条　本専門部は全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部と称する。
第2条　本専門部の事務局は部長指定の学校に置く。

第2章　目　　的

第3条　本専門部は全国高等学校体育連盟（以下「全国高体連」と称する）規約第3条に基づき、高等学校におけるアーチェリー競技の健全な育成発展を図ることを目的とする。

第3章　事　　業

第4条　本専門部は第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。
(1) 全国大会開催に関する事項の審議並びに執行。
(2) アーチェリーの普及並びに競技力の向上に関する事項。
(3) アーチェリーの講習及び調査研究。
(4) 関係団体との連絡。
(5) その他目的達成に必要な事項。

第4章　組　　織

第5条　本専門部は全国高体連規約第6条に基づき、各都道府県アーチェリー専門部をもって組織する。

第5章　役　　員

第6条　本専門部は次の役員を置く。
(1) 役員
1. 部　長　　1名　　2. 副部長　　若干名　　3. 委員長　　1名
4. 副委員長　　若干名　　5. 常任委員（ブロック代表9名＋若干名）
6. 委　員（各都道府県より1名）　7. 監　事　2名　8. 事務局長　1名
(2)　本専門部は顧問を置くことができる。
第7条　役員の任期は2ケ年とする。但し、再任は妨げない。補欠によって就任した役員の任期は前任者の残任期間とする。
第8条　本専門部の役員は校長、教諭より選出する。但し、顧問を除く。
(1) 部長及び副部長は委員の推薦により、全国高体連理事会の承認を得て、部長をこれを委嘱する。
(2) 常任委員は全国9ブロック（北海道・東北・関東・北信越・東海・近畿・中国・四国・九州）において選出された1名と若干名の推薦者を部長これを委嘱する。
(3) 委員は各都道府県高体連アーチェリー専門部より1名を選出する。
(4) 委員長及び副委員長並びに事務局長は常任委員会にて選出し、全国専門委員長会（以下委員会と称する）にて承認する。

(5) 監事は委員会で選出する。
(6) 顧問は委員会で推挙することができる。

第9条　役員の任務及び構成は次のとおりとする。
(1) 部長は本専門部を代表し、会務を統轄し全国高体連理事会に出席する。
副部長は部長を補佐し、部長事故あるときはその職務を代行する。
(2) 三役は三役会（部長、副部長、委員長、副委員長、事務局長）を構成し代表者会（部長、副部長、委員長、副委員長、事務局長、競技委員長、強化委員長、審判委員長、総務委員長）とともに本専門部の企画、立案する。
(3) 常任委員は、常任委員会（部長、副部長、委員長、副委員長、事務局長、常任委員）を構成し、本専門部の企画立案するとともに委員会の承認をえてその執行にあたる。
(4) 委員は委員会（各都道府県代表、部長、副部長、委員長、副委員長、常任委員、監事、顧問）を構成し、本専門部の重要事項を審議決定する。
(5) 監事は本専門部の会計を監査し、その結果を委員会に報告する。
(6) 顧問は本専門部の組織運営について委員会並びに常任委員会の諮問に応ずる。

第6章　会　　議

第10条　委員会は年１回部長が召集し、次の事項を審議する。但し、部長が必要と認めた場合または委員の⅓以上から会議の目的事項を示して請求があった場合は、速やかに委員会を召集しなければならない。
(1) 会議では次の事項を審議する。
ア．事業報告並びに計画　　イ．決算並びに予算
ウ．役員の選出　　エ．規約の改正　　オ．その他の重要事項

第11条　常任委員は必要に応じ、部長がこれを召集する。常任委員は常任委員会の開催を要請できる。

第12条　委員会及びに常任委員会は総会の½以上の（委任状を含む）の出席がなければ開くことができない。すべての会議は部長が議長となる。

第7章　専門委員会

第13条　本専門部の事業遂行のため、各種の専門委員会を設けることができる。
(1) 専門委員会の名称・目的及び委員は委員会の決議を経て部長が定める。
(2) 専門委員会の規定は別にこれを定める。

第8章　事　務　局

第14条　本専門部に事務局をおく。事務局の規定は別にこれを定める。

第9章　規約の変更

第15条　本専門部の規約は委員会において、委員の⅔以上の同意を得て変更することができる。

第10章　会　　計

第16条　本専門部の経費は補助金・助成金その他の収入によってこれをあてる。

第11章　付　　則

第17条　規約の施行については必要な事項は委員会の議決を経て部長が定める。

附則　この規程は平成元年2月11日から施行する。

平成5年8月1日一部改正

総　務　委　員　会　規　程

第１条　全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約第13条にもとずき総務委員会（以下本委員会と称する）を設ける。

第２条　本委員会は次の事業を処理する。

１．全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約第４条の事業に必要な資金を調達すること。

２．優秀選手の表彰に関すること。

３．関係功労者の表彰に関係すること。

４．規約改正に関すること。

５．機関誌の発行に関すること。

第３条　本委員会は次の委員をもって組織する。

１．本委員会において推薦された若干名の委員。

２．部長が常任委員の中から指名する若干の委員。

第４条　本委員会は委員長１名、副委員長１名、委員若干名を置く。

第５条　委員長ならびに副委員長は、委員の互選とし部長が委託する。

第６条　委員長は本委員会を代表し、本委員会の会務を掌握する。

第７条　副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故ある時はその職務を代行する。

第８条　委員の任期は２ケ年とする。ただし、再任は妨げない。補欠によって就任した委員の任期は前任者の残任期間とする。

第９条　本委員会は委員長が召集し、その議長となる。

第10条　本委員会が事業を処理するにあたっては、常任委員会にはかり、承認を受ける。

第11条　緊急事項で本委員会に付議することができないときは常任委員会が代行し、次の本委員会に報告し承認を受ける。

附則　この規程は昭和58年８月１日から施行する。

昭和60年８月10日一部改正

平成元年７月27日一部改正

平成５年８月１日一部改正

競　技　委　員　会　規　程

第１条　全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約第13条にもとずき競技委員会（以下本委員会と称する）を設ける。

第２条　本委員会は次の事業を処理する。

１．競技会に関する基本方針を確立すること。

２．全国高等学校アーチェリー選手権大会および選抜大会の実施方法その他の重要事項を審議すること。

３．本専門部関係の競技会の調整をはかること。

４．各競技会の記録整理および認定保存をはかること。

５．その他競技に関する必要事項。

第３条　本委員会は次の委員をもって組織する。ただし、必要に応じて臨時の委員を置くことができる。

１．本委員会において推薦された若干名の委員。

２．部長が常任委員の中から指名する若干の委員。

第４条　本委員会は委員長１名、副委員長１名、委員若干名を置く。

第５条　委員長および副委員長は、委員の互選とし部長が委託する。

第６条　委員長は本委員会を代表し、本委員会の会務を掌握する。

第７条　副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故ある時はその職務を代行する。

第８条　委員の任期は２ケ年とする。ただし、再任は妨げない。補欠によって就任した委員の任期は前任者の残任期間とする。

第９条　本委員会は委員長が召集し、その議長となる。

第10条　本委員会が事業を処理するにあたっては、常任委員会にはかり、承認を受ける。

第11条　緊急事項で本委員会に付議することができないときは常任委員会が代行し、次の本委員会に報告し承認を受ける。

附則　この規程は昭和58年８月１日から施行する。

昭和60年８月10日一部改正

平成元年７月27日一部改正

平成５年８月１日一部改正

審　判　委　員　会　規　程

第１条　全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約第13条にもとずき審判委員会（以下本委員会と称する）を設ける。

第２条　本委員会は次の事業を処理する。

１．競技会への審判員派遣に関する基本方針を確立すること。

２．審判員養成および研修事業に関すること。

３．審判資格修得および更新に関すること。

４．その他、競技規則および審判に関する必要な事項。

第３条　本委員会は次の委員をもって組織する。ただし、必要に応じて臨時の委員を置くことができる。

１．全国９地区（ブロック）の審判委員会委員長および専門部長が常任委員の中から指名する若干名の委員。

２．委員会で推薦された若干名の委員。

第４条　本委員会は委員長１名、副委員長１名、委員若干名を置く。

第５条　委員長および副委員長は、委員の互選とし部長が委託する。

第６条　委員長は本委員会を代表し、本委員会の会務を掌握する。

第７条　副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故ある時はその職務を代行する。

第８条　委員の任期は２ケ年とする。ただし、再任は妨げない。補欠によって就任した委員の任期は前任者の残任期間とする。

第９条　本委員会は委員長が召集し、その議長となる。

第10条　本委員会が事業を処理するにあたっては、常任委員会にはかり、承認を受ける。

第11条　緊急事項で本委員会に付議することができないときは常任委員会が代行し、次の本委員会に報告し承認を受ける。

附則　この規程は平成元年７月27日より施行する。

平成５年８月１日一部改正

強 化 委 員 会 規 程

第１条　全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約第13条にもとずき強化委員会（以下本委員会と称する）を設ける。

第２条　本委員会は次の事業を処理する。

１．強化ならびに普及活動に関する計画立案と、その推薦および指導に関すること。

２．国際競技等に代表選手を派遣すること。

３．指導者の養成および活動に関すること。

４．その他、強化、普及に関する必要な事項。

第３条　本委員会は次の委員をもって組織する。

１．本委員会において推薦された若干名の委員。

２．部長が常任委員の中から指名する若干の委員。

第４条　本委員会は委員長１名、副委員長１名、委員若干名を置く。

第５条　委員長および副委員長は、委員の互選とし部長が委託する。

第６条　委員長は本委員会を代表し、本委員会の会務を掌握する。

第７条　副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故ある時はその職務を代行する。

第８条　委員の任期は２ケ年とする。ただし、再任は妨げない。補欠によって就任した委員の任期は前任者の残任期間とする。

第９条　本委員会は委員長が召集し、その議長となる。

第10条　本委員会が事業を処理するにあたっては、常任委員会にはかり、承認を受ける。

第11条　緊急事項で本委員会に付議することができないときは常任委員会が代行し、次の本委員会に報告し承認を受ける。

附則　この規程は昭和58年８月１日から施行する。

平成元年７月27日一部改正

平成５年８月１日一部改正

事　務　局　規　程

第１条　全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約第14条にもとずき事務局に関わる規定を定める。

第２条　事務局は次の事業を処理する。

１．全国高等学校体育連盟との連絡等に関すること。

２．各大会における関係機関への連絡等に関すること。

３．全日本アーチェリー連盟と各都道府県アーチェリー協会（連盟）との連絡等に関すること。

４．各都道府県高等学校体育連盟アーチェリー専門部との連絡に関すること。

５．会員登録に関すること。

６．その他部長が指定する事項を処理する。

第３条　事務局には次の職員を置く。

事務局長　　１名　　事務員　　若干名

第４条　事務局長は、事務局を統轄し、事務局員を指導監督する。

第５条　事務局員の数並びにその任命は常任委員会の承認を得て事務局長が行う。

第６条　事務局員は事務局長の命を受け、本専門部会の事務を処理する。

第７条　事務局長の任期は２ケ年とする。ただし、再任は妨げない。

附則　この規程は平成元年７月27日より施行する。

平成５年８月１日一部改正

アーチェリー専門部表彰規程

第１条　全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部（以下専門部と称する）では、表彰に関する規程を次の通り定め、その該当者に対し表彰する。

第２条　この規程は全国高等学校体育連盟アーチェリー競技の普及振興に功績があった者等に対し表彰を行うとともに、全国高等学校体育連盟表彰規程の被表彰者の推薦母体に資することを目的とする。

第３条　前条に定める被候補は、次の各号から推薦するものとする。

１．本専門部長・専門委員長・専門部役員。

２．各都道府県専門部長・専門委員長。

３．その他。

第４条　表彰者の選考は部長・副部長・委員長・副委員長・事務局長があたり、常任委員会の承認を受けるものとする。

第５条　表彰は、常任委員会または全国高等学校アーチェリー選手権大会において行う。

第６条　本規程表彰者推薦のための基準は次の通りとし、重複表彰はしない。

１．本専門部長・専門委員長・専門部役員。

１）専門部役員については、３期（６年）以上とする。

２．各都道府県専門部長・専門委員長。

１）専門委員長については６年以上とする。

３．その他、特に功績のあった者。

第７条　推薦手続きは毎年４月中旬・10月中旬までに本専門部事務局宛に提出する。

第８条　経費は本専門部一般会計より支出する。

附則　この規程は昭和58年８月１日より施行する。

平成元年７月27日一部改正

平成３年７月25日一部改正

アーチェリー専門部慶弔規程

第１条　全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部（以下「専門部」と称する）では、慶弔に関する規定を次の通り定め、その該当者に対し敬意を表すことができる。

第２条　その基準と範囲は次のとおりとする。

１）慶事に関して

ア）功績者および関係役員等が、他からの栄誉を称えられた場合。

２）弔事に関して

ア）功績者および関係役員等に不幸が生じた場合。

３）範囲

ア）記念品または弔慰金等およびこれらの電文とする。

第３条　その他、この規程に定めない特別の場合については、常任委員会の承認を得て敬意を表すことができる。

ただし、緊急の場合は部長がこれを支出し、常任委員会に報告・承認を得るものとする。

第４条　経費は本専門部一般会計より支出する。

附則　この規程は、平成２年４月１日より施行する。

(財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部
事務局及び口座変更について

平成20年4月より下記のように、事務局及び口座が変わります。

記

【(財)全国高等学校体育連盟 アーチェリー専門部事務局】

〒５０６－００５９

岐阜県高山市下林町３５３　　高山西高等学校内

ＴＥＬ　０５７７－３２－２５９０．２５９１

ＦＡＸ　０５７７－３３－９９１１

【(財)全国高等学校体育連盟 アーチェリー専門部事務局の口座】

銀 行 名　　大垣共立銀行 高山支店（店番１４０）

預金種目　　普通預金

口座番号　　１２１８３６

名　　称　　(財)全国高等学校体育連盟 アーチェリー専門部

津 田 博 司

ザイ）ゼンコクコウトウガッコウタイイクレンメイ

競技会の公認についての連絡

全国高体連アーチェリー専門部
事　務　局

全国高等学校アーチェリー選抜大会の要項を発送致しましたが、各都道府県で実施している全日本アーチェリー連盟公認試合の申請及び結果報告についてさまざまな問題が発生しております。

通達や登録用紙送付・全国委員長会議等において指示をして参りましたが、依然として申請並びに結果報告に問題があり、出場資格の公認において重大なるミスが明らかになっている都道府県があります。特に、ランキング表上位20名の出場審査におきまして、全日本アーチェリー連盟に結果報告書の提出されていない大会があります。

今回に限り、全日本アーチェリー連盟競技部の特別の計らいにより参加を認めましたが、次年度大会より公認申請と結果報告がなされていない記録に関しては失格とする処置を取ります。

生徒の将来にかかわる重大な問題でもありますので、くれぐれも公認規定と各種の報告書の処理を熟読・理解し対処お願い致します。

◎高体連事務局に年間行事計画を提出　4/20締め切り（指定用紙）
◎全日本アーチェリー連盟に競技公認申請書　4月下旬までに提出（指定用紙）
☆大会終了後速やかに　・公認競技会成績報告書・プログラム
・成績一覧表
全日本アーチェリー連盟に原本　全国高体連事務局にその写しを送付

以　上

高体連主催競技会の公認について

㈳全日本アーチェリー連盟
競技委員長

高体連主催の競技会を本連盟の公認を得たい場合は次の要領で手続きをおこなってください。また、本連盟の公認競技会とするには本連盟の競技規則に基づいて競技会が運営されていなければならない。（特に競技役員は公認審判員で構成する必要がある。）

1．公認競技会の回数と公認料について

高体連主催の競技会は県大会は年3回、地区大会は年1回の公認料は免除する。これを超えて開催したい場合は規定の公認料（1試合につき10,000円）が必要となる。

2．県大会の公認方法について

（1）競技会の公認申請方法

県高体連は5月下旬（選手登録〆切期日）までに「 競技会公認申請書」に必要事項を記入して県協会の承認を得てからその申請書を本連盟事務局へ送付申請してください。

その写しを全国高体連事務局へ送付してください。

（2） 競技会の成績報告

県高体連は公認競技会が終了した1ヶ月以内に「公認競技会成績報告書」 に競技会成績表を添えたものを県協会の承認を得てから本連盟事務局へ送付・報告をおこない全国高体連事務局へは成績表のみ送付する。

3．地区大会の公認方法について

（1）競技会の公認申請方法

地区大会を主管する県高体連は5月下旬までに「地区大会公認申請書」必要事項を記入して県協会の承認を得てからその申請書を本連盟事務局へ送付申請をおこなってください。その写しを全国高体連事務局へ送付してください。

（2）競技会の成績報告

公認競技会の成績報告については主管団体が2.（2）と同様の処理をおこなうものとする。

4．大会の申込期日近くに開催した公認競技会の処理方法について

出場申込をする大会の申込期日近くに開催した公認競技会の得点記録をその大会の申請点とする場合は、FAXによる（仮）報告をおこなってください。後日、正式な報告をおこなってください。

以　上

（注　意）

この手続（競技会公認申請・成績報告）がされていない場合、この競技会の記録は公認されないことになり、この記録で本連盟主催の選手権大会等に出場申込をした場合、失格する場合がありますのでご注意ください

㈳全日本アーチェリー連盟
競　技　委　員　長

公認競技会（公認記録）について

本通達は、全日本アーチェリー連盟（以下、本連盟という。）が、日本記録等の認定並びに本連盟が主催する選手権大会等の選手選考の対象となる公認記録について次のように定める。

1．公認記録

公認記録とは、本連盟が公認した競技会で記録された得点記録のことであり、本連盟に記録の報告があったものをいう。

2．公認競技会

本連盟が公認する競技会は次のものである。

〔1〕オリンピック、世界選手権大会等のFITAが公認した競技会

〔2〕本連盟を代表として参加した国際競技会〔3〕本連盟の承認を得て参加した国際競技会

〔4〕本連盟が主催または共催する競技会　〔5〕本連盟が後援する競技会…各地区大会

※申請手続き等は「地区大会の競技会公認申請・成績報告についての説明文」を参照する。

〔6〕本連盟の加盟団体が主催する競技会で、事前に本連盟の公認を得ており、本連盟の競技規則、その他の規定に基づいて実施されている競技会

3．申請手続

(1)　加盟団体の本連盟への競技会公認申請手続きは次のとおりである。

①各都道府県アーチェリー協会（連盟）（以下、県協会という。）

年初（4月末まで）に競技会公認申請書（競技・様式第2号）により公認料を添えて申請する。なお、県協会の構成団体が本連盟の公認を得たい場合は下記の条件を満たしていること。公認申請は県協会が自協会分と合わせて申請すること。

・県協会の共催および主管を得ていること。

・競技会は本連盟の競技規則、その他の規定に基づいて実施されていること。

②全日本学生アーチェリー連盟（以下、学連という。）

年初（4月末まで）に各地区学連分も合わせて競技会公認申請書により公認料を添えて申請する。

③各都道府県高等学校体育連盟アーチェリー専門部（以下、県高体連という。）

県高体連は5月下旬（選手登録締切日）までに競技会公認申請書を県協会の承認を得てから公認料を添えて申請すること。

(2)　公認競技会の追加申請

公認競技会を追加したい場合、その競技会の開催日の1か月前までに競技会公認申請書を提出されていなければならない。公認料は全て有料である。

(3)　雨天等により公認競技会の延期または中止した時の処理

速やかに公認競技会中止・変更（延期）届書（競技・様式第5号）を提出すること。

4．公認料

公認料の金額および免除回数は理事会において別途定めて通達する。

5．申請単位

公認競技会の申請単位は開催日が複数日であっても連続していれば1競技会と計算する。そして、開催日が異なる場合はどんな場合でも別の競技会と見なす。　以上

日本記録、日本国際記録および日本高校記録の承認手続および記録管理要領

日本記録、日本ジュニア記録・日本キャデット記録・日本高校記録の承認手続および管理は次の要領でおこなうものとする。

1．記録の種類

全日本アーチェリー連盟（以下本連盟という。）で公認する日本記録、日本国際記録、日本ジュニア記録・日本キャデット記録および日本高校記録は（別表－1）のとおりとする。

2．新記録の対象記録

新記録の対象となる得点記録は本連盟が公認している競技会の得点記録でなければならない。

3．新記録の申請手続方法

公認競技会の種類により申請手続は次のとおりとする。

①オリンピック・世界大会、国際大会および本連盟主催競技会（選考会も含む）

記録が更新された時点で、直ちに承認をおこない、後日開催される理事会において確認する。（新記録の申請は不要）

②上記以外の公認競技会

競技会を主催（または主管）した団体が新記録承認申請書（競技・様式第4号）にスコア・シート、競技会プログラムおよび成績表を添えて次のタイミングにより本連盟に申請する。

記録更新日	申請締切日	最終締切日
4月1日 ～ 6月30日	記録樹立後1ヶ月以内	7月31日
7月1日 ～ 9月30日	〃	10月31日
10月1日 ～ 12月31日	〃	1月31日
1月1日 ～ 3月31日	〃	4月30日

4．新記録の承認手続

本連盟競技委員会は申請締切日からの1ヶ月間で提出された申請書に基づき「日本記録承認願」を作成し、理事会の承認を得るものとする。

ただし、理事会の開催時期の都合により、文書による場合がある。

5．新記録の広報

本連盟競技委員会は理事会で新記録が承認されたら、「日本記録一覧表」の更新をおこない、各加盟団体に送付する。

6．記録の保存管理

本連盟競技委員会は年度末には日本記録一覧表（3月31日現在）と主要競技大会の成績表のダイジェスト版で「年度競技会報告書」を作成し、各加盟団体に送付する。

ただし、本連盟が保存するものについては、主要競技大会の成績表（全）を添付するものとする。

7．日本国際記録

日本国際記録については次のような取扱いをするものとする。

①日本国内で開催された公認競技会において、本連盟に競技者登録をおこなっている外国籍の選手および海外からの招待選手が日本国内において日本記録を更新した場合、日本国際記録として公認をおこない、日本記録がその国際記録を更新するまで管理を行う。

②記録の申請および承認手続は日本記録と同様の処理とする。

以上

（社）全日本アーチェリー連盟

競　技　委　員　会

20　　年　　月　　日

㈳全日本アーチェリー連盟　会長　様

〔都道府県高校体育連盟アーチェリー専門部〕

専　門　部　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

専門部部長名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

〔都道府県アーチェリー協会（連盟）〕

競　技　団　体　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

競技団体会長名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

競技会公認申請書

○公認料

（公認競技会回数　　回　－　免除回数　3回）×10,000円＝　　円

○公認申請競技会

日　程		競　技　会	競　技　会　場	種　　目

20　　年　　月　　日

㈳全日本アーチェリー連盟　会長　様

〔都道府県高校体育連盟アーチェリー専門部〕

専門部名＿＿＿＿＿＿＿＿

専門部部長名＿＿＿＿＿＿＿＿印

〔都道府県アーチェリー協会（連盟）〕

競技団体名＿＿＿＿＿＿＿＿

競技団体会長名＿＿＿＿＿＿＿＿印

地区大会公認申請書

下記の競技会について、貴連盟の公認を申請いたします

大会名			
主催			
主管			
開催日		公認料	要・不要
種目			
種別（定員）			
参加資格			
選手選考方法			

20　　年　　月　　日

㈳全日本アーチェリー連盟　会長　様

〔都道府県高校体育連盟アーチェリー専門部〕

専門部名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

専門部部長名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

〔都道府県アーチェリー協会（連盟）〕

競技団体名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

競技団体会長名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

公認競技会成績報告書

下記の競技会について、添付成績表のとおり記録公認を申請いたします。

競技会			
主催			
主管			
開催日			
気象状況			
競技会場（所在地）			
	都道府県　　市町村（区）		
競技会責任者	印　（競技委員長の署名・捺印）		
競技役員	担当	氏名	公認審判員（級）
	競技委員長		
	DOS		
	審判長		
	審判員		

（競技・様式第４号）　　20　　年　　月　　日

㈳全日本アーチェリー連盟　会長　様

専　門　部　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

専門部部長名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

新記録承認申請書

下記の競技会において、新記録［日本記録、日本国際記録、日本ジュニア記録、日本高校記録（参考記録）］が作られましたので、この記録の承認を申請・報告いたします。

競技会名						
開催日						
競技会場						
（所在地）	都道府県　　市町村（区）					
競技会責任者	印　（競技委員長の署名・捺印）					
競技種目			得点記録	点		
（選手名又はチーム名）	（勤務先名又は学校名）個人記録の時のみ記入					
記録内容 区分	選手名	登録番号	m	m	m	m
個人						
団体	①					
	②					
	③					

（備　考）　1．申請書は、新記録が樹立された種目毎に1枚あて提出すること。
新記録対象項目を丸印で囲むこと。
2．添付書類の　①コアカ・カード（コピ可）
②競技会プログラム
③競技会成績一覧表を必ず提出すること。

本連盟は、上記の記録を承認いたしました。

平成　　年　　月　　日

社団法人　全日本アーチェリー連盟

会　長　　印

（競技・様式第５号）

20　　年　　月　　日

㈳全日本アーチェリー連盟　会長　様

〔都道府県高校体育連盟アーチェリー専門部〕

専門部名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

専門部部長名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

〔都道府県アーチェリー協会（連盟）〕

競技団体名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

競技団体会長名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

公認競技会（変更・中止・延期）届

下記対象競技会の（変更・中止・延期）をご報告いたします。

○中止対象競技会名（公認申請済み競技会）

日程		競技会名	競技会場	種目

○変更、延期報告

申請済み日程・競技会名・変更前：「報告内容」欄に届出内容を記入する。

日程		競技会名	競技会場	種目

変更後の状況報告・変更後

日程		競技会名	競技会場	種目

W&W
WIN&WIN ARCHERY

The great success of the Carbon Riser!!

カーボンライザーの成功

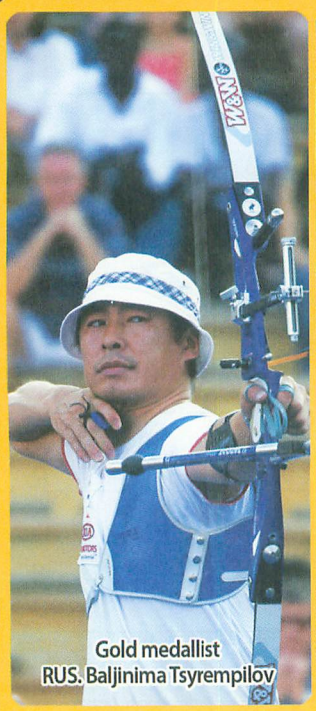


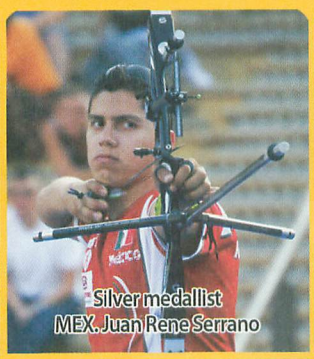
NEW カラー 登場

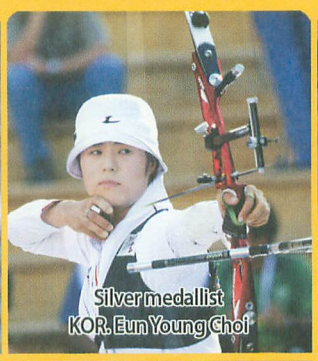


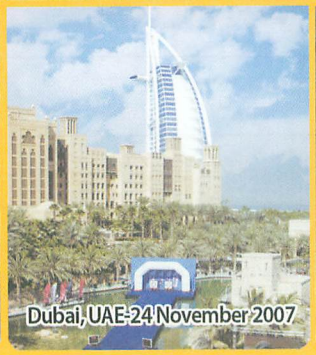
ハンドルライザーの製造については、ウッド時代から長い道程がありました。しかし、ストリングと矢の進歩に比べ、ライザーはそれぞれの段階で問題がありました。軽量なのにリムとの適合性が悪く、破損の原因になるライザーもあれば、衝撃や振動を吸収できずに弓を通して不要な動きを発生させるライザーもありました。

WIN&WINはシューティングの安定性を極限までもっていくため、新世代のライザーを開発しました。問題点を最小限に抑え、長所をさらに伸ばした究極のライザー、“イノカーボンライザー”です。

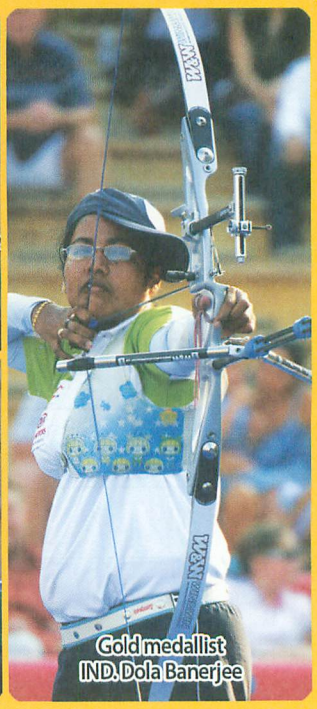

Gold medallist
RUS. Baljinima Tsyrempilov


Silver medallist
MEX. Juan Rene Serrano


Silver medallist
KOR. Eun Young Choi


Dubai, UAE-24 November 2007


Bronze medallist
RUS. Natalya Erdyniyeva


Gold medallist
IND. Dola Banerjee

ワールドカップファイナル・ドバイ2007とINNOボウ

World Cup Final Dubai 2007 with INNO BOW We got it!!

有限会社ウイン・ジャパン 〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町7-15 - 101 TEL. 06-6767-5525 FAX. 06-6767-3700 e-mail japan@win-archery.com

ネクストアーチェリー next CHERY

送料無料！

エヌプロダクツのリムは11枚プライウッドの芯材と超高級カーボンシートを独自の接着技術で一体化させ、高い耐久性と飛翔性能を実現。

気温50度・湿度80%という過酷な条件下の12時間連続シューティング・テストにおいても故障のない高品質が実証されました。
他社のリムと外観は似ていても、その性能には大きな差があります。
その違いを射って比較してお確かめ下さい。

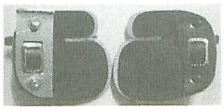
HOYT対応！NEW！



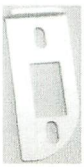


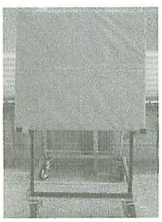

ZX－Xリムはオーダーメイドです。(長さ・強さをオーダーできます。)

価格は、ZZ－Xリム100，000円　NX－Xリムは80，000円　RX－Xリムは60，000円です。



●ネクストオリジナル特厚コードバン(ｱﾝｶｰﾊﾟｯﾄﾞ付き)タブ●
厚くてしかもなじむのが早く耐久性抜群のタブです。
アンカーパッドはアルミでできているので加工が簡単。サイトUP確実！
アンカーパッド付きタブ　左右　S/M/L　2，500円
アンカーパッド無しタブ　右のみ　S/M/L　2，000円
アンカーパッドのみ　左右　1，000円で販売中！





●ネクストターゲットマット●
継ぎ目無し国産ワラ100%仕様。
秋田国体・高知国体・千葉インターハイ・各地区ブロック国体など、多数採用！
着脱が容易な防水シート付きですので雨天時にも安心して御使用頂けます。
サイズは1300×1300×55mm　重量は約30kg　価格は11，550円です。
他にも、一畳サイズ　980×2000×55mm　7，875円
半畳サイズ　980×980×55mm　5，250円
ｺﾝﾊﾟｸﾄサイズ　500×500×55mm　2，625円があります。



●ネクスト移動式四脚●
スチールパイプに硬質のゴム付き。下の台車は取外しができ、上の部分は折りたためます。台車のゴム車輪は200ミリ径で自在ストッパー付きです。畳3枚載せても一人で移動できる優れものです。
サイズは80cm幅と　100cm幅の2種類があります。
価格は52，500円です。

NEW！ ネクストアーチェリー＆エヌプロダクツのリムレンタル開始！ 開始！

ネクストオリジナルカーボンリムとエヌプロダクツ製のリムをレンタル致します。
レンタル料金は1ペア　1ヶ月3,000円/2ヶ月5,000円/3ヶ月7,000円です。
(レンタル料金には返却時の着払い料も含まれています。)

サイズ・カラーなどの詳細はinfo@nextarchery.comまでお願いします。



その他、オリジナル商品盛り沢山のネクストアーチェリーを
是非ご覧下さい！

ネクストアーチェリー
〒870-0921　大分市萩原3丁目15－3
TEL: 097-551-3183　FAX:097-551-3287
URL: http://www.nextarchery.com/
E-mail: info@nextarchery.com

ドイツから新しいストリングが登場！

GIGA

雨ニモ負ケズ…

ドイツのストリング専門メーカーによって開発された、耐水性の非常に高い高分子ポリエチレン（HMPE）製ボウストリングが日本初上陸！
原糸の重量が0.97kg/dm³とダイニーマやスペクトラと同等のGIGAストリングの特徴は、ダイニーマやスペクトラの伸び率が4~5%なのに対し、1~2%程度に抑えられていること。耐紫外線や耐摩耗性能もダイニーマ・スペクトラ以上の性能をもち、従来品よりも高水準の耐久性があります。そして最大の特徴は、ダイニーマやスペクトラよりも吸水性が非常に低く、雨の日のサイトダウンが格段に少ないということ。水分を吸収しにくいので、リムの初速を落とす事がほとんどありません。GIGAストリングは、天候に左右されないタフなアーチャーになりたい人のためのストリングです。



S-1リカーブ用ストリング原糸
- ホワイト、ブラック、レッド、ブルー、イエロー
- 推奨ストランド数：16~22本
- 280m：¥7,140

S-ZEROコンパウンド用ストリング原糸
- ブラックのみ
- 推奨ストランド数：18~22本
- 450m：¥12,390

GIGAセンターサービング
- ホワイト、ブラック、レッド、ブルー、イエロー
- 90m：¥3,570

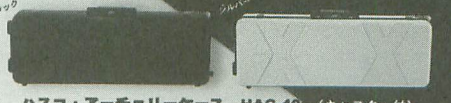
MADE IN JAPAN
の実力はスゴイ

NEWタイプのキャスター



NEW! HAC-400

試合で使う必要最小限の物が入り、移動がスムーズな上質のキャスター付きのケースがほしいという声から生まれたNEW HAC-400。



ハスコ・アーチェリーケース　HAC-400（キャスター付）
- ¥28,350（本体¥27,000）
- カラー：ブラック、シルバー、ブルー
- 外寸：820㎜ x 270㎜ x 180㎜
- 重量：3.4kg

*仕様および規格・カラーにつきましては予告なく変更させていただくことがあります。

HASCO ARCHERY　www.hasco-archery.com

〒543-0033 大阪市天王寺区堂ヶ芝2 - 5 - 4　TEL.06 - 4305 - 1666　FAX.06 - 4305 - 1686　e-mail : info@hasco-archery.com

高校生の皆さんへ

はじめまして、全日本学生アーチェリー連盟です。
高校生にインターハイや選抜など、全国大会があるように大学生にもインカレや王座決定戦など全国大会があります。毎年どの大会も選手の皆さんのおかげで素晴らしい盛り上がりを見せております。その大会に参加できるのは大学生だけ！皆さんも大学に入ってアーチェリーを続けて、一緒に大会を盛り上げていきましょう！！

2008年度大会予定

イカレインドア（大阪）
東日本大会・西日本大会（宮城、九州）
王座決定戦（静岡・つま恋）
インカレターゲット（埼玉）
インカレターゲット（広島）

大学生の大会はその運営のほとんどを学生だけで行っております。インターハイや全日本選手権と並ぶスムーズな運営……とはいきませんが、素晴らしい大会にするべく毎日努力しております。学連に興味を持たれたら学連役員や学連HPに気軽に聞きに来てください。

全日本学生アーチェリー連盟
ALL JAPAN STUDENT ARCHERY FEDERATION
http://www.student-archery.jp/

ほんとうの高性能。
ほんとうの低価格。

PRO Select
&
AVIA

PRO Selectのカーボンアロー本来が持つべき高性能。スタビライザーに初めて部分的剛性の変更という性能を付与したParabolic Stabilizer。アルミより安いカーボンアローAVIA。これまでアーチャーが望んでも手に入らなかったハイパフォーマンスをわたしたちは日本のすべてのアーチャーに届けたかったのです。まずは一度シュートしてみてください。なぜこれほど多くの支持を受けているのか、すぐに納得がいくはずです。そしてあなたが使っていた道具が決してベストチョイスではなかったことが理解できるはずです。

PRO Select ／ AVIA 日本輸入代理店
東北エンゼル
TEL・FAX 022-227-8042

anabuki college group

好きを極めてプロになる

学校法人 穴吹学園
専門学校 穴吹福祉医療カレッジ
〒770-0852　徳島市徳島町2-20

- 歯科衛生士学科
  ※厚生労働大臣指定歯科衛生士養成所（認可手続中）
- こども福祉学科
  ＜保育士専攻/社会福祉士専攻＞
- 医療情報管理学科
- 福祉医療事務学科

学校法人 穴吹学園
専門学校 穴吹デザインビューティカレッジ
〒770-0852　徳島市徳島町2-20

- 美容学科
- ビューティコーディネート学科
  （ネイル・メイク・エステ）
- ブライダル・ホテル学科
- グラフィックデザイン学科

学校法人 穴吹学園
専門学校 穴吹情報公務員カレッジ
〒770-0852　徳島市徳島町2-57

- デジタルクリエイト学科
  ＜Ｗｅｂ・ＣＧ専攻/ゲーム専攻＞
- 情報システム学科
- 情報ビジネス学科
- 企業ビジネス学科
- 行政ビジネス学科
  （公務員・民間企業）
- 公務員学科
  ＜国家Ⅲ種・地方初級専攻/警察・消防・自衛官専攻＞

資料請求・お問い合わせ先
学校法人 穴吹学園
穴吹カレッジグループ
専門学校 穴吹福祉医療カレッジ
専門学校 穴吹デザインビューティカレッジ
専門学校 穴吹情報公務員カレッジ
http://www.anabuki-college.ac.jp
info@anacolle.com
0120-18-3155



SAGA SPORTS

■スポーツ用品 ■スポーツ用機器

㈲佐嘉スポーツ

本店：〒847-0844 佐賀県唐津市菜畑3282番地１
Tel (0955)73-5696㈹
Fax (0955)74-8277

支店：〒848-0027 佐賀県伊万里市立花3965番地５
Tel (0955)20-4090
Fax (0955)20-4091

みそら野館洋弓場



い・い・汗・青・春・合・宿

北アルプス連峰を一望する白馬山麓にある

当館専用射場　巾４０M
長さ１００M

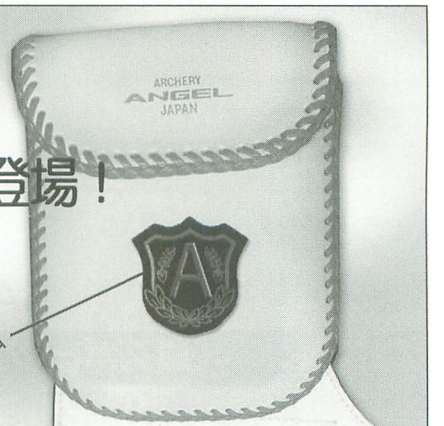
３０m、５０m、７０m、９０m
オールラウンド可能常設レンジ。
宿舎より約３００mの場所にあり
アカシアの木々の緑に囲まれた
気持ちのよい洋弓場です。

〒３９９－９３０１
長野県北安曇郡白馬村大字北城４５０
みそら野館
ＴＥＬ　０２６１－７２－２８００(ＦＡＸ兼)

ANGEL

校章・エンブレム入りの チームオリジナルクィーバー登場！

ATQ-DX・WPクィーバーのポシェット部分に、校章やクラブのエンブレム等を取り付けたオリジナルクィーバーを作製できるようになりました。





もっとカラフルに！ もっと自分らしく！

クィーバー内部の色を自由に選べるようになり、よりカラフルなクィーバーを作製できるようになりました。

株式会社エンゼル
〒110－0015 東京都台東区東上野1－7－12 徳永ビル2F　Tel. 03－3833－4972　Fax. 03－3833－4772

NARA ARCHIVE
あなたの大切な記念に、思い出の1枚
オリジナルデザインタオル



■　あなたの大切な記念日。
残しておきたい記念に、ずっと使える
タオルに残しておくことが出来ます。
大切な記念をタオルに。

e-towel.jp
いータオル

633-0063 奈良県桜井市川合274-5　フリーダイヤル 0120-2468-39　FAX0744-45-1768
http://www.e-towel.jp　　e-mail　info@e-towel.jp

松本平名産　こくのある 長芋　食物繊維の王様 ごぼう
10月末から新物がでます！長芋は翌春3月まで、ごぼうは年内中に予約承ります

古屋農園（百瀬芳和）　　長野県東筑摩郡山形村下竹田６７０７番地
Ｔｅｌ／Ｆａｘ　０２６３－９８－３１０１

信州発　美味いもの
全国発送承ります

寒暖の差が育てる甘味と酸味のバランス　聖高原りんご

サンつがる（9月中旬）　シナノスイート（10月半ば～下旬）
サンふじ（11月半ば～11月中）

柳原りんご園（柳原君子）　長野県東筑摩郡麻績村麻３５８８番地
Ｔｅｌ／Ｆａｘ　０２６３－６７－２１８１

選手の健闘をお祈りいたします



徳 山 大 学（経済学部・福祉情報学部）

〒745-8566　山 口 県 周 南 市 学 園 台

今年からアーチェリー部を新設いたしました。
ご支援の程よろしくお願いいたします。

ホームページアドレス
URL　http//WWW.tokuyama-ac.jp

もっとがいっぱい！

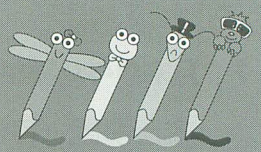
OA
OA機器
コピー機・FAX
グローリー
硬化計算機・紙幣計算機
NEC/パソコン

OFFICE
什器備品
カウンター・デスク
チェアー・保管庫
パーティション
金庫・収納庫

Print
印　刷
印刷物全般・コンピュータ用連続伝票
ポスター・リーフレット・パンフレット
チラシ・封筒・ハガキ・名刺

ADVERTISING
公　告
屋外広告塔・のぼり旗
プラスチック加工
カッティングシート文字

GIFT NOVELTY
ギフト商品
贈答品・中元・歳暮用品
慶事・弔事
イベント用品



お客様のニーズを
トータルコーディネート

「もっと」便利に。
「もっと」快適に。
「もっと」素敵に。
「もっと」楽しく。

そんなお客様の声を私たちは大切にしています。お客様のあらゆるニーズにお応えするために、印刷に留まらず様々な業務展開に挑戦しています。
つねに時代の先にある物を見つめ、捉え、活かす。それが、山口県農協印刷です。

JAグループ山口
noin 株式会社山口県農協印刷
☎ 083-989-6100（代）

〒754-0897
山口県山口市嘉川668番地1
F A X 083-989-6111
http://y-noin.jp/

発行日　平成20年４月

編　集　総務委員会
発行所　㈶全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部
事務局　〒506−0059　岐阜県高山市下林町353
高山西高等学校内　TEL（0577）32-2590
FAX（0577）33-9911
http://www.ajhaf.or
印刷所　株式会社 山口県農協印刷
〒754-0897　山口県山口市嘉川668番地1
TEL 083-989-6100（代）

K VANES

フレッチャーを使えばどれだけ正確に羽が貼れるかを知っている人達と
フレッチャーを使えばどれだけ正確に羽が貼れるか忘れてしまった人達へ

www.kprobaymetal.com



www.kprobaymetal.com

kprobaymetal

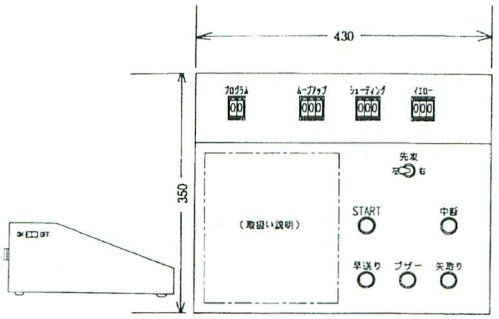
Miyamasuzaka Building 1001, 2-19-15 Shibuya Shibuyaku Tokyo
TEL/FAX 03-3797-7645

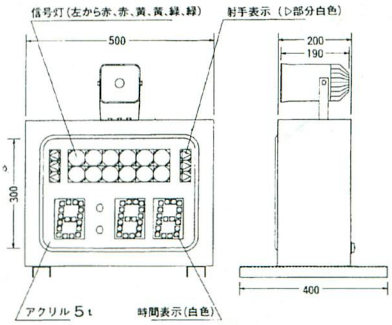
アーチェリー競技用表示装置

（全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部　御推薦）





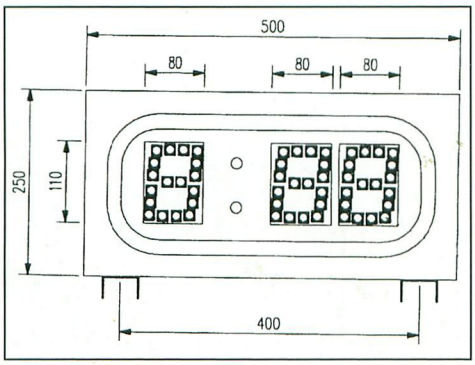




操　作　器　　表　示　板

(1)操作器　1台 365,000－　(2)表示板　1面　463,000－　(3)ケーブル　50m 41,500－

アーチェリータイム表示装置



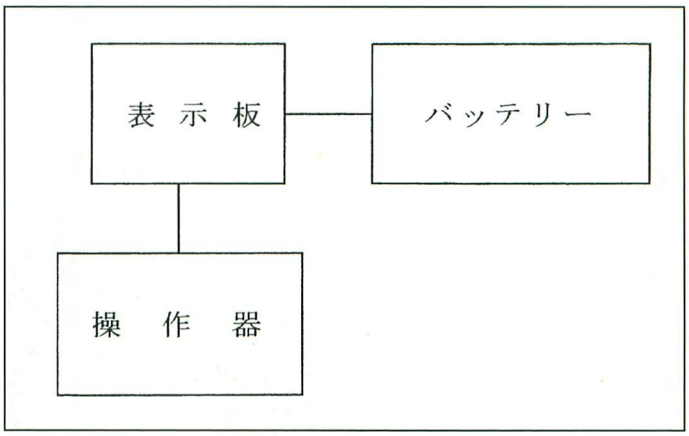


表　示　板　　システム構成

(1)表示板　1台　153,000－　(2)操作器　1台　32,000－　(3)バッテリー　23,000－

販売元

西尾レントオール(株)RA西日本営業部

RA大阪第2営業所

〒550-0011　大阪市西区阿波座1-13-13
サムティー西本町中央ビル8F
TEL 06-4391-0240
FAX 06-6531-0037

製造元

株式会社　**啓　明　電　装**

〒546-0041
大阪市東住吉区桑津２丁目６番４号
ＴＥＬ　(06)6719-4504
ＦＡＸ　(06)6719-5073